

介護のしごとと魅力発信等事業

(情報発信事業)
成果報告書

「自分にできる」がきっと見つかる

これからのKAIGO



2023/4/28

1. 事業対象者の設定・企画委員会の実施

事業対象者の設定

//// //// //// //// //// ターゲット設定 //// //// //// ////

本事業のターゲットを、潜在的な労働力である「アクティブシニア層」、多様な働き方を求める「ミドル層（子育てを終えた層を含む）」、人材の受け皿となる「介護事業者」の3方に設定しました。



ターゲット① アクティブシニア層

- 地域や社会と関わりを持ち働くことの意義
- 周辺業務という業務区分の理解
- 福祉・介護の仕事の魅力、やりがい

定年退職を迎えセカンドキャリアについて考える60歳以上の層。周辺業務という業務区分や仕事のやりがい、地域とのつながりの重要性など、シニアの興味関心ごとを入口に、介護業界への参入を促進する。



ターゲット② ミドル層（子育てを終えた層を含む）

- 仕事内容や働き方の多様性
- ロールモデルとキャリアパスの提示
- 福祉・介護の仕事の魅力、やりがい

子育てがひと段落着いて復職を考える層や、他業種からの転職を考えている層（主に40～50代）。多様な働き方やキャリアパスを示すことで介護業界への関心を高める。



ターゲット③ 介護事業者

- 多様な働き方ができる職場づくりの方法
- マネジメントの先進事例の横展開

慢性的な人手不足など、人材マネジメントに悩む介護事業者に対して先進事例の紹介などを行うことで、多様な人材の受け入れを促進する。



企画委員会の実施

■企画委員会の設置

職能団体・事業者団体、介護実践者、有識者等で構成する企画委員会を設置。年3回会議を実施し、効果的な広報と正しい情報発信に努めました。

<開催日>

第1回 令和4年 8月 1日 (月) 14:00～15:30

第2回 令和4年12月1日 (木) 18:00～19:30

第3回 令和5年 3月30日(木) 14:00～15:30

※いずれもオンラインでの開催

<企画委員>

- ・大崎 雅子氏 (全国社会福祉法人経営者協議会福祉人材対策委員会PR戦略特命チーム)
- ・太田 二郎氏 (公益社団法人全国老人福祉施設協議会介護人材対策委員長)
- ・高瀬 比左子氏 (特定非営利活動法人未来をつくるkaigoカフェ代表)
- ・町 亞聖氏 (フリーアナウンサー、ジャーナリスト)
- ・山野 雅弘氏 (公益社団法人全国老人保健施設協会 人材対策部会)

<オブザーバー>

- ・厚生労働省様 社会・援護局 福祉基盤課 福祉人材確保対策室 室長補佐 塩野 勝明 様
- 社会・援護局福祉基盤課マンパワー企画係 係長 田本公一朗 様
- 社会・援護局福祉基盤課 福祉人材確保対策室 介護人材確保・広報戦略対策官 藤野裕子様
- 社会・援護局福祉基盤課マンパワー企画係 神林 俊暢様
- ・PwC コンサルティング合同会社 一二三 様

<事業主体> (朝日新聞社 メンバー

- ・メディアデザインセンターなかまある編集部ビジネスディレクター 神出 亮 【司会進行】
- ・メディアビジネス局ソリューションデザイン部 平澤 歩
- ・メディアデザインセンターなかまある編集部 岩崎 賢一 他

企画委員会の実施

<開催日>

第1回 令和4年 8月 1日（月） 14:00～15:30

■参加者(企画委員)

- ・大崎雅子 氏、太田二郎 氏、高瀬比左子 氏、町亞聖 氏
（山野 雅弘 氏は欠席につき後日ヒヤリングを実施

■主な議題

- ・事業内容全体紹介、各企画に対する意見ヒヤリング

■企画委員からの主なコメント

- ・コンテンツがたくさんあるので、事業者間だけでなく、各都道府県とも合同で取り組みができると良い結果につながると思う。
- ・これから在宅介護や在宅医療など、建物の中で完結する時代が終わったので、ケアの力がより重要になる。専門性の高い人たちが力を発揮できる環境はもちろん、そういった方を支える方々を各地域に作ることが大事だと考える。
- ・介護労働センターの実態調査を見ると、介護現場の高齢化が進んでいます。介護保険制度ができて20年以上が経過して、いつまでも現場は若くはない。介護現場の高齢化が深刻化している中で、特に訪問介護事業所の高齢化は悲惨な状態であるヘルパーが運転する車の多くには、シルバーマークが貼ってある状況で、運転免許を返納する年齢になったらヘルパーを続けられず。これからは40～50代のアクティブシニア層へのアプローチが大事になってくると考えられる。これまで朝日新聞が作成したコンテンツをアーカイブ化して、自由に使えるフリー素材にしてもらいたい。
- ・ミドル層で復職を考えている方々が実際に働けるように、メディアを通じて、準備金などの助成金制度をていねいに伝えてもらいたい。例えば、子育てを終えた方が実際に復職したケースなどを紹介するといったコンテンツ等。
- ・潜在介護福祉士会に所属している人もいますが、なかなか把握が難しい状況である。ただ、子育てを終えた層の方々は復職を考えている人が多いので、その層にどうやってアピールするかが課題。
- ・潜在介護福祉士の資格を持っている方全員が、潜在介護福祉士会に所属しているわけではないので把握が難しくなっている。潜在介護福祉士の資格を持っている人の正確なデータがないのも問題である。介護福祉士の資格を持っていても、過去のハードワークの経験から戻りたくないと思っている人もいる。今は昔と比べて働く環境が良くなっているなので、その周知も人材確保の大事なポイントだと思われる。

企画委員会の実施

<開催日>

第2回 令和4年12月1日（木）18:00～19:30

■参加者(企画委員)

- ・太田二郎 氏、高瀬比左子 氏、町亞聖 氏、山野 雅弘 氏
(大崎雅子氏は欠席につき後日ヒヤリングを実施)

■主な議題

- ・事業進捗報告

■企画委員からの主なコメント

- ・介護のしごと魅力発信等事業が良質なコンテンツを作成しているが、我々全国老人保健施設協会が活用しきれていない。全国各地の施設に届けることが課題。我々でどうにかできる問題ではないが、介護職の人材の養成校が減っていることも問題。
- ・アクティブシニア層向けの動画をどう普及していくかが課題だと思う。動画の活用事例や好事例のハウツーが共有しきれていない。失敗例も共有できるといい。冊子に掲載している介護職の平行キャリア人材も、より周知が必要だと思う。
- ・「介護助手」のネーミングについては朝日新聞社だけで決められる問題ではないし、厚生労働省が決めるものでもない。例えばメタボという言葉は全国的に周知されたが、ネーミングの公募を試みるのもひとつの案だと思う。
- ・介護助手というネーミングは決して悪いわけではない。助手なら責任が大きくないからと働いてくれる人もいる。ただ事業者からすると、助手ならできる安易な気持ちで働いてほしくないという意見もある。
- ・ネーミングを業界全体で統一するのは難しい。事業者ごとに求人時のネーミングを変えているところもある。どのネーミングが良いのかデータを取るの難しい。そもそも仕事のネーミングより業務内容で求人を選んでいる方もいる。キャリアを重視している方からすると、助手というネーミングに魅力を感じない人がいるのも事実。介護助手というネーミングで求人をしているのは大手の法人が多いように感じる。
- ・介護助手以外にケアサポーターなどのネーミングを使用しているところもあるが、国の審議会では介護助手を使用しているのが現状である。

企画委員会の実施

<開催日>

令和5年 3月30日(木) 14:00～15:30

■参加者(企画委員)

・大崎雅子 氏、太田二郎 氏、高瀬比左子 氏 (町亞聖氏、山野 雅弘 氏は欠席につき後日ヒヤリングを実施)

■主な議題

・事業成果報告

■企画委員からの主なコメント

・アクティブシニア層向けの動画配信、イベントの開催、どれも有効かつ効果的な成果が得られたと思う。11月11日の「介護の日」が形骸化している。これまでは各種団体がイベントを開催して、介護を広めようという意識があったが、ここ十数年はポスターも作られなくなっている。

・ミドル層は介護業界だけでなく、他業界でも人材が奪い合いになっている。今後ミドル層向けのアプローチは、他産業との競争に勝つために知恵を絞らないといけない。ただ、いずれにしても当初の目的上の成果は出せたのではないか。

・資料から55歳から60歳の男性が非常に熱心であることが感じられる。また、アクティブシニア層からは「もう少しアクションを起こしてみよう」という心の動きが感じられ、それをどう継続させていくか。全国社会福祉法人経営者協議会では、会員約8,000名が集う日本全国マップがある。各都道府県をクリックすると、会員法人が表示され、各介護関連施設が登録されている。アクションを起こしたいと思った人が、自分が生活する地域にどのような団体・施設があるかを探すときにこの日本全国マップを活用してもらいたい。実際に探そうとすると意外と見つけにくいいため、連動すると良い。会員法人には私から伝えることができる。今後は興味がある人の行動と受け皿のマッチングが非常に重要になる。

・動画は好評だが、それを他の団体や都道府県に届け、どう活用していただくかが今後の課題。あとはアクティブシニア層なら入門的研修で良いが、ミドル層は初任者研修から受けたいと思う。ターゲットの的や他の事業者との差別化も課題だと思う。今後は介護のしごと魅力発信等事業が何を求められているか、どの方向に向かうのかも考えないといけない。

・私どもの施設は特別養護老人ホーム80床に障害者の支援施設20床が合体している。高齢者と障害者の施設長をしている。人口減少だけでなく、お客様が求めるニーズとの相違などにより、入居施設に限らずデイサービスも稼働が落ちている。また障害者は在宅サービスが充実し、施設入所が後回しになっている。先日東海北陸ブロックの関係者で集まり、満床になっている施設を聞いたら半分しか手が上がらなかった。介護施設も障害者施設も、以前のように入所待ちをしている人がいる現象はなくなった。お客様が施設を選ぶフェーズに入り、事業主からすると淘汰がはじまっている。選ばれる施設を経営しなくてはいけない。そのためには経営力やマネジメントスキルを持つ人材確保が必要。そういった人材を確保するためには、地域との接点を持たないといけない。

・地域を良くする、超高齢社会という社会課題を解決する視点があると、若手からお年寄りまで関心を持ってもらいやすい。それには地域とつながる拠点にする発想、場づくりをすることで、優れた人材が入ってくる。もう少し事業者同士のつながりがあると、BCPについて、人材確保の困難な部分など、助け合いができると小規模な事業者も存続できる可能性が上がる。

具体的な手法

オールターゲット向け施策

事業ポータルページの制作・運用

昨年度まで多くのアクティブシニア層が訪れるウェブメディア「Reライフ.net」および「なかまある」を活用して記事等を掲載してまいりましたが、ユーザーの利便性を考慮し、過去事業および今年度事業で作成した啓発ツールを1ページに集約した**事業ポータルページ**を制作しました。ポータルページではアクティブシニア、ミドル層、介護事業者の各ターゲット向けにそれぞれのコンテンツをまとめ**基本的な情報がわかりやすくまとまっているページ**を作成し朝日新聞デジタルにて掲載をしました。



国民の誰もが簡単にアクセス可能

2. アクティブシニア層向け施策

- ① YouTubeを活用した理解促進
- ② アクティブシニアコミュニティを活用した大型イベントの開催
- ③ 朝日新聞を活用した興味喚起・広報啓発
- ④ Facebookページを活用したコミュニティの関係強化
- ⑤ アクティブシニアコミュニティを活用したアンケートの実施

具体的な手法

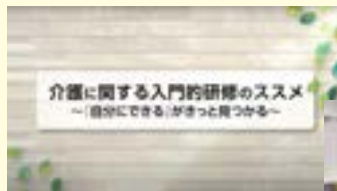
アクティブシニア層向け施策①

YouTubeを活用した理解促進

介護の仕事の魅力を映像を通じてわかりやすく伝えるために、令和2年度事業で制作した周辺業務の多様性を紹介する動画「これからのKAIGO～みんなの働き方・関わり方～」と令和3年度事業で制作した入門的研修の受講を促進するための動画「介護に関する入門的研修のススメ」を、日本最大の動画共有サービスYouTubeで広告配信しました。



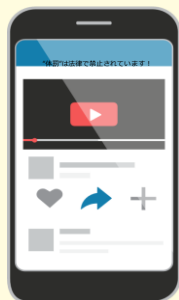
介護の仕事の理解促進



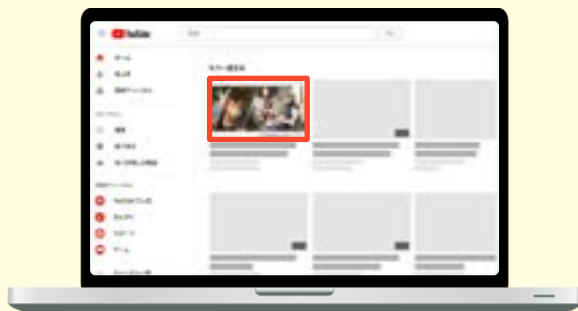
介護の仕事への興味喚起



動画の活用で自分の働く姿がイメージしやすくなります。



Google広告と同じようにターゲティング配信ができるため、重点ターゲットへ効果的に配信が可能。



配信概要

- ・実施時期：令和4年11月～
- ・ターゲット 55才以上の男女を中心に配信
- ・対象動画：①入門的研修動画「介護に関する入門的研修のススメ」の紹介
②周辺業務紹介動画「動画で学ぶ介護のしごと～みんな働き方・関わり方～」
- ・再生回数：①合計87,270回再生
②合計405,210回再生

◇アクティブシニア向けに動画でわかりやすく介護のしごとを紹介

「動画で学ぶ介護のしごと～みんなの働き方・関わり方～」

資格や介護経験がなくてもスタートできる「**周辺業務**」で活躍するアクティブシニアが多数出演。記録管理、リネン交換、レクリエーション、事務、DIY、外出支援、掃除、経理、生活支援、調理、送迎運転の**全11種類**の仕事について、ポイントを絞って紹介しています。それぞれの担い手として活躍が期待される**同世代のアクティブシニア層**に対して「**周辺業務**」を具体的にわかりやすく伝えました。

動画で学ぶ介護のしごと
～みんなの働き方・関わり方～



介護に関する入門的研修のススメ ～「自分ができる」がきっと見つかる～



「完全週給」を確保するためのゆったりとした勤務形態で働いています



フレイル予防もかねて、いくつになっても自信につながる仕事をしたい



培ったスキルが主かせ、社会につながっていられる仕事です



「いつでもおいしい食事を楽しんで」居酒屋で培った料理の腕ふるう



亡くなった親や夫にできなかったことをみなさんにお話ししてくて



必要としてくださる場所で、楽しく働いています



月に働く私も楽しめて、毎日働かせてもらってます



「自分ができること」で働くことができ、みなさんに元気もらってます



すべてが学びの毎日 人との関わりを大切にこころを込めて頑張ります



元気なシニアの講習会で見つけた自分にもできるあふ



手馴れた味わいかして 介護現場で楽しくお手伝い



アクティブシニア層向け施策①

YouTubeを活用した理解促進

大場武夫さん（業務：送迎運転）

レンタカー会社で働いた経験を生かし、高齢者の自宅と介護事業所を行き来する、送迎ドライバーを務める大場さん。安全のため勤務形態はゆとりがたっぷり。

「人にやさしく対応できるようになった」と笑顔で振り返ってくれました（東京都練馬区）



年齢	性別	視聴回数	表示回数	視聴率	25% まで再生された動画	50% まで再生された動画	75% まで再生された動画	100%まで再生された動画
55～64 才	男性	9,012	17,251	52.24%	44.16%	35.32%	30.45%	27.07%
55～64 才	女性	11,276	22,094	51.04%	42.54%	34.12%	29.05%	25.66%
55～64 才	不明	371	771	48.12%	39.35%	31.76%	25.49%	23.01%
65 才以上	男性	7,898	15,624	50.55%	43.00%	34.03%	28.80%	25.60%
65 才以上	女性	8,971	17,744	50.56%	41.80%	32.93%	27.86%	24.60%
65 才以上	不明	202	467	43.25%	36.11%	28.23%	23.85%	20.35%
合計または平均		37,730	73,951	51.02%	42.76%	34.03%	28.97%	25.66%

アクティブシニア層向け施策①

YouTubeを活用した理解促進

遠藤ノブイさん（業務：調理）

調理担当の遠藤ノブイ（えんどう のぶい）さん。かつて居酒屋で培った料理の腕前を、住宅型有料老人ホームで発揮する遠藤さん。「いつまでもおいしい食事を楽しんでほしい」その一心で週3日、料理を続けています。遠藤さんの料理は、入居者はもちろん、スタッフからも絶賛されています。



年齢	性別	視聴回数	表示回数	視聴率	25% まで再生された動画	50% まで再生された動画	75% まで再生された動画	100% まで再生された動画
55～64 才	男性	8,644	16,498	52.39%	42.25%	33.65%	28.94%	25.94%
55～64 才	女性	10,727	20,861	51.42%	40.92%	32.55%	27.66%	24.68%
55～64 才	不明	394	796	49.50%	39.37%	30.89%	25.19%	22.03%
65 才以上	男性	7,599	14,982	50.72%	40.67%	32.06%	27.28%	24.33%
65 才以上	女性	8,577	16,938	50.64%	39.83%	31.32%	26.61%	23.57%
65 才以上	不明	179	439	40.77%	29.63%	20.60%	16.90%	13.89%
合計または平均		36,120	70,514	51.22%	40.83%	32.31%	27.53%	24.54%

アクティブシニア層向け施策①

YouTubeを活用した理解促進

細越フミ子さん（業務：生活支援）青森県八戸市から上京したのが3年前。
「元気なうちは働こう」と探して、見つけた仕事が高齢者の「見守り」でした。
亡くなった親や夫に対して、できなかったことをお返しできれば... 働く幸せを
かみしめながらの毎日です。



年齢	性別	視聴回数	表示回数	視聴率	25% まで再生された動画	50% まで再生された動画	75% まで再生された動画	100%まで再生された動画
55～64 才	男性	8,509	16,036	53.06%	42.82%	33.42%	29.03%	25.65%
55～64 才	女性	10,811	21,350	50.64%	40.35%	32.06%	27.75%	24.72%
55～64 才	不明	394	758	51.98%	42.50%	33.60%	26.43%	23.90%
65 才以上	男性	7,634	14,885	51.29%	40.77%	31.50%	26.90%	23.70%
65 才以上	女性	8,821	17,457	50.53%	39.69%	31.34%	27.15%	24.36%
65 才以上	不明	126	355	35.49%	26.69%	21.35%	17.70%	16.57%
合計または平均		36,295	70,841	51.23%	40.79%	32.04%	27.65%	24.58%

アクティブシニア層向け施策①

YouTubeを活用した理解促進

塚田一雄さん（業務：経理）

介護業界で不足している人材は、介護職員だけではありません。送迎も調理員も、「経理」担当も足りません。元銀行マンが選んだ再就職先は、藤沢市にある小規模多機能型の介護事業所。経理の仕事で縁の下を支えています。



年齢	性別	視聴回数	表示回数	視聴率	25% まで再生された動画	50% まで再生された動画	75% まで再生された動画	100%まで再生された動画
55～64 才	男性	9,442	17,781	53.10%	45.82%	36.85%	32.11%	28.86%
55～64 才	女性	12,171	23,412	51.99%	44.55%	35.45%	30.66%	27.32%
55～64 才	不明	463	923	50.16%	44.93%	36.12%	29.30%	25.22%
65 才以上	男性	8,349	16,771	49.78%	43.47%	34.49%	29.56%	26.07%
65 才以上	女性	10,130	20,252	50.02%	42.75%	33.95%	29.32%	26.10%
65 才以上	不明	240	510	47.06%	40.12%	32.61%	28.06%	22.92%
合計または平均		40,795	79,649	51.22%	44.12%	35.17%	30.38%	27.04%

アクティブシニア層向け施策①

YouTubeを活用した理解促進

長竹町子さん（業務：掃除）

マンション管理業務は長いものの、有料老人ホームに再就職してまだ1カ月。長竹さんにとって、すべてが学びの毎日です。**マンションも介護施設も、人が暮らす場所。**入居者の皆さんの「輪」を大切に、掃除の仕事に心を込めています。



年齢	性別	視聴回数	表示回数	視聴率	25% まで再生された動画	50% まで再生された動画	75% まで再生された動画	100% まで再生された動画
55～64 才	男性	9,438	18,460	51.13%	45.13%	35.92%	30.66%	27.64%
55～64 才	女性	12,005	23,669	50.72%	43.98%	35.14%	29.79%	26.50%
55～64 才	不明	450	909	49.50%	43.96%	36.21%	28.35%	25.03%
65 才以上	男性	8,471	17,222	49.19%	42.81%	34.35%	29.20%	25.89%
65 才以上	女性	9,902	19,815	49.97%	43.23%	34.30%	29.03%	25.44%
65 才以上	不明	224	525	42.67%	35.42%	28.41%	22.35%	19.51%
合計または平均		40,490	80,600	50.24%	43.75%	34.91%	29.61%	26.31%

アクティブシニア層向け施策①

YouTubeを活用した理解促進

田中美代子さん（業務：外出支援）ボランティアとして通い始めたデイケアで、周囲の勧めもあり50代で資格を取得。介護職員として働くようになったある日、独立した元同僚から一本の電話が――。リハビリを支援するデイサービスで、外出・社会参加など工夫を凝らしています。



年齢	性別	視聴回数	表示回数	視聴率	25%まで再生された動画	50%まで再生された動画	75%まで再生された動画	100%まで再生された動画
55～64才	男性	9,277	18,101	51.25%	43.91%	34.88%	30.01%	26.82%
55～64才	女性	11,448	22,847	50.11%	42.19%	33.01%	28.16%	25.11%
55～64才	不明	434	872	49.77%	42.74%	32.87%	27.29%	24.27%
65才以上	男性	8,345	16,796	49.68%	42.46%	33.15%	28.43%	25.17%
65才以上	女性	9,456	19,153	49.37%	41.03%	31.83%	27.30%	24.26%
65才以上	不明	212	521	40.69%	33.40%	24.13%	19.31%	16.41%
合計または平均		39,172	78,290	50.03%	42.31%	33.12%	28.37%	25.24%

アクティブシニア層向け施策①

YouTubeを活用した理解促進

林義和さん（業務：記録管理）現役時代はメーカー勤務で、営業やプログラミングに従事した林さん。訪問看護のデータベース入力作業や、医師・看護師向けの書類作成を担当し、システムエンジニアとしての腕前を、介護現場の情報管理に活かしています。



年齢	性別	視聴回数	表示回数	視聴率	25%まで再生された動画	50%まで再生された動画	75%まで再生された動画	100%まで再生された動画
55～64才	男性	8,902	16,893	52.70%	44.66%	35.65%	30.68%	27.55%
55～64才	女性	11,341	21,435	52.91%	44.57%	35.35%	30.08%	26.76%
55～64才	不明	407	796	51.13%	41.87%	33.42%	26.63%	23.82%
65才以上	男性	7,997	15,883	50.35%	42.21%	33.61%	28.71%	25.39%
65才以上	女性	9,510	18,288	52.00%	43.42%	34.41%	29.02%	25.63%
65才以上	不明	157	397	39.55%	33.76%	27.16%	23.10%	21.07%
合計または平均		38,314	73,692	51.99%	43.71%	34.75%	29.58%	26.30%

アクティブシニア層向け施策①

YouTubeを活用した理解促進

矢嶋有里さん（業務：事務）訪問看護の会社で正職員として、事務全般を引き受ける矢嶋さん。銀行や病院、社会保険労務士事務所で、積み重ねてきた経験を活かしています。看護師、介護職員たちが働きやすい職場づくりに貢献しています。



年齢	性別	視聴回数	表示回数	視聴率	25%まで再生された動画	50%まで再生された動画	75%まで再生された動画	100%まで再生された動画
55～64才	男性	8,101	14,600	55.49%	42.92%	34.55%	29.65%	26.78%
55～64才	女性	9,717	19,553	49.70%	37.28%	29.54%	25.26%	22.27%
55～64才	不明	312	663	47.06%	34.49%	25.26%	20.57%	18.00%
65才以上	男性	7,171	13,329	53.80%	41.07%	32.50%	27.40%	24.07%
65才以上	女性	7,771	15,644	49.67%	36.57%	29.25%	24.78%	21.94%
65才以上	不明	140	357	39.22%	27.58%	20.33%	16.43%	13.37%
合計または平均		33,212	64,146	51.78%	39.10%	31.13%	26.49%	23.50%

アクティブシニア層向け施策①

YouTubeを活用した理解促進

安中美津江さん（業務：レクリエーション）

介護におけるレクリエーションとは、身体を動かし、笑って楽しむことで、心身の機能維持・回復を目的としています。古民家を活用したデイサービス「いぶき」でひとときわ明るい元気印の安中さんは、認知症の人でも楽しめるレクリエーションを研究し続けています。



年齢	性別	視聴回数	表示回数	視聴率	25%まで再生された動画	50%まで再生された動画	75%まで再生された動画	100%まで再生された動画
55～64才	男性	7,761	14,079	55.12%	44.28%	34.96%	30.05%	27.01%
55～64才	女性	10,154	19,611	51.78%	40.70%	31.85%	27.53%	24.42%
55～64才	不明	329	646	50.93%	38.26%	29.39%	25.35%	21.77%
65才以上	男性	6,729	12,893	52.19%	41.90%	33.12%	28.37%	24.86%
65才以上	女性	8,288	16,497	50.24%	39.37%	30.60%	26.10%	22.89%
65才以上	不明	168	364	46.15%	35.23%	26.83%	23.85%	21.14%
合計または平均		33,429	64,090	52.16%	41.33%	32.41%	27.84%	24.64%

アクティブシニア層向け施策①

YouTubeを活用した理解促進

浅倉文夫さん（業務：リネン交換）

40年にわたりIT業界で働いてきた浅倉さんが72歳で再就職したのは新設の特別養護老人ホーム。主な担当業務はリネン交換、未知の仕事でしたが、持ち前の探究心でホテルマン並みのテクニックを身につけました。美しいベッドメイキングをご覧ください！



年齢	性別	視聴回数	表示回数	視聴率	25% まで再生された動画	50% まで再生された動画	75% まで再生された動画	100%まで再生された動画
55～64 才	男性	8,559	15,828	54.08%	41.87%	33.98%	29.16%	26.11%
55～64 才	女性	10,490	20,568	51.00%	38.56%	30.65%	26.32%	23.47%
55～64 才	不明	367	722	50.83%	38.88%	30.35%	26.71%	23.92%
65 才以上	男性	7,160	13,752	52.07%	39.41%	31.03%	26.55%	23.43%
65 才以上	女性	8,426	16,781	50.21%	37.02%	29.82%	25.36%	22.51%
65 才以上	不明	181	431	42.00%	25.58%	19.53%	16.28%	14.65%
合計または平均		35,183	68,082	51.68%	39.04%	31.22%	26.73%	23.79%

アクティブシニア層向け施策①

YouTubeを活用した理解促進

岩下和美さん（業務：DIY）美容師業と介護の資格をもつ岩下さんは、デイサービスで認知症の人たちとDIYを楽しむ仕事を受け持っています。トールペイントやヨガ、カラオケ—多趣味を活かして、明るく楽しく、生きがいを引き出す介護に挑戦中です。



年齢	性別	視聴回数	表示回数	視聴率	25% まで再生された動画	50% まで再生された動画	75% まで再生された動画	100% まで再生された動画
55～64 才	男性	8,071	14,768	54.65%	42.19%	33.49%	28.12%	25.35%
55～64 才	女性	10,018	19,627	51.04%	37.80%	29.88%	25.16%	22.22%
55～64 才	不明	324	632	51.27%	39.84%	31.59%	27.46%	25.87%
65 才以上	男性	7,002	13,248	52.85%	39.89%	31.58%	26.40%	23.44%
65 才以上	女性	8,022	16,441	48.79%	35.70%	27.97%	23.68%	21.06%
65 才以上	不明	146	385	37.92%	27.91%	21.45%	17.31%	16.02%
合計または平均		33,583	65,101	51.59%	38.65%	30.53%	25.69%	22.88%

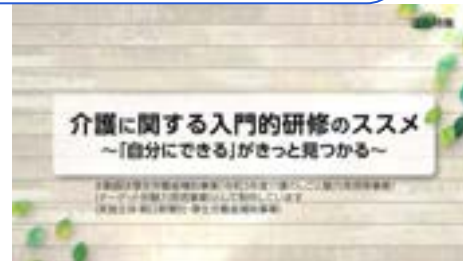
具体的な手法

配信結果レポート例

アクティブシニア層向け施策①

YouTubeを活用した理解促進

動画「介護に関する入門的研修のススメ」では、高齢者が福祉・介護の仕事で働くことのメリットを学ぶことができます。また、入門的研修の一部カリキュラムや、介護施設のオンライン見学なども紹介。介護の仕事の魅力について、より深く知ることができます。



年齢	性別	視聴回数	表示回数	視聴率	25% まで再生された動画	50% まで再生された動画	75% まで再生された動画	100%まで再生された動画
55～64 才	男性	11,096	34,577	32.09%	8.26%	6.18%	5.22%	4.59%
55～64 才	女性	13,219	57,517	22.98%	4.68%	3.27%	2.64%	2.09%
55～64 才	不明	398	1,679	23.70%	5.79%	4.44%	4.21%	2.98%
65 才以上	男性	19,216	73,600	26.11%	4.61%	3.05%	2.43%	2.08%
65 才以上	女性	35,690	183,267	19.47%	2.23%	1.42%	1.08%	0.86%
65 才以上	不明	797	4,985	15.99%	1.86%	1.10%	0.94%	0.65%
合計または平均		80,416	355,625	22.61%	3.72%	2.53%	2.03%	1.68%

大規模アクティブシニアコミュニティを活用した大型イベントの開催

大規模アクティブシニアコミュニティ「Reライフプロジェクト」が「人生100年時代のLIFE SHIFT」をテーマにしたウェビナーを開催。アクティブシニアに対してセカンドキャリアの一步を踏み出すきっかけ作りとともに、その選択肢としての介護の仕事の魅力を伝えます。イベントは3部構成とし、1部ではアクティブシニアのインフルエンサーやキャリアチェンジを行った著名人と介護職を交えたトークショーを行い幅広い参加者の関心を集めます。2部では介護の仕事の入門的研修の一部を実施、3部で実際にアクティブシニアの働く姿を伝えることで等により実践的な内容を学びます。

これからKAIGO × ReLIFE PROJECT × なかまある

人生100年時代のLIFE SHIFT

参加費 無料
YouTube Live / ライブ配信

～あなたのできるを探してみませんか？～
Reライフプロジェクトがセカンドキャリアを考える方に向けて、「人生100年時代のLIFE SHIFT」をテーマにしたオンラインイベントを開催します。

抽選で **5,000円**の Amazonギフトカードを 100名様にプレゼント!

日時 **2/18** 土 14:00～16:00(予定)

講師 竹原芳子氏、内多勝廣氏

お申し込み・イベントの詳細はこちら>>>

※本事業は、「令和4年度介護のしごと魅力発信等事業(情報発信事業)」(実施主体: 株式会社・厚生労働省補助事業)として実施しています。



実施日時：令和5年2月18日14時～16時

事前応募 **1,381**名

当日視聴 **527**名

アーカイブ視聴 **101,881**回

50～69歳が約 **63%**

大規模アクティブシニアコミュニティを活用した大型イベントの開催

- 「人生100年時代のLIFE SHIFT～あなたのできるを探してみませんか?～」プログラム

【プログラム】

■1部 人生100年時代のLIFE SHIFT～あなたのできるを探してみませんか?
俳優・竹原芳子（どんぐり）さんと国立成育医療研究センター「もみじの家」のハウスマネージャー・内多勝康さんによるトークショーです。お二人の経験からセカンドキャリアの働き方について考えます。

■2部 介護に関する入門的研修のススメ～「自分にできる」がきっと見つかる～
竹原芳子さんとReライフ読者会議メンバーが、介護に関する入門的研修の一部講義（ボディーメカニクスなど）を体験。その模様を配信します。

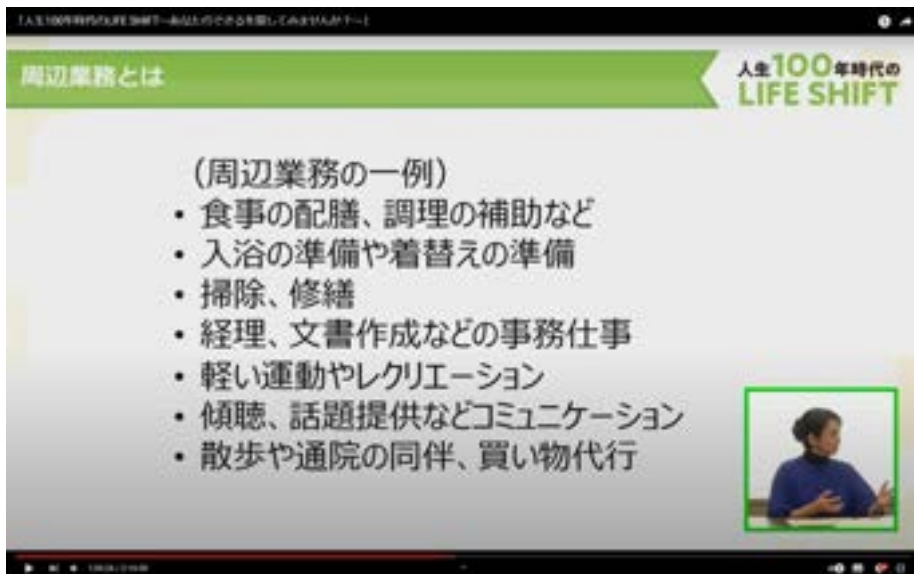
講師：糸魚川恒さん（株式会社ソラスト専任講師）

■3部 「あなたにできるがきっとある」アクティブシニアのKAIGOの働き方
介護施設の事業者の方が、アクティブシニアが実際にどのように働き、活躍をしているかについて紹介します。

講師：成田和代さん（社会福祉法人柏友会 特別養護老人ホーム桑寿園 副園長）

司会進行：町亞聖さん

大規模アクティブシニアコミュニティを活用した大型イベントの開催




大規模アクティブシニアコミュニティを活用した大型イベントの開催



大規模アクティブシニアコミュニティを活用した大型イベントの開催



シニアの方が介護の仕事に向く理由





今まで生きてきた中で身につけた
多くの**経験**と**知識**が活かされる

えい子さん 72歳

趣味； ガーデニング ダンス

“最初は園で清掃の仕事をしました。
元々人に関わることが好きなので
今の仕事をしてたくさん
の人達と**触れ合う**機会
があって楽しいです。
利用者さんに接して
**自分の生き方や家族
の生活**について
考えるようになりました。



三方良し



アクティブ
シニア

利用者
事業者

地域
社会

大規模アクティブシニアコミュニティを活用した大型イベントの開催

当日視聴者の動向について

コンテンツに対する興味

ライブ配信の視聴者数の動向

同時視聴者数

ライブ配信中

557

最大

491

平均



詳細

スタートから終了まで離脱も少なく、約500名が常時視聴しました。

大規模アクティブシニアコミュニティを活用した大型イベントの開催

YouTubeでのアーカイブ配信結果について

年齢	性別	視聴回数	表示回数	視聴率	25%まで再生された動画	50%まで再生された動画	75%まで再生された動画	100%まで再生された動画
55～64才	男性	25,659	43,782	58.61%	13.97%	9.46%	7.00%	5.31%
55～64才	女性	24,468	52,617	46.50%	8.30%	5.18%	3.55%	2.53%
55～64才	不明	634	1,629	38.92%	7.92%	5.49%	3.93%	2.93%
65才以上	男性	24,092	52,719	45.70%	7.92%	4.78%	3.29%	2.45%
65才以上	女性	25,850	90,910	28.43%	3.26%	1.97%	1.31%	0.90%
65才以上	不明	553	2,782	19.88%	2.02%	1.28%	0.85%	0.60%
合計または平均		101,256	244,439	41.42%	7.29%	4.62%	3.25%	2.38%

YouTubeのアーカイブ配信では男性の55歳～64歳の視聴率が高く、各再生率も高い傾向がでました。また約2時間という長尺の動画にもかかわらず、55歳～64歳男性では約5%の完全再生となりました。

参加者アンケート自由回答より

- ・退職して時間の余裕ができたなら、**趣味の楽器演奏等で、ボランティアとして介護施設に関わりたい**と思いました。
- ・介護に関連する**仕事の広さを認識した**。今までは狭義の理解しかなかった。」
- ・**介護という仕事を色々な角度から説明して貰えた**と思いました
- ・**地域、activeシニア、利用者の三方よし、**というのを聞いてなるほどなぁと感じました。また**あなたの踏み出す一歩はあなただけのものではない、**という言葉も響きました。
- ・今回のセミナーで、シニアの方々がイキイキと介護の周辺業務をされている事を知り、**勇気をもらいました**。私も**いずれは介護の仕事やボランティアをやりたい**と思いました。
- ・人生100年時代と言われる中で、**自分がどのように介護や福祉に携わっていけばいいか、道が見えた気がします**。本を読んでも分からなかった部分が解決しました
- ・資格などがなくても介護の現場では協力できることがあるんだな。人のためではなく、自分のためと言う働き方に大変、共感しました。
- ・高齢化社会において、**アクティブシニアの活躍できるお仕事の一つ**として興味深く、拝見させていただきました。ありがとうございました。
- ・2時間はあっという間でした。**介護の仕事・ボランティア等に携わる機会があれば、積極的に申し込みたい**と思いました。
- ・構成がとても良かったと思います。個性的な竹原さん、NHK時代からファンである内多さん。**介護体験入門の理論的な内容から新たな気付きもありましたし、介護現場での生の声に聴き入り**ました。

参加者アンケート自由回答より

- ・まず、イベントの構成（内容、時間配分）がバランスよく、飽きの来ない120分でした。今まさに50歳半ばを迎え、「次の生き方」を考えるようになってきたところにこのような興味深いイベントを視聴することができ、とても有意義でした。50歳も過ぎれば、「今から何を始めても遅い」と思いがちですが、女優として生き生きされている竹原さんや、**60代、70代で高齢者施設で人からに必要とされながら働いておられる皆さんの様子を拝見し、私も希望を持って新しい一歩を踏み出して行きたい**と思いました。
- ・定年退職して4年経過しました。畑仕事を主に自治体の役員や役場からの簡単で短時間の仕事をしておりますが、本日のライフシフトを拝聴し、「自分を止めない」「動きながら考える」「新しい一歩」…などキーワードから**アクティブシニアが他人のためではなく自分のためになることを再認識しました。自分ができることや経験を社会に役立てたい**と思います。
- ・介護や福祉については、専門性の高い分野で、現在の仕事とは縁遠いジャンルなので、はっきり言って全然具体的に考えたことすらありませんでした。でも、そうでは無かったんですね。かなり身近なものでもあるし、**自分の今までの経験や知識でもできることがあるんだ！**っていう言葉に「ハッと」しました。今回のイベントで聞いた話や得た知識からかなり介護や福祉に対する認識は変わったので、**今後、何か機会を見つけて関与していけるような取り組みをしてみたい**と感じました。
- ・介護の仕事は、**心身ともに大変から私も出来るかもに変わりました。**
 - シニアだからこそ向いている
 - 動きながら考える事
 - ボディメカニクスを知る事で楽に支えるこの三つは目から鱗でした。
- ・今回のセミナーで、シニアの方々がイキイキと介護の周辺業務をされている事を知り、勇気をもらいました。**私もいずれは介護の仕事やボランティアをやってみたい**と思いました。

参加者アンケート自由回答より

地域の社会福祉に役立ちたいのに、その一歩を踏み出せずにいました。でも本日のセミナーにて、介護現場で働くアクティブシニアの方々の声などから資格がなくても（**周辺業務で**）活躍でき、ケアは気遣いがあればできることが分かり、また、**入門的研修を拝見して、介護職へのハードルが下がりました。**まずは、頭の中で考え過ぎず、動きながら考えることを実践していけたらと思います。（**地域の施設やボランティアセンターの求人情報を調べることから始めます。**）有意義な時間をありがとうございました。

・1年半前に95歳で亡くなった私の母が、それまでの数年間、介護施設でお世話になりました。そのため私も介護施設に通う機会が多くあり（特にコロナ前）、介護施設の仕事に関心を持ちました。本日のイベントを拝聴し、**専門的な資格がなくても、さまざまな分野で（周辺業務として）関わることができることが分かりました。**私には体力を使うことは無理ですが、経理・文書作成などは経験があり、この経験を生かせるかも知れないと思っています。**社会福祉協議会などのホームページを見てみたいと考えています。**

イベントの終わりの方で、第2の人生は「自分のために生きる」ことが大事だと話されていました。自分のために行きながら、社会に貢献できることは素晴らしいことだと思います。

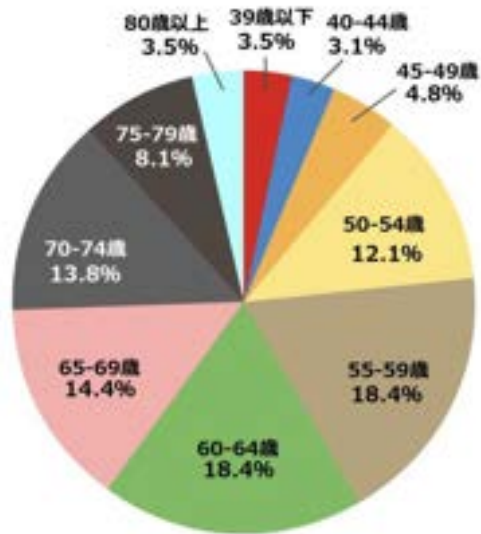
・とてもわかりやすく、ためになったイベントでした！ありがとうございました。特に、シニアの方たちが笑顔で好きなことを仕事にして働いている(スライドでしたが)様子を知り、周辺業務というのを恥ずかしながら初めて知りました。介護には専門的知識がないと働けないと思って他ので、目からうろこ状態でした。周辺業務で自分の好きなことを仕事にして、高齢者に喜んでもらえたら幸せな事だと思いました。

・前半は竹原さんのチャレンジ精神に感動しました。考え過ぎずに行動する！が私に足りないところなので、これからの生き方の指針としたいです。親の介護をされており、少しずつ身体介助も必要になってきました。ボディメカニクスが、とても分かりやすく参考になりました。

人生100年時代のライフシフト視聴後アンケート【参加者属性】

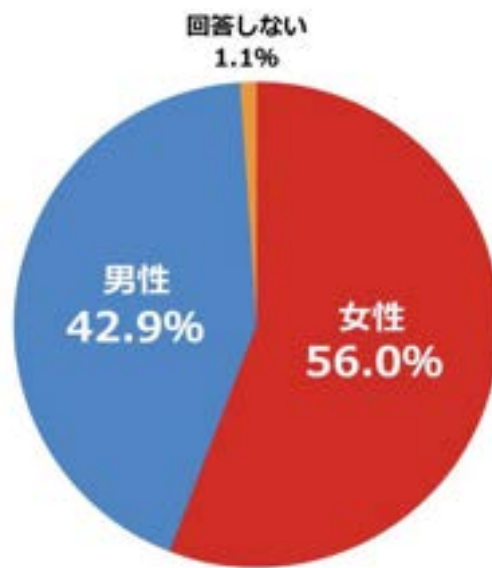
年齢を教えてください

545件の回答



性別を教えてください

545件の回答



現在の職業を教えてください

545件の回答



職業「その他」回答… NPO役員、コンサルタント、ファイナンシャル・プランナー、ボランティア、音楽ボランティア、介護支援専門員、教室運営、個人事業主、公的支援アドバイザー、高校非常勤講師、士業、社会福祉協議会の常勤嘱託職員、税理士、定年退職無職、年金生活、年金生活、農業、非常勤顧問、療養中

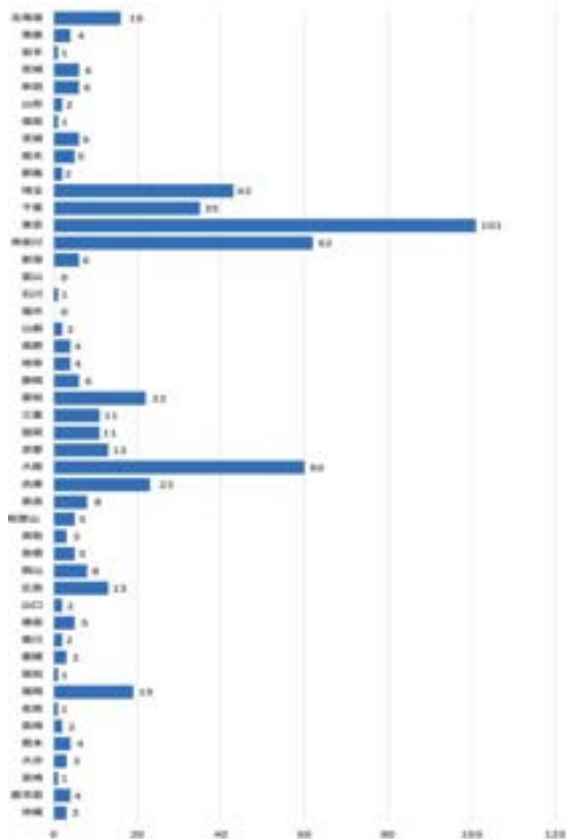
人生100年時代のライフシフト視聴後アンケート【参加者属性】

人生100年時代のライフシフト視聴後アンケート

2023.3.29現在

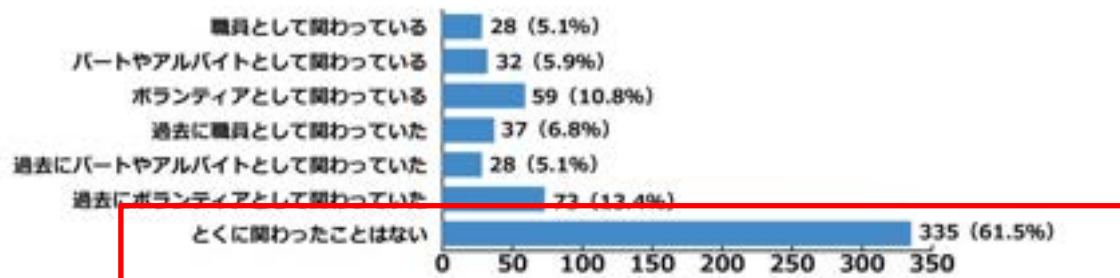
お住いの都道府県を教えてください

545件の回答



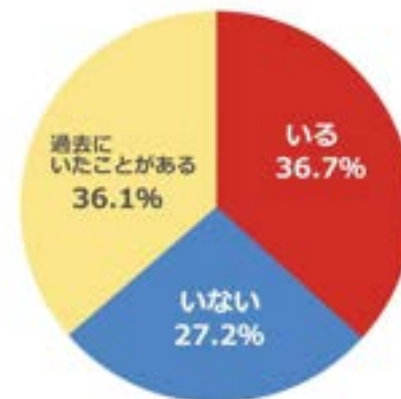
あなたは、福祉や介護の仕事とどのような関わりがありますか。あてはまるものをすべて選んでください

545件の回答（複数回答含む）



あなたの身のまわり（ご両親、配偶者、子ども・孫）に、介護を必要とされている方はいらっしゃいますか？

545件の回答



介護の仕事にはとくにかかわったことがない方が61.5%でしたが
家族介護の関わり（過去含む）は約73%でした。

人生100年時代のライフシフト視聴後アンケート【介護のイメージと具体的な行動】

2023.329現在

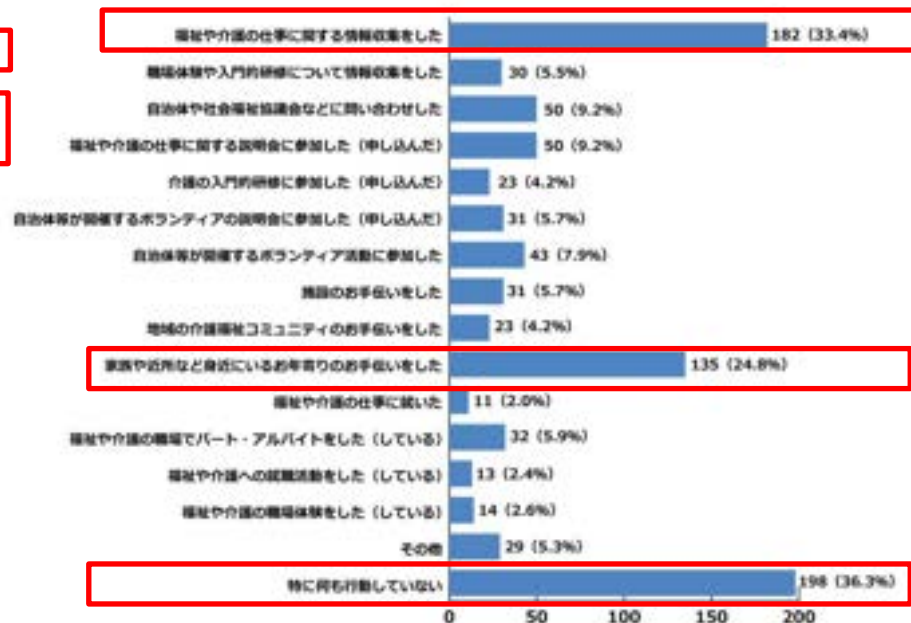
仕事としての介護の職場イメージについて、
あてはまるものをすべて選んでください

545件の回答（複数回答含む）



直近半年で、介護や福祉について
あなたはどのような行動をとりましたか。あてはまるものをすべてお選びください

545件の回答（複数回答含む）



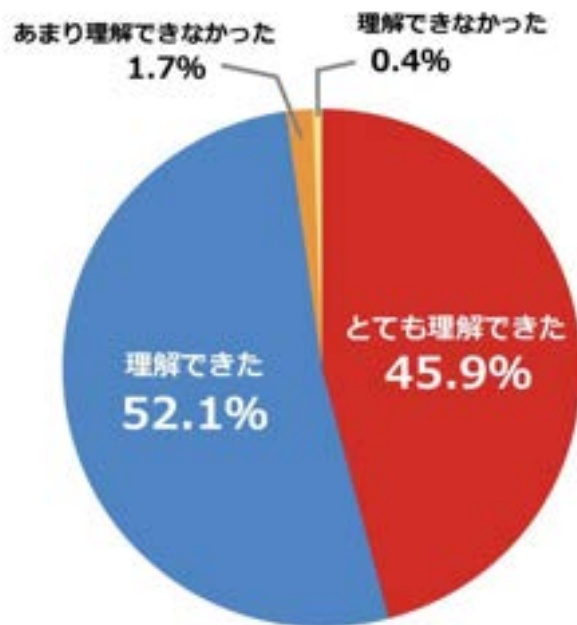
- ・ 介護の職場のイメージは①体力的に重労働である②待遇は充分とは言えない③専門的な資格やスキルを必要とする仕事であるの順番であり、過去のに実施したアンケートと同様の傾向でした。
- ・ 「特に何も行動していない」という方が36.3%に対して、「福祉や介護に関する情報収集をした方が33.4%」となんらかアクションに移しつつある方の参加も多かったことがわかります。

人生100年時代のライフシフト視聴後アンケート【周辺業務の理解と興味・関心】

人生100年時代のライフシフトに視聴後アンケート

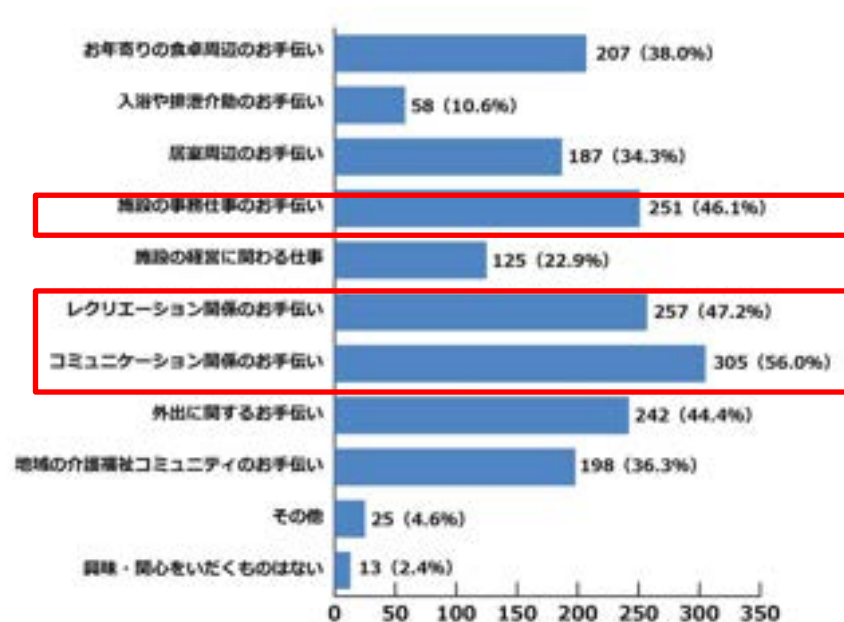
あなたは本イベントを通じて「周辺業務」について理解することができましたか？

545件の回答



以下に挙げる介護の仕事における「周辺業務」のなかで、興味・関心があるものをすべてお選びください

545件の回答（複数回答含む）



- ・ 「周辺業務」への理解は合計98%と大変高く、イベントの趣旨が良く伝わりました。
- ・ 「周辺業務」の興味・関心は①コミュニケーション関係のお手伝い②レクリエーション関係のお手伝い③施設の事務仕事のお手伝いの順番と過去のアンケートと同様の傾向でした。

人生100年時代のライフシフト視聴後アンケート【就労意向と職場体験・入門的研修への参加意向】

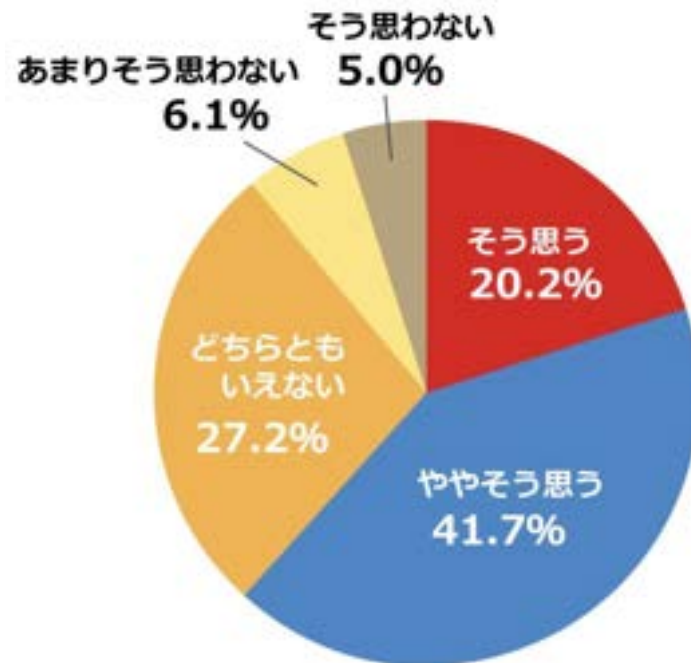
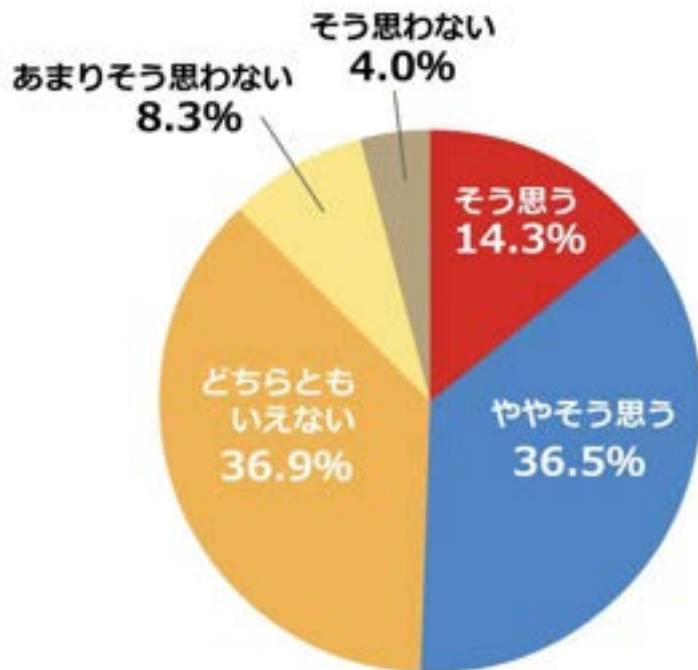
人生100年時代のライフシフトに視聴後アンケート

本日のイベントに参加して、あなたは、今後、
介護の現場で働きたいと思いませんか？

545件の回答

本日のイベントに参加して、あなたは、今後、
地域の介護施設などで職場体験や
介護に関する入門的研修に参加したいと思いませんか？

545件の回答



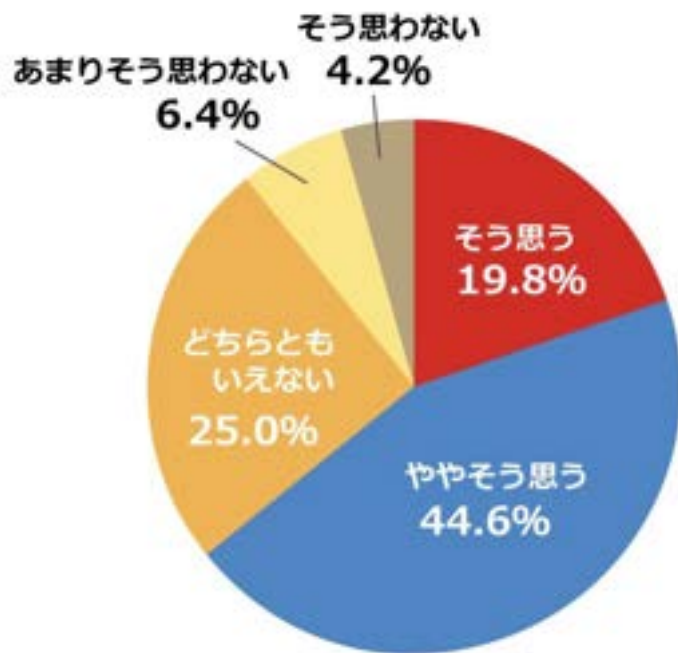
イベントに参加しての就労意向は50.8%と高く、イベント参加者の就労意向を喚起したことがうかがえます。また就労意向(50.8%)→職場体験・入門的研修参加意向(61.9%)→ボランティア活動参加意向(64.4%)→地域福祉への協力意向(85.1%)と関わりのグラデーションごとに参加意向が高くなる傾向となりました。

人生100年時代のライフシフト視聴後アンケート【ボランティア参加意向・福祉への協力意向】

人生100年時代のライフシフトに視聴後アンケート

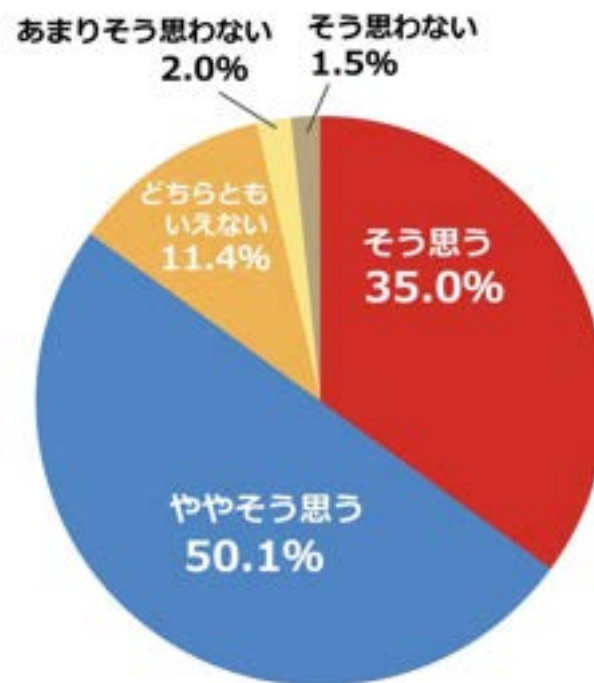
本日のイベントに参加して、あなたは、今後、
介護職のボランティア活動に参加したいと思いますか？

545件の回答



本日のイベントに参加して、あなたは今後、
地域のお年寄りや福祉のための役に立ちたいと思いますか？

545件の回答



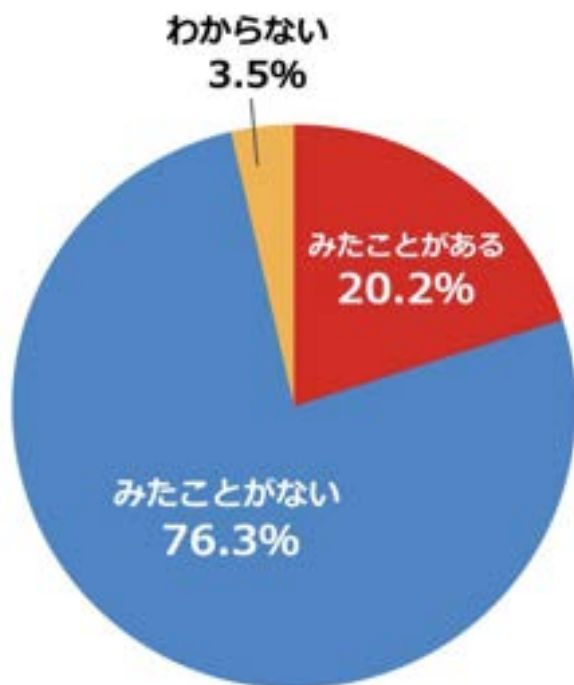
イベントに参加しての就労意向は50.8%と高く、イベント参加者の就労意向を喚起したことがうかがえます。また就労意向(50.8%)→職場体験・入門的研修参加意向(61.9%)→ボランティア活動参加意向(64.4%)→地域福祉への協力意向(85.1%)と関わりのグラデーションごとに参加意向が高くなる傾向となりました。

人生100年時代のライフシフト視聴後アンケート【周辺業務動画の視聴経験・イベントの満足度】

人生100年時代のライフシフトに視聴後アンケート

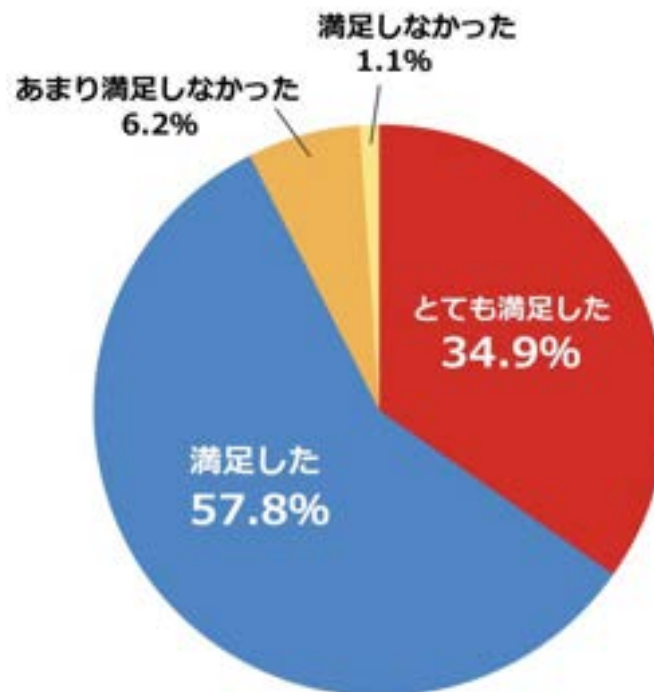
朝日新聞社では、介護の「周辺業務」をわかりやすくお伝えする動画を作成し、Reライフ.netやYoutubeなどで配信を行っています。あなたはこれらの動画をご覧になったことはありますか？

545件の回答



本日のイベントの満足度をお聞かせください

545件の回答

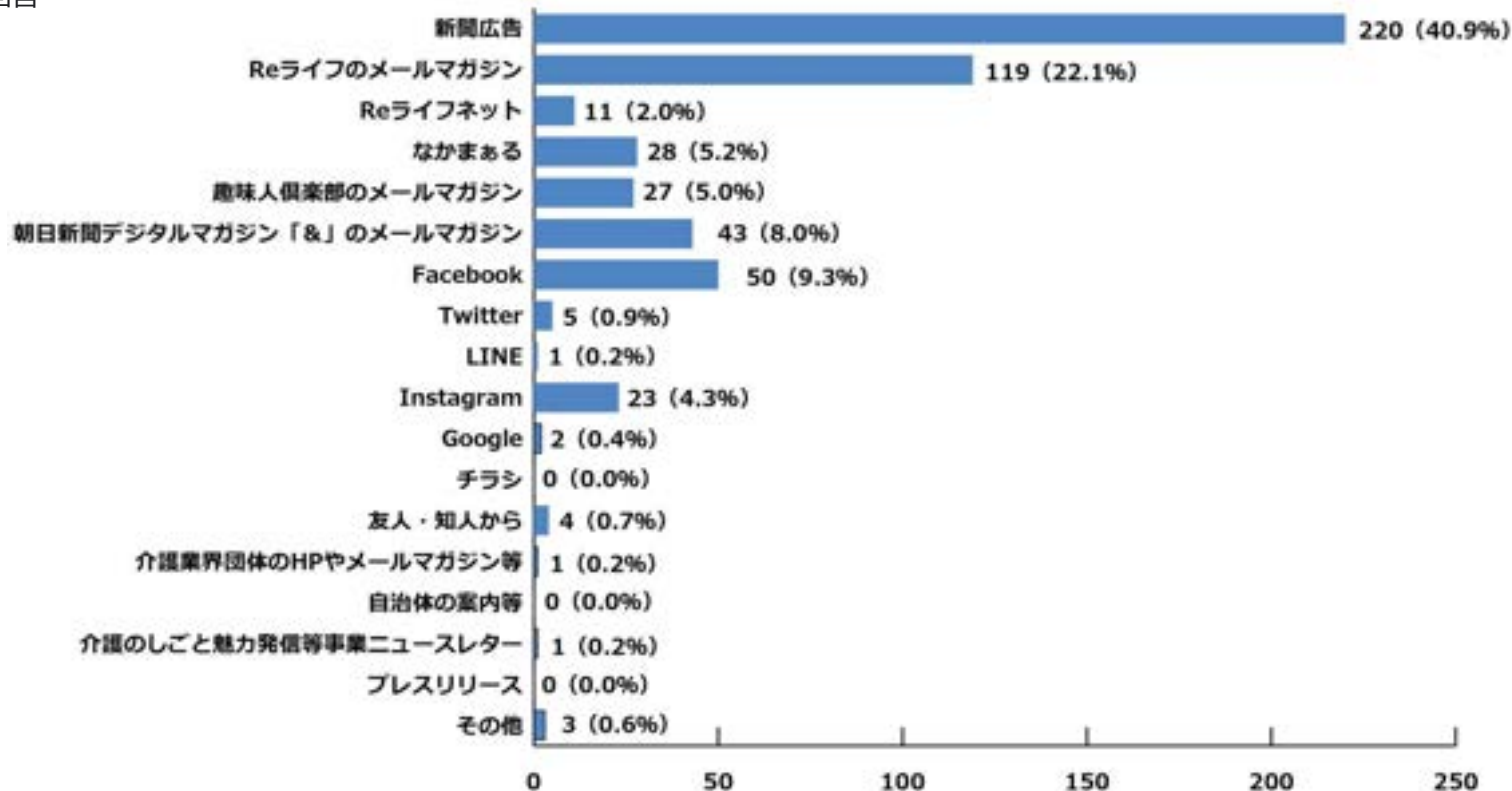


「周辺業務のお仕事動画」の視聴経験はイベント実施前にReライフ読者モニターにアンケートを取った際は11.9%から20.2%まで上昇しており、アクティブシニアへのYouTube動画配信の効果がうかがえます。また93%以上と高い満足度となりました。

人生100年時代のライフシフトに視聴後アンケート

あなたは今回のイベントをどのように知りましたか？

538件の回答



その他…ネット広告、参加者から聞いて知った、無回答

様々な媒体で広報を行いました。新聞広告、Reライフメールマガジンからの参加者が約63%を占めました。

具体的な手法

アクティブシニア層向け施策③

朝日新聞を活用した興味喚起・広報啓発

介護の現場でさまざまな働き方・関わり方をするアクティブシニアを取材。仕事内容や仕事の魅力、やりがいを伝える特集を連載します。ナビゲーターとして介護業界や介護の仕事を応援する著名人を5名起用するなど、接触率を高める工夫を掲載をいたしました。全5回の掲載のうち2回について調査を行い広告効果を図りました。

原稿イメージ



掲載イメージ



- 媒体 : 朝日新聞全国版朝刊
- サイズ : 全5段広告×5回
- 時期 : 2023年3月17日、22日、24日、26日、29日
- 部数 : 4,751,459部

出演いただいた著名人応援アンバサダー

- ・木佐彩子さん
- ・森理世さん
- ・駒村多恵さん
- ・ハリー杉山さん
- ・渡辺真理さん

※日本ABC協会／新聞発行社レポート 2021年1～6月平均

新聞広告の掲載 3月17日朝日新聞全国版朝刊

広告特集 企画・制作 朝日新聞社
メディアビジネス局

介護の仕事で
輝く人を応援します。

応募アンバサダー 木佐彩子さん

介護職は人生の先輩に学べる
素晴らしい仕事です

小さい頃からボランティアも経験しているので、福祉の仕事には興味がありました。福祉の仕事は、じかに人と向き合って、その人の人生と深く付き合える仕事です。その人の最期まで見届けて、閉眼に「ありがとう」と言われたら、お金では買えないその人の心のエネルギーになるはず。人にとって、人に必要とされているのが生きがいになったりするのではないのでしょうか。



それがこんなにダイレクトに感じられる職場はなかなかない気がします。父も生前とてもお世話になり感謝がありません。

さまざまな介護現場をまわった。フジテレビのアナウンサーを経てフリーアナウンサーに。小学2年から小学2年まで父の秘書でアメリカのカリフォルニア州に赴いていた経験も。

介護で輝くアクティブシニア vol.1 社会福祉法人海望福祉会 サービス付き高齢者向け住宅「あんだの里ありそ親」介護職員 渡邊美智子さん

これまでの人生経験が生きるのが介護の魅力

人間の尊厳を大切に扱う仕事にやりがいを実感

母の介護と自営業との両立で渡る関もなくて働いていた頃に、介護職で働く友人から「元気さえいれば何歳になってもできるし、いい職場だよ」と勧められて30歳で転職しました。介護職は初めてで、入職後は2週間は仕事の介助や対応、入浴など介護の基本から教わりました。母の介護経験から、それほど難しさは感じませんでした。それより現場で知識が増えて他の介護にも役に立つし、何よりも現場の雰囲気がよく、毎日楽しくなりました。両立に疲れ切ってたけど、父も母もがった母との関係も自然と改善し、今では母がとても可愛くて仕方がないんです。気持ちもわかるようになったし、できる限り母が通いやすいようにしてあげたいと思えます。目の



前の利用者さんに対してと同じで、介護って本当にその人のために考え尽くしてやりがいを得る仕事だと思います。

人間関係を築く面白さ

仕事は生活の介助や体操、歌、創作活動のお手伝いをしています。私は以前ウケモノをやっており、歌の練習で二種に選り上がります。話を聞くと母も喜ぶので、おしゃべりも弾みます。どの方も面白い話には目が輝き、その瞬間に出会えるのがとても面白いんです。また、コロナ禍で会いづらいご家族との時、おしゃべりや食事の準備を、本心に心が洗われます。大切な家族の代わりに日々を任せてもらっているからこそ、丁寧に信頼関係を築きたいですし、自分のこれまでの経験を生かして本人もご家族も安心して過ごせる場所を作りたいです。

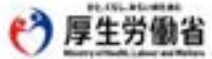
福祉・介護の仕事の魅力を紹介しています。
https://www.asahi.com/ads/korekarano_kaigo/



「自分でできる」がきっと見つかる
これからのKAIGO



お父さん・お母さん・おじいさん、1964年生まれ。介護が得意な母と、兄・次男の4人暮らし。約30年間、専業主婦を営んでお勤め。1206時間のパートとして仕事も経験。働きながら介護職員初任者研修と実務者研修も受け、知識も身につけたお父さん・お母さん・おじいさん。お父さん・お母さん・おじいさん、お父さん・お母さん・おじいさん、お父さん・お母さん・おじいさん。



本サイトは厚生労働省の委託を受けた株式会社朝日新聞社が制作しています。広告掲載の費用は別添付の料金表を参照してください。

新聞広告の掲載 3月22日朝日新聞全国版朝刊

広告特集 企画・制作 朝日新聞社
メディアビジネス局

介護で輝くアクティブシニア vol.2

株式会社エイジングサポート 代表取締役
介護経営コンサルタント

小川利久さん

これまでの人生経験が生きるのが介護の魅力

人生100年時代、仕事をリタイアした後もこれまで培ってきた技術や経験を生かし、社会や人々の役に立ちたいと考える人が増えていきます。介護業界では、そのような意欲のある「アクティブシニア」が活躍しています。アクティブシニアへの期待や可能性について、介護経営コンサルタントの小川利久さんにお話をしました。

施設利用者の感動の源泉「職員の実績」を評価制度に

私が介護業界に携わり始めたのは、高齢者保健福祉推進十カ年戦略が策定された1989年。住宅販売会社で有料老人ホームの企画を担当した私は「福祉施設ではなく、住まいであるべき」と感じました。以来、社会福祉法人や特別養護老人ホームで運営・経営の立場から介護に携わり、現在では介護経営コンサルタントとして、施設経営をはじめ、職員の方々がイキイキと働ける職場づくりなどを支援しています。

例えば、当社は「スマイルシート」という評価制度を提供しています。これは笑顔などの定性的な項目を数値化し、360度評価を行う制度です。長年介護施設に携わる中で気づ



いたのは、利用者の感動の源泉は「職員の実績」にあるということ。だからこそ、働く人が笑顔になれる職場づくりは非常に重要なことです。

「新しい感動」を創りたい「アクティブシニアと共に」

現在、介護業界で活躍するアクティブシニアは増えてきています。中には介護の現場だけではなく、自身の持つ知見を活用し、利用者の幸せに貢献している方もいます。例えば、外国人職員に語学を教えるということも、介護人材の育成に貢献するものです。介護に関する仕事は多岐にわたるため、生かせる技術や経験はとてもしばしばあります。私は多様なアクティブシニアが集まることで、介護という仕事に新たな価値、新たな仕事が生まれると考えています。皆さんにもぜひ「介護のビジネスパートナー」を目指していただきたいですね。(略)

福祉・介護の仕事の魅力を紹介しています。

https://www.asahi.com/ads/korekarano_kaigo/



「自分でできる」がきっと見つかる
これからのKAIGO

あなたの知見は介護に生きる！可能性は無限大です

おがわとしのぶ、1967年生まれ。自由民権党。81年筑波大学農学部卒業。大手住宅販売会社に勤務。有料老人ホームシニア自治会の事業企画などを担当。シニアキャンプを創設。2000年からは社会福祉法人の事務局長、特別養護老人ホームの施設長も兼任。15年に株式会社エイジングサポートを設立。

介護の仕事で輝く人を応援します。

広業アンバサダー 森理世さん

介護職は多くの方々に必要とされる大切な存在です

私の祖父は約20年、重度の認知症で介護施設にお世話になりました。介護は体力だけでなく精神力も必要です。プロの方が寄り添ってくださることは私たち家族の日常に大きな安心感を与えてくれました。



これから介護職を目指す皆様は、きっと大切なこともあると思います。多くの方々に必要とされる本業に大切な存在です。迷われている方はぜひ思い切って挑戦してみてください！

おがわとしのぶ、1967年生まれ。自由民権党。81年筑波大学農学部卒業。大手住宅販売会社に勤務。有料老人ホームシニア自治会の事業企画などを担当。シニアキャンプを創設。2000年からは社会福祉法人の事務局長、特別養護老人ホームの施設長も兼任。15年に株式会社エイジングサポートを設立。

厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

新聞広告の掲載 3月24日朝日新聞全国版朝刊

広告特集 企画・制作 朝日新聞社
メディアビジネス局

介護の仕事で
輝く人を応援します。

応援アンバサダー 駒村多恵さん

介護の仕事は多種多様
あなたの経験は誰かの力になる

母の介護を機に介護福祉士の資格を取るため、特別介護老人ホームで実技研修を行いました。利用者さんの力になれた時はうれしいものです。介護の仕事は多岐にわたりますが、専門業務以外を担う介護助手も増えています。お話が好きな人は傾聴、家事に慣れている人は、リネン交換や調理。重ねた人生経験はきっと誰かの力になるはずです。あなたの「出来る」は何ですか？ ぜひご活用ください。



こまごまさん/大塚生まれ。専業主婦。キッズカーとして福祉・特別介護センターに就任。研修「アクティブ」のアプローチとして、特別介護センターを訪問。母親の介護を機に「出来る」を軸に、仕事をするとともに介護実習生や介護士の資格を取得。現在は、ピアノの講師として活躍中。

介護で輝くアクティブシニア vol.3

株式会社SPR あえる倶楽部
代表取締役

篠塚恭一さん

「旅行する幸せ」をお手伝いする介護の仕事

人生100年時代、仕事をリタイアした後もこれまで培ってきた技術や経験を生かし、社会や人々の役に立ちたいと考える人が増えています。介護業界では、そのような意欲のある「アクティブシニア」が活躍しています。アクティブシニアへの期待や可能性について、株式会社SPR あえる倶楽部代表取締役の篠塚恭一さんにお聞きしました。

「大好きな旅行」をあきらめてほしくない

当社が行う「トラブルヘルパー(外出支援専門員)」とは、介護職と旅行添乗員を兼ね備えた人材です。介護が必要な高齢の方や障がいのある方の旅行をお手伝いしています。私は長年、旅行添乗員の育成を通じて、旅行業界に携わってきました。その中で、多くの方々が高齢となり、持病や障がいがあることで旅行をあきらめてしまっていました。そのような理由で大好きな旅行をあきらめてほしくない。私たちがお手伝いをする事で、旅行する楽しみを生運持ち続けてほしい。そんな思いから、トラブルヘルパーを事業にすることにしました。



「大好きな旅行」をあきらめてほしくない

旅行は長年、旅行添乗員の育成を通じて、旅行業界に携わってきました。その中で、多くの方々が高齢となり、持病や障がいがあることで旅行をあきらめてしまっていました。そのような理由で大好きな旅行をあきらめてほしくない。私たちがお手伝いをする事で、旅行する楽しみを生運持ち続けてほしい。そんな思いから、トラブルヘルパーを事業にすることにしました。

「大好きな旅行」をあきらめてほしくない

旅行は長年、旅行添乗員の育成を通じて、旅行業界に携わってきました。その中で、多くの方々が高齢となり、持病や障がいがあることで旅行をあきらめてしまっていました。そのような理由で大好きな旅行をあきらめてほしくない。私たちがお手伝いをする事で、旅行する楽しみを生運持ち続けてほしい。そんな思いから、トラブルヘルパーを事業にすることにしました。

「大好きな旅行」をあきらめてほしくない

旅行は長年、旅行添乗員の育成を通じて、旅行業界に携わってきました。その中で、多くの方々が高齢となり、持病や障がいがあることで旅行をあきらめてしまっていました。そのような理由で大好きな旅行をあきらめてほしくない。私たちがお手伝いをする事で、旅行する楽しみを生運持ち続けてほしい。そんな思いから、トラブルヘルパーを事業にすることにしました。

「大好きな旅行」をあきらめてほしくない

旅行は長年、旅行添乗員の育成を通じて、旅行業界に携わってきました。その中で、多くの方々が高齢となり、持病や障がいがあることで旅行をあきらめてしまっていました。そのような理由で大好きな旅行をあきらめてほしくない。私たちがお手伝いをする事で、旅行する楽しみを生運持ち続けてほしい。そんな思いから、トラブルヘルパーを事業にすることにしました。

福祉・介護の仕事の魅力を紹介しています。

https://www.asahi.com/ads/korekarano_kaigo/



「自分でできる」がもっと見つかる
これからのKAIGO



厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

※本広告は7/27(土)朝刊朝日新聞に掲載された朝日新聞社代表取締役篠塚恭一さんによるインタビュー記事に基づいて作成されています。記事内容は、朝日新聞社代表取締役篠塚恭一さんの発言を正確に伝えています。

新聞広告の掲載 3月26日朝日新聞全国版朝刊

広告特集 企画・制作 朝日新聞社
メディアビジネス局

介護で輝くアクティブシニア vol.4

合同会社むつみあい 在宅型有料老人ホーム
「ホームピアほなのあい」職員

品川雄子さん

資格と趣味が生む「感謝とやりがい」の輪

人生100年時代、仕事をリタイアした後もこれまでも培ってきた技術や経験を生かし、社会や人々の役に立ちたいと考える人が増えていきます。介護の現場には、そのような意欲のあるアクティブシニアが活躍できる場所が多くあります。年を重ね、更にイキイキと輝きながら楽しく働いている方々を取材します。

理容師の資格を生かして
「髪型のボランティア」
私がこの施設で働き始めてから2年が経ちます。以前勤めていた施設が若い者の状況施設が閉鎖になり、ハローワークで相談したところ、紹介していただいたのがきっかけです。今は清掃スタッフとして働きながら、理容師の資格を生かして月に1度、利用者の方の髪型を行っています。

実は、亡き夫が介護職をしていたこともあり、ボランティアで髪型を行ったことがありました。そのような経験があったので、利用者の方のお役に立ちたいと思い、ボランティアを買って出ることになったんです。髪の毛が伸びた状態はとても不便で、なかには経済的な事情から髪型することができない方もいます。だからこそ、髪型した時はとても喜んで



私は午前中に仕事をし、午後は通に1度ジムに行くなど、生活のリズムができることも魅力だと思っています。元気がうちに体を動かさないとほもつたいない。今後も仕事を続けながら、イキイキと過ごしていきたいですね。

趣味も利用者の喜びに
仕事が生かせる生活リズム
介護の仕事で生かせるのは、技術や経験だけではありません。私はガーデニングや野菜を育てるのが趣味で、施設を清潔するかたわら、施設の庭で花や野菜を育てています。植物が育っていくのを見て、利用者の方々はとても喜んでくれます。自分の好きなことで人に喜んでもらえることも魅力です。

「さっばりした、ありりがとう」と感謝されることはとてもうれしく、やりがいを感じられます。

「自分でできる」がきっと見つかる これからのKAIGO



しながわサニティ/1943年、福島県生まれ。専門学校を卒業後、9年間インターンを経て福祉施設を勤務。その後、介護の現場で働く。福祉施設の経験も活かして、転職を経て現在は有料老人ホーム「ホームピアほなのあい」の職員として介護に携わり、午後にはボランティアで仕事をします。

介護の仕事で輝く人を応援します。

介護アンバサダーハリー杉山さん

介護に携わる方々はヒーロー
ずっと感謝し続けていく

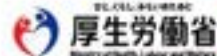
介護従事者、介護に携わる全ての方々は社会のヒーローです。身と共に父の在宅介護を経験し、無知な自分は父が求めていることを理解できず、強引に自分と母だけで長期までケアしようとして、施設にお世話になるようになり、皆さんのおかげで僕も、母も、父も笑顔を取り戻しました。今介護に向き合っている皆さん、彼らの助けに甘えてください。絶対に自分だけできる、人に迷惑をかけたくないと思わないでください!



去年父が病立つまで本当に家業の心の支えになり、愛する父を亡くす誰にでもいつか訪れる白と黒やがら向き合いました。感謝の気持ちもこれからずっと伝えていきたいです。

福祉・介護の仕事の魅力を紹介しています。

https://www.asahi.com/ads/korekarano_kaigo/



※Jモニター一調査を実施

新聞広告の掲載 3月29日朝日新聞全国版朝刊

広告特集 企画・制作 朝日新聞社
メディアビジネス局

介護で輝くアクティブシニア vol.5

社会福祉法人 小田原福祉会
サービス付高齢者向け住宅「厚生園 みんなの家はくさん」 岩間千恵子さん

研修で知った介護の尊さ 人生経験生きる職場

介護の仕事に就くきっかけは小田原市のボランティア活動をしていた時、現在働いている「厚生園 みんなの家はくさん」が私の家の近所に設立されるタイミングで、施設長から誘われていただきました。

私は介護職に就いたこともなければ、むしろもうすぐ自分が介護を受けるような年齢に近づいている。最初は働こうと不安を感じていました。しかし、研修を受けていく中で、前理事長が掲げる「人は人として存在するだけでいい」という運営理念に触れ、介護の尊さを知るにつれて、自分にも役に立てることがあるのではないかと考えるようになったのです。

そこで、私は料理が好きで、子育てが一段落した頃に調理

介護職へのチャレンジ
運営理念が後押しに

介護の仕事に就くきっかけは小田原市のボランティア活動をしていた時、現在働いている「厚生園 みんなの家はくさん」が私の家の近所に設立されるタイミングで、施設長から誘われていただきました。

私は介護職に就いたこともなければ、むしろもうすぐ自分が介護を受けるような年齢に近づいている。最初は働こうと不安を感じていました。しかし、研修を受けていく中で、前理事長が掲げる「人は人として存在するだけでいい」という運営理念に触れ、介護の尊さを知るにつれて、自分にも役に立てることがあるのではないかと考えるようになったのです。

そこで、私は料理が好きで、子育てが一段落した頃に調理

人生100年時代、仕事でリタイアした後もこれまでも培ってきた技術や経験を生かし、社会や人々の役に立ちたいと考える人が増えています。介護の現場には、そのような意欲のあるアクティブシニアが活躍できる場所が多くあります。年を重ね、更にイキイキと輝きながら楽しく働いている方々を取材します。

介護職へのチャレンジ
運営理念が後押しに

介護の仕事に就くきっかけは小田原市のボランティア活動をしていた時、現在働いている「厚生園 みんなの家はくさん」が私の家の近所に設立されるタイミングで、施設長から誘われていただきました。

私は介護職に就いたこともなければ、むしろもうすぐ自分が介護を受けるような年齢に近づいている。最初は働こうと不安を感じていました。しかし、研修を受けていく中で、前理事長が掲げる「人は人として存在するだけでいい」という運営理念に触れ、介護の尊さを知るにつれて、自分にも役に立てることがあるのではないかと考えるようになったのです。

そこで、私は料理が好きで、子育てが一段落した頃に調理



人生経験を生かす職場

今では施設で調理を担当しながら、入居者の方々と交流し、困ったことがあればお手伝いをしていきます。料理は職を使い、体を動かすことにもなるので、私自身、充実した日々を送っています。

人生経験を積んできたアクティブシニアだからこそ、提供できるサービスがあると思います。

今では施設で調理を担当しながら、入居者の方々と交流し、困ったことがあればお手伝いをしていきます。料理は職を使い、体を動かすことにもなるので、私自身、充実した日々を送っています。

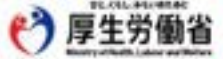
人生経験を積んできたアクティブシニアだからこそ、提供できるサービスがあると思います。

「自分のできる」がきっと見つかる
これからのKAIGO

自分には無理だ!と決めつけず!
まずは一歩、チャレンジしましょう!

いむちらんに、1945年生まれ。独自の富士フィルムに入社後、印刷業に貢献。主婦のかたから料理教室やケーキンスクールで料理の腕も磨き、調理師免許も取得。その後、富士園やナル内のプティットに1年間勤務。ボランティア活動に参加した途「厚生園 みんなの家はくさん」の職員になる。

福祉・介護の仕事の魅力を紹介します。
https://www.asahi.com/ads/korekarano_kaigo/



介護の仕事で輝く人を応援します。

応援アンバサダー 渡辺真理さん

最晩年の両親との穏やかな時間
支えてくれたのは介護の方々でした

両親の人生の中で最後に迎える療養・介護の時期を家で一緒に過ごし、看取ることができたのは、介護職の方々のおかげでした。そのひとコマひとコマに忘れられない思い出が詰まっています。両親に対する優しさにも、仕事に向き合うひたむきさにも、多くのことを学びました。



介護職は、晩年という時間に安らぎと豊かさをもたらしてくれるお仕事だと敬愛とともに、実感しています。

わたなべまみり/アンバサダー、神奈川県生まれ。横浜国立大学、筑波大学大学院卒業。1990年、10回にアカウンタースとして入社。1998年からフリーに。テレビ東京系列「知られざるのしごと」を制作するほか、ウェブサイト「毎日1日1イイ事」で「イイこと」を連載中。

※Jモニター一調査を実施

新聞広告による効果検証 3月26日朝刊

調査対象広告

対象広告 : 広告特集『介護で輝く
アクティブシニア vol.4
資格と趣味が生む
「感謝とやりがい」の輪』

掲載日 : 2023年3月26日(日)
掲載新聞 : 朝日新聞東京本社版
刊別 : 朝刊
段数 : 全5段
色 : 多色

算出方法について

- 【有効回収数率】
有効回答者／パネル登録者×100
- 【当該刊閲読率】
当該刊閲読者／有効回答者×100
- 【当該刊保有率】
当該刊保有者／有効回答者×100
- 【当該刊閲読かつ保有率】
当該刊閲読かつ保有者／有効回答者×100
- 【広告接触率】
(当該広告「確かに見た」+「見たような気がする」)
／有効回答者×100
- 【広告注目率】
当該広告「確かに見た」／当該刊閲読かつ保有者×100

パネル登録者(構成比)

＜性・年代構成＞		上段:実数 下段:%										
全体	男性	女性	男性					女性				
			29歳以下	30代	40代	50代	60代	29歳以下	30代	40代	50代	60代
300	145	155	33	13	22	25	52	35	14	20	36	50
100.0	48.3	51.7	11.0	4.3	7.3	8.3	17.3	11.7	4.7	6.7	12.0	16.7
＜職業構成＞		上段:実数 下段:%										
全体	給料事務・研究職	給料労務・作業職	販売・サービス職	経営・管理職	専門職・自由業	商工自営業	農・林・漁業	学生	主婦	その他	無職	
300	52	17	33	16	32	4	0	34	71	13	28	
100.0	17.3	5.7	11.0	5.3	10.7	1.3	0.0	11.3	23.7	4.3	9.3	

有効回答者(率)

＜性・年代別＞		上段:実数 下段:%										
全体	男性	女性	男性					女性				
			29歳以下	30代	40代	50代	60代	29歳以下	30代	40代	50代	60代
223	104	119	14	7	18	19	46	17	11	12	33	46
74.3	71.7	76.8	42.4	53.8	81.8	76.0	88.5	48.6	78.6	60.0	91.7	92.0
＜職業別＞		上段:実数 下段:%										
全体	給料事務・研究職	給料労務・作業職	販売・サービス職	経営・管理職	専門職・自由業	商工自営業	農・林・漁業	学生	主婦	その他	無職	
223	44	11	23	11	24	3	0	14	60	11	22	
74.3	84.6	64.7	69.7	68.8	75.0	75.0	0.0	41.2	84.5	84.6	78.6	

当該刊閲読者(率)

＜性・年代別＞		上段:実数 下段:%										
全体	男性	女性	男性					女性				
			29歳以下	30代	40代	50代	60代	29歳以下	30代	40代	50代	60代
204	97	107	12	5	16	19	45	11	11	11	29	45
91.5	93.3	89.9	85.7	71.4	88.9	100.0	97.8	64.7	100.0	91.7	87.9	97.8
＜職業別＞		上段:実数 下段:%										
全体	給料事務・研究職	給料労務・作業職	販売・サービス職	経営・管理職	専門職・自由業	商工自営業	農・林・漁業	学生	主婦	その他	無職	
204	42	9	23	11	22	3	0	8	55	10	21	
91.5	95.5	81.8	100.0	100.0	91.7	100.0	0.0	57.1	91.7	90.9	95.5	

当該刊保有者(率)

＜性・年代別＞		上段:実数 下段:%										
全体	男性	女性	男性					女性				
			29歳以下	30代	40代	50代	60代	29歳以下	30代	40代	50代	60代
219	102	117	13	7	18	18	46	17	11	11	32	46
98.2	98.1	98.3	92.9	100.0	100.0	94.7	100.0	100.0	100.0	91.7	97.0	100.0
＜職業別＞		上段:実数 下段:%										
全体	給料事務・研究職	給料労務・作業職	販売・サービス職	経営・管理職	専門職・自由業	商工自営業	農・林・漁業	学生	主婦	その他	無職	
219	42	11	23	11	23	3	0	14	59	11	22	
98.2	95.5	100.0	100.0	100.0	95.8	100.0	0.0	100.0	98.3	100.0	100.0	

当該刊閲読かつ保有者(率)

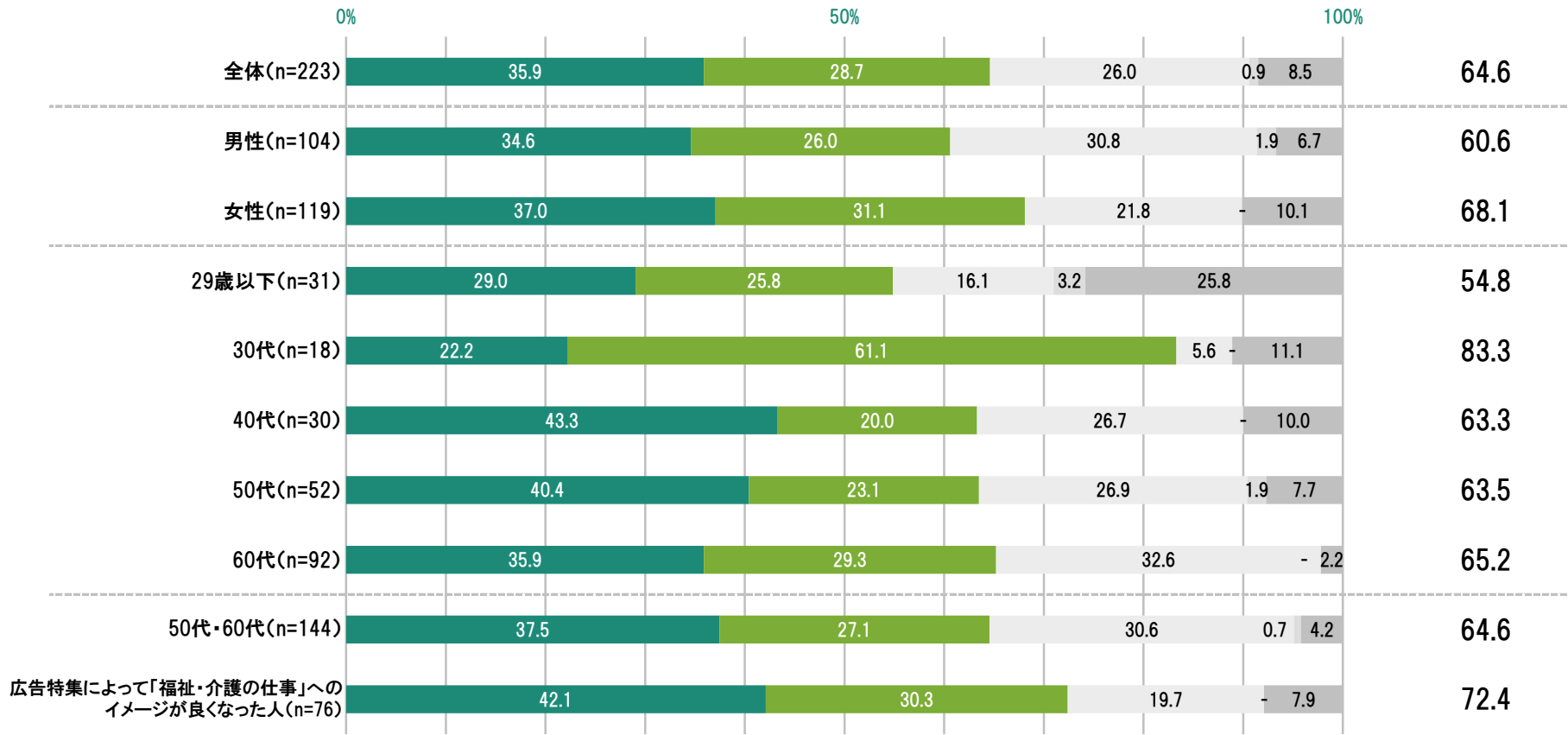
＜性・年代別＞		上段:実数 下段:%										
全体	男性	女性	男性					女性				
			29歳以下	30代	40代	50代	60代	29歳以下	30代	40代	50代	60代
202	95	107	11	5	16	18	45	11	11	11	29	45
90.6	91.3	89.9	78.6	71.4	88.9	94.7	97.8	64.7	100.0	91.7	87.9	97.8
＜職業別＞		上段:実数 下段:%										
全体	給料事務・研究職	給料労務・作業職	販売・サービス職	経営・管理職	専門職・自由業	商工自営業	農・林・漁業	学生	主婦	その他	無職	
202	40	9	23	11	22	3	0	8	55	10	21	
90.6	90.9	81.8	100.0	100.0	91.7	100.0	0.0	57.1	91.7	90.9	95.5	

広告特集接触状況

※有効回答者<新聞購読者>

■ 確かに見た、読んだ ■ 見た、読んだような気がする ■ 見た、読んだ覚えがない ■ 当該刊を読んだが新聞を用意できない ■ 当該刊を読んでいない

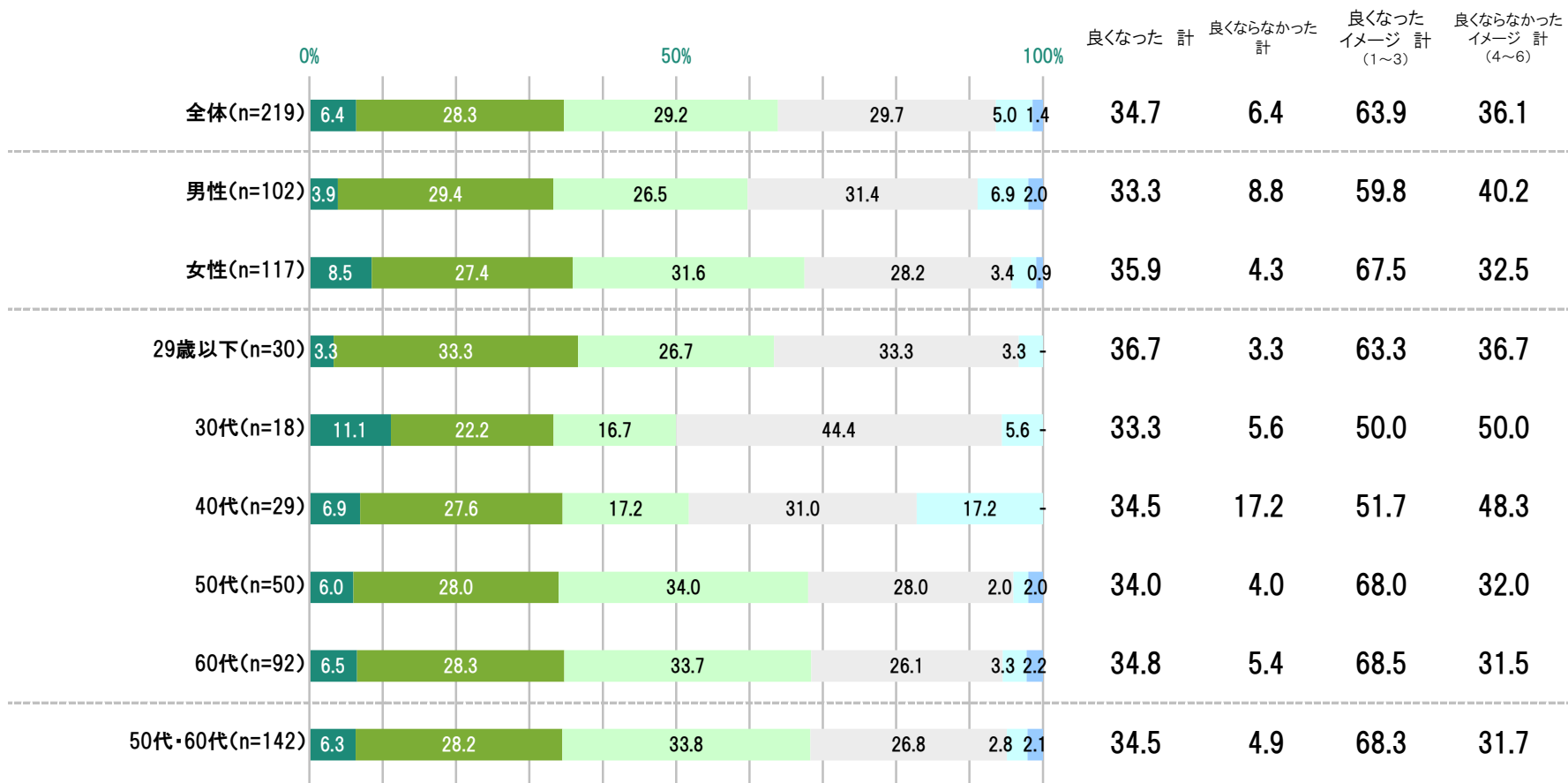
広告特集接触率
(「確かに見た、読んだ」+「見た、読んだような気がする」)



※一部n数過少の為、注意。

Q. あなたは、今回の紙面をご覧になって「福祉・介護の仕事」に対するイメージに変化はありましたか。(単数選択)

■ 良くなった
 ■ やや良くなった
 ■ 変わらない(良いまま)
 ■ 変わらない(良くないまま)
 ■ あまり良くならなかった
 ■ 良くならなかった



※一部n数過少の為、注意。

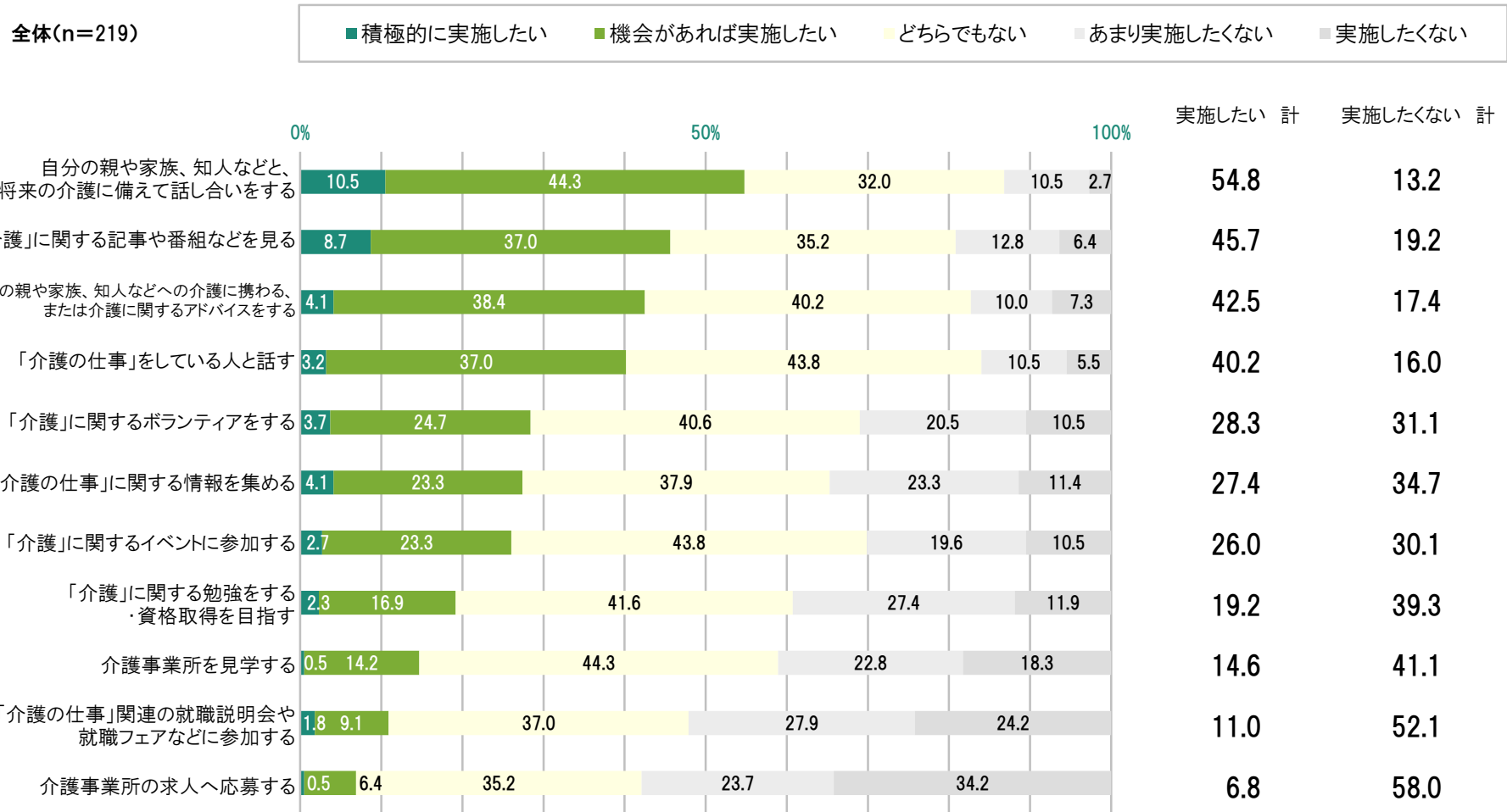
Q. 以下の項目について、あなたの現在の気持ちに、最もあてはまるものをそれぞれ教えてください。(単数選択)

全体(n=219)

■ 大いにあてはまる ■ ほぼあてはまる ■ どちらでもない ■ ほぼあてはまらない ■ 全くあてはまらない



Q. 以下の項目について、あなたの今後の行動として、最もあてはまるものをそれぞれ教えてください。(単数選択)



新聞広告による効果検証 3月29日朝刊

調査対象広告

対象広告 : 広告特集『介護で輝く
アクティブシニア vol.5
研修で知った介護の尊さ
人生経験生きる職場』

掲載日 : 2023年3月29日(水)
掲載新聞 : 朝日新聞東京本社版
刊別 : 朝刊
段数 : 全5段
色 : 多色

算出方法について

- 【有効回収数率】
有効回答者／パネル登録者×100
- 【当該刊閲読率】
当該刊閲読者／有効回答者×100
- 【当該刊保有率】
当該刊保有者／有効回答者×100
- 【当該刊閲読かつ保有率】
当該刊閲読かつ保有者／有効回答者×100
- 【広告接触率】
(当該広告「確かに見た」+「見たような気がする」)
／有効回答者×100
- 【広告注目率】
当該広告「確かに見た」／当該刊閲読かつ保有者×100

パネル登録者(構成比)

＜性・年代構成＞		上段:実数 下段:%										
全体	男性	女性	男性					女性				
			29歳以下	30代	40代	50代	60代	29歳以下	30代	40代	50代	60代
300	145	155	33	13	22	25	52	35	14	20	36	50
100.0	48.3	51.7	11.0	4.3	7.3	8.3	17.3	11.7	4.7	6.7	12.0	16.7
＜職業構成＞		上段:実数 下段:%										
全体	給料事務・研究職	給料労務・作業職	販売・サービス職	経営・管理職	専門職・自由業	商工自営業	農・林・漁業	学生	主婦	その他	無職	
												62
300	62	21	22	15	28	7	0	34	68	12	31	
100.0	20.7	7.0	7.3	5.0	9.3	2.3	0.0	11.3	22.7	4.0	10.3	

有効回答者(率)

＜性・年代別＞		上段:実数 下段:%										
全体	男性	女性	男性					女性				
			29歳以下	30代	40代	50代	60代	29歳以下	30代	40代	50代	60代
225	102	123	14	9	11	20	48	15	11	19	30	48
75.0	70.3	79.4	42.4	69.2	50.0	80.0	92.3	42.9	78.6	95.0	83.3	96.0
＜職業別＞		上段:実数 下段:%										
全体	給料事務・研究職	給料労務・作業職	販売・サービス職	経営・管理職	専門職・自由業	商工自営業	農・林・漁業	学生	主婦	その他	無職	
												45
225	45	16	14	12	21	7	0	10	61	10	29	
75.0	72.6	76.2	63.6	80.0	75.0	100.0	0.0	29.4	89.7	83.3	93.5	

当該刊閲読者(率)

＜性・年代別＞		上段:実数 下段:%										
全体	男性	女性	男性					女性				
			29歳以下	30代	40代	50代	60代	29歳以下	30代	40代	50代	60代
207	97	110	11	8	11	20	47	10	9	18	27	46
92.0	95.1	89.4	78.6	88.9	100.0	100.0	97.9	66.7	81.8	94.7	90.0	95.8
＜職業別＞		上段:実数 下段:%										
全体	給料事務・研究職	給料労務・作業職	販売・サービス職	経営・管理職	専門職・自由業	商工自営業	農・林・漁業	学生	主婦	その他	無職	
												39
207	39	15	12	12	18	7	0	8	57	10	29	
92.0	86.7	93.8	85.7	100.0	85.7	100.0	0.0	80.0	93.4	100.0	100.0	

当該刊保有者(率)

＜性・年代別＞		上段:実数 下段:%										
全体	男性	女性	男性					女性				
			29歳以下	30代	40代	50代	60代	29歳以下	30代	40代	50代	60代
225	102	123	14	9	11	20	48	15	11	19	30	48
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
＜職業別＞		上段:実数 下段:%										
全体	給料事務・研究職	給料労務・作業職	販売・サービス職	経営・管理職	専門職・自由業	商工自営業	農・林・漁業	学生	主婦	その他	無職	
												45
225	45	16	14	12	21	7	0	10	61	10	29	
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

当該刊閲読かつ保有者(率)

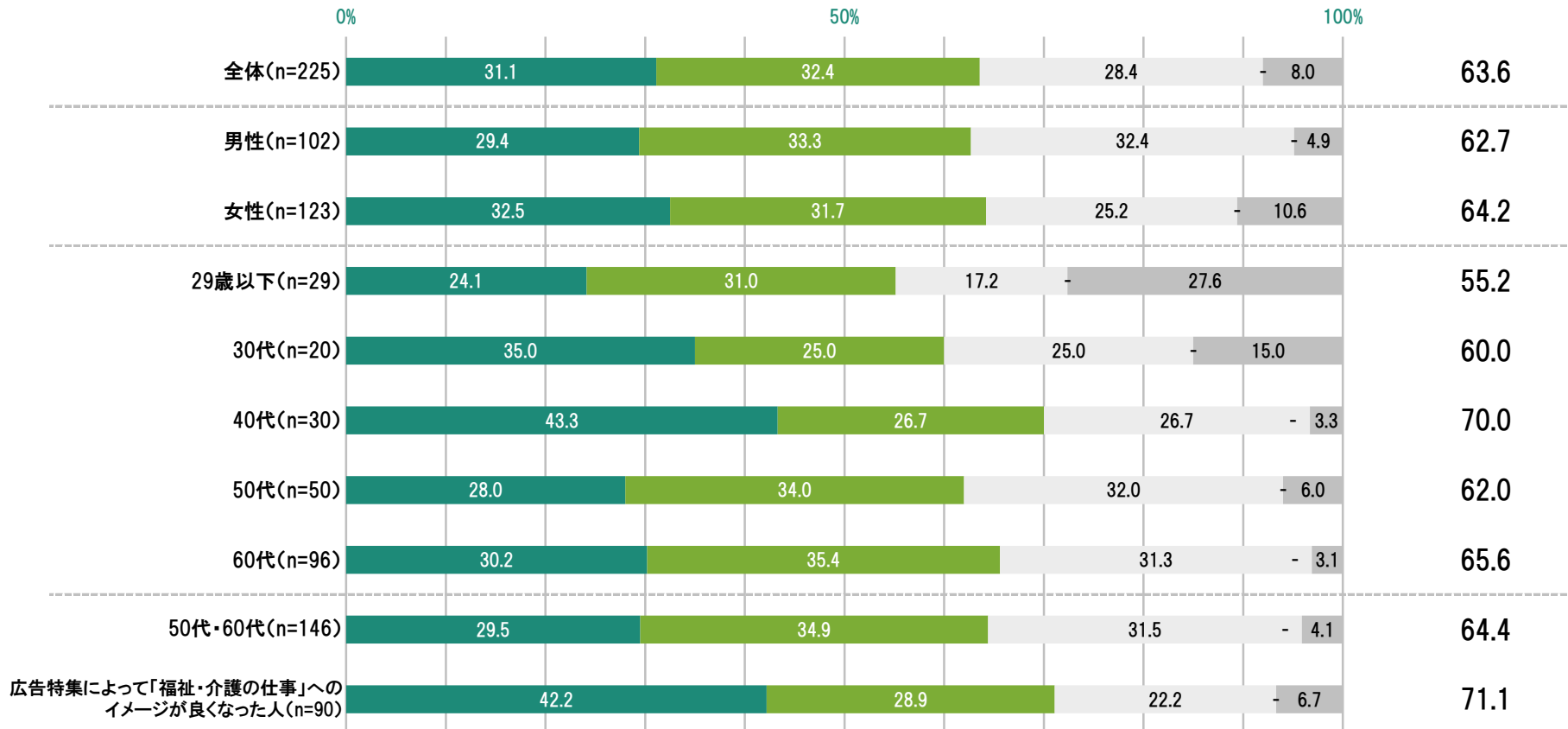
＜性・年代別＞		上段:実数 下段:%										
全体	男性	女性	男性					女性				
			29歳以下	30代	40代	50代	60代	29歳以下	30代	40代	50代	60代
207	97	110	11	8	11	20	47	10	9	18	27	46
92.0	95.1	89.4	78.6	88.9	100.0	100.0	97.9	66.7	81.8	94.7	90.0	95.8
＜職業別＞		上段:実数 下段:%										
全体	給料事務・研究職	給料労務・作業職	販売・サービス職	経営・管理職	専門職・自由業	商工自営業	農・林・漁業	学生	主婦	その他	無職	
												39
207	39	15	12	12	18	7	0	8	57	10	29	
92.0	86.7	93.8	85.7	100.0	85.7	100.0	0.0	80.0	93.4	100.0	100.0	

広告特集接触状況

※有効回答者<新聞購読者>

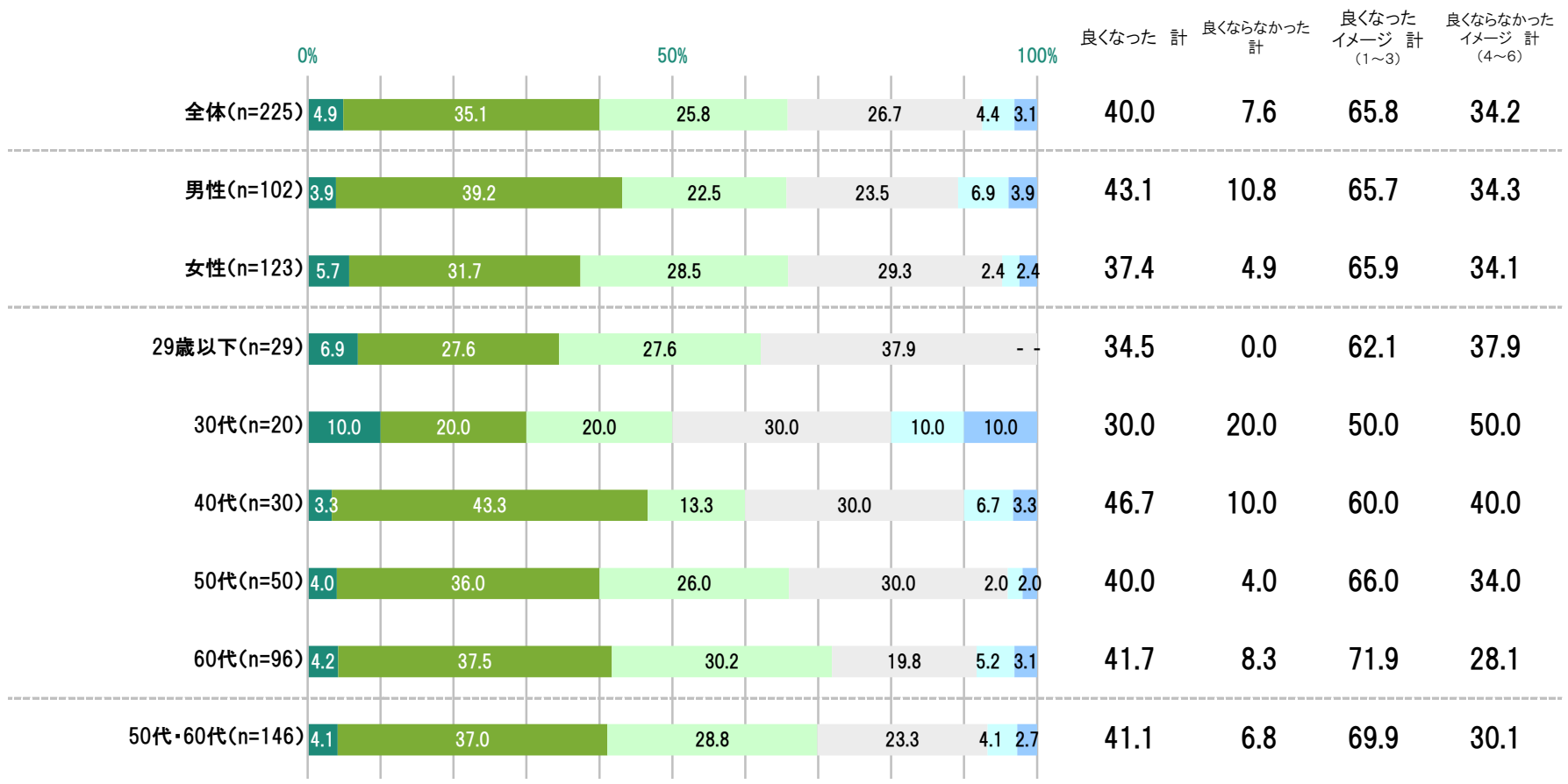
■ 確かに見た、読んだ ■ 見た、読んだような気がする ■ 見た、読んだ覚えがない ■ 当該刊を読んだが新聞を用意できない ■ 当該刊を読んでいない

広告特集接触率
(「確かに見た、読んだ」+「見た、読んだような気がする」)



Q. あなたは、今回の紙面をご覧になって「福祉・介護の仕事」に対するイメージに変化はありましたか。(単数選択)

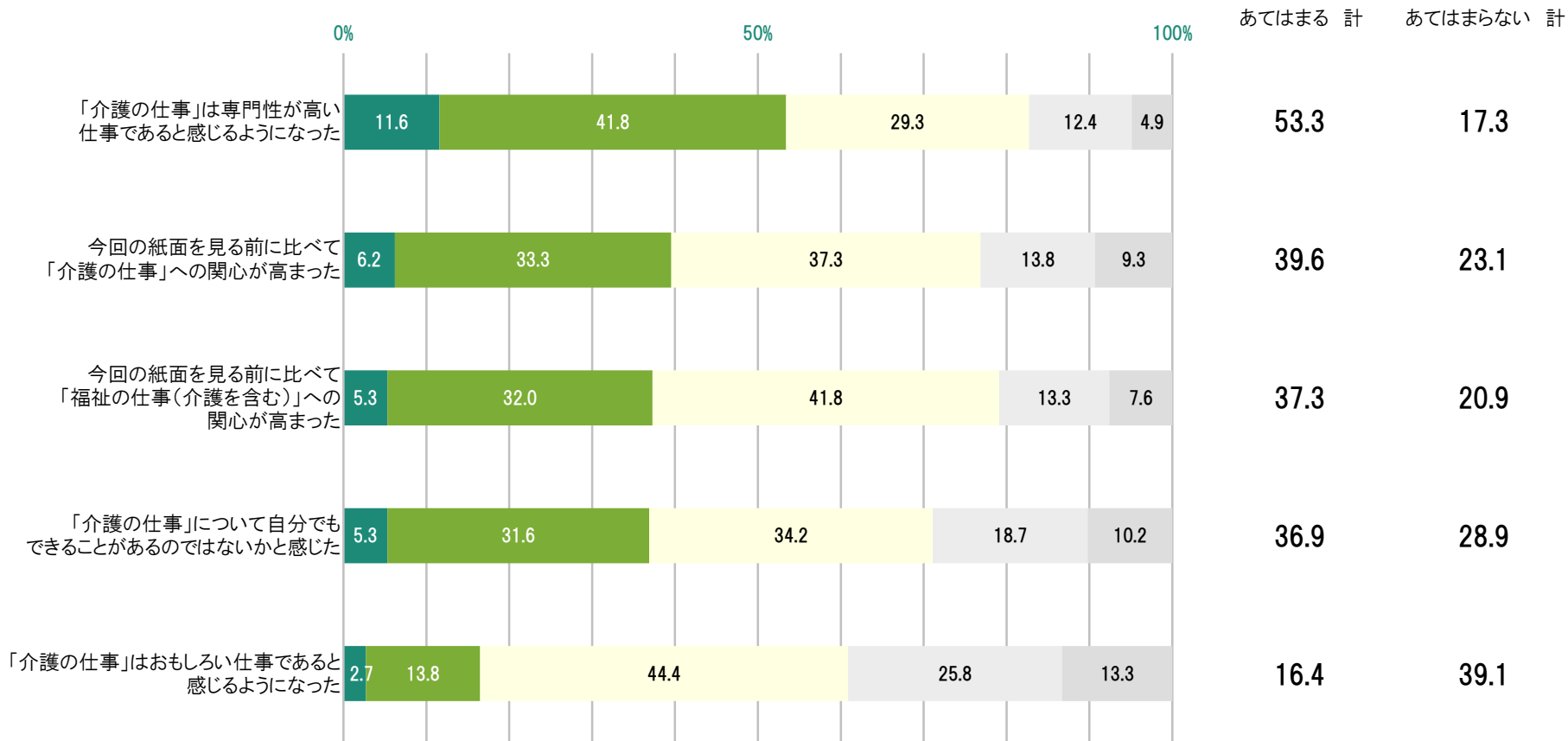
■ 良くなった
 ■ やや良くなった
 ■ 変わらない(良いまま)
 ■ 変わらない(良くないまま)
 ■ あまり良くならなかった
 ■ 良くならなかった



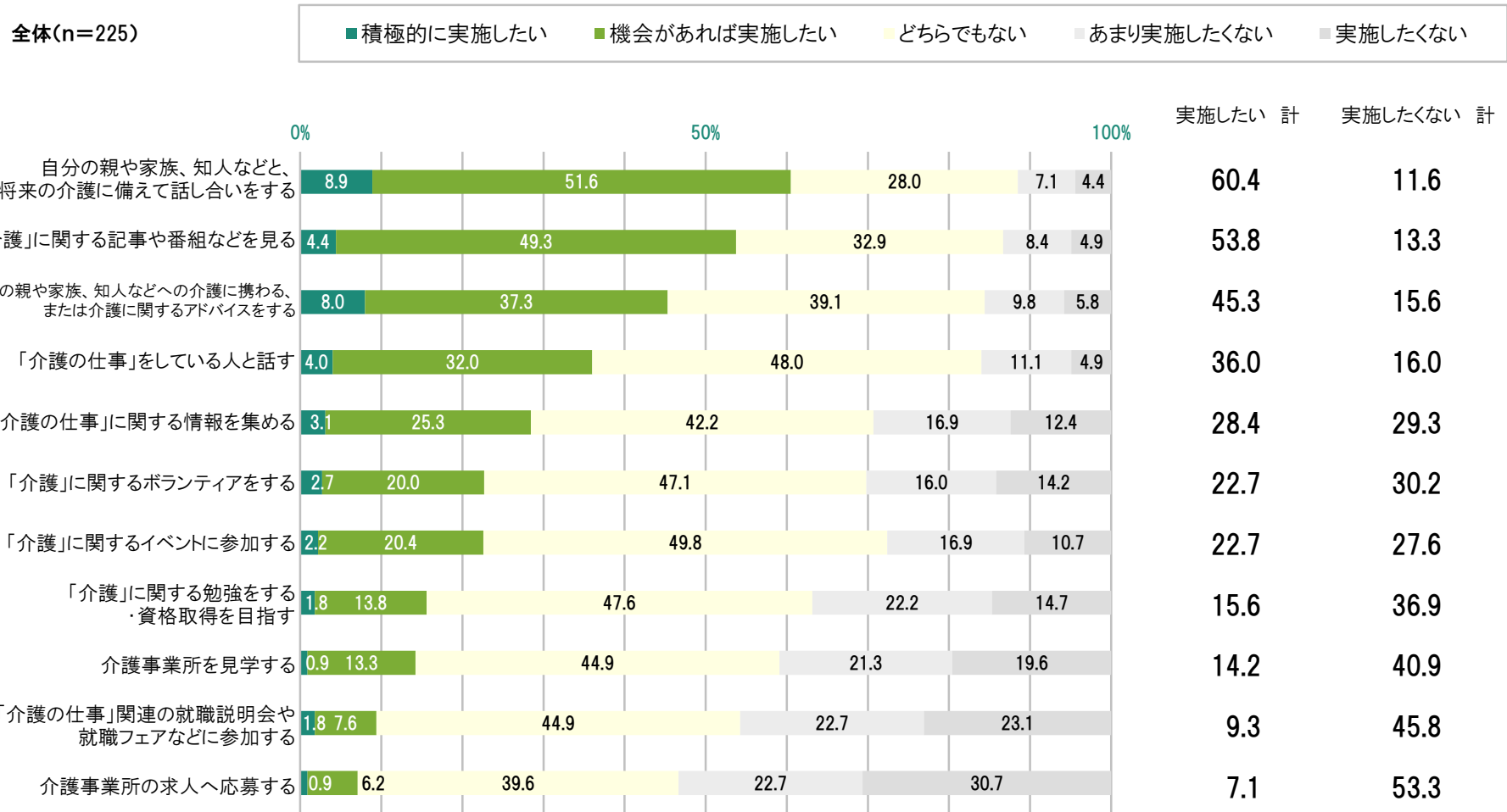
Q. 以下の項目について、あなたの現在の気持ちに、最もあてはまるものをそれぞれ教えてください。(単数選択)

全体(n=225)

■ 大いにあてはまる ■ ほぼあてはまる ■ どちらでもない ■ ほぼあてはまらない ■ 全くあてはまらない



Q. 以下の項目について、あなたの今後の行動として、最もあてはまるものをそれぞれ教えてください。(単数選択)



人生100年時代を迎えて、これまで培ってきた技術や経験を活かし、社会や人びとに役立ちたいと考える、アクティブシニアの地に足をつけた活動に感銘し、共感が深まる。あらためて、まず実行に踏み出す勇気と決意の大切さを実感する。(女性30代)

・介護の仕事は特別なものではなく、自分にも何かできることがあるのではないかと思います。介護の仕事は難しく、専門的なものというハードルが下がった気がします。(女性40代)

・定年後に介護にかかわる仕事またはボランティアにかかわることに興味を持ちました。現実的には自分の親の介護がまっているのかもしれませんが。培った知識や技術が役立つのであれば、自身のやりがいにもつながる介護にかかわるのは良いことだと感じます。(女性60代)

・介護というと、つらい・大変というイメージがある中で、今回の記事のようにイキイキと輝きながら楽しく働いている人の生の声を掲載されたことは、今後ますます必要とされる中で、とてもいいことだと思う。(男性40代)

・お給料をもらって介護をするのは大変だとおもっているのに、ボランティアならやってみようかと思った。老人ホームでも、比較的介護度が低い人向けのホームで活動したいと思った。(男性40代)

具体的な手法

アクティブシニア層向け施策④

Facebookページを活用したコミュニティの関係強化

令和3年度に、福祉・介護の仕事に関心のある方のリードナーチャリングを目的として、月2回メールマガジンの配信。
 令和4年度はコミュニティの関係強化を目指して、本事業のFacebookページを作成して情報発信を行いました。



昨年度は、元NHKアナウンサーの内多勝康さんの記事や、東ちづるさんの記事に大きな反響がありました。



元NHKアナウンサー
 内多勝康さんの記事

- **3,964**件のいいね
- **80**件のコメント
- **203**件のシェア



- 開設日 : 令和4年8月31日
- 投稿回数 : 40回
- リーチ数 : 621,556
- エンゲージメント数 : 5,514 ※投稿にいいね!、コメント、シェア、投稿記事へのクリック等のアクションを起こした人数

具体的な手法

アクティブシニア層向け施策⑤

アクティブシニアコミュニティを活用したアンケートの実施

アクティブシニアコミュニティReライフプロジェクトを活用した福祉・介護の仕事に関するアンケートを実施しました。

■実施目的

アクティブシニアに対する事業実施前（主にYouTube動画広告配信前、イベント実施前）と実施後にアンケートを実施することで事業効果を検証する。

■アンケート対象：

Reライフ読者会議に登録するアクティブシニア約1万人。

■実施時期

1回目：2023年1月7日～27日

2回目：2023年3月20日～31日

■回答数

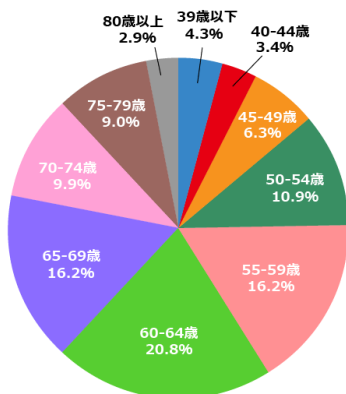
1回目：413件

2回目：311件

回答者の属性(性別・年齢・家族構成)

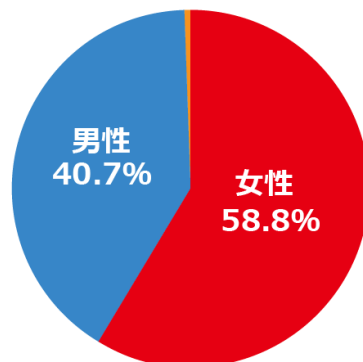
年代を教えてください

1回目

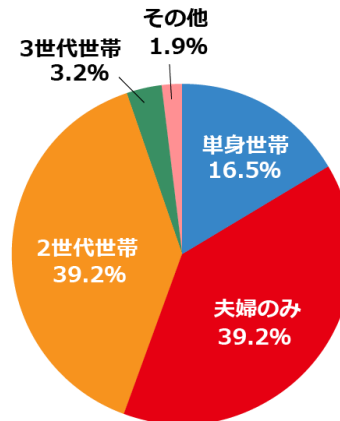


性別を教えてください

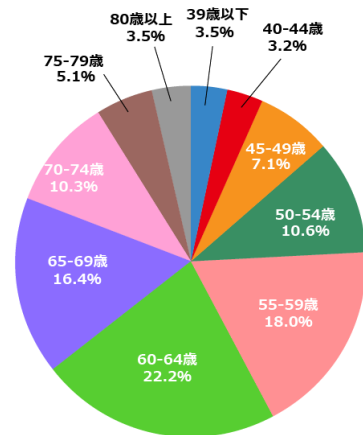
回答しない
0.5%



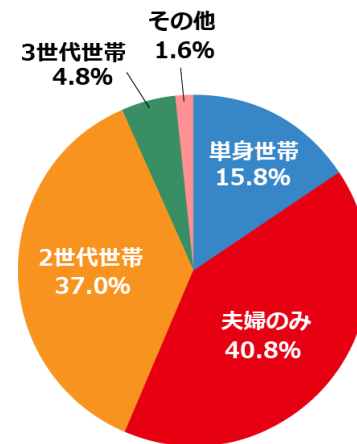
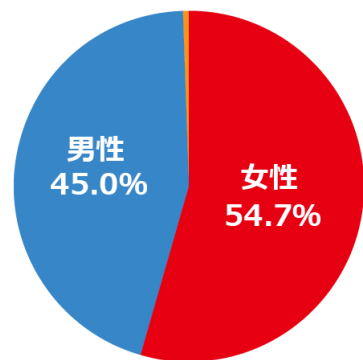
家族構成は、次のうちのどれですか



2回目



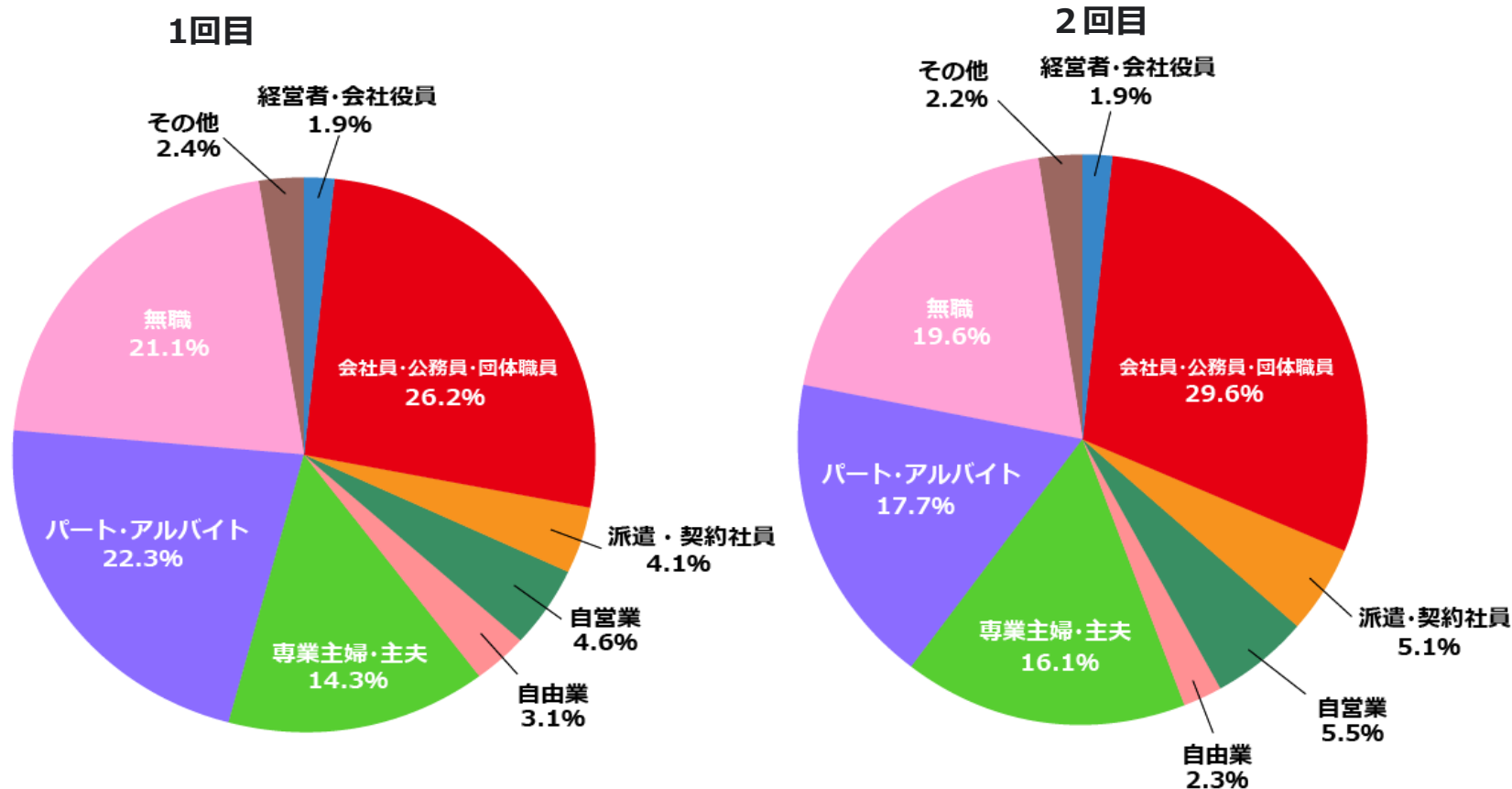
回答しない
0.5%



性・年齢・家族構成など1回目と2回目で回答者の属性に大きな差はありませんでした。

回答者の属性(職業)

あなたの現在の職業を教えてください。

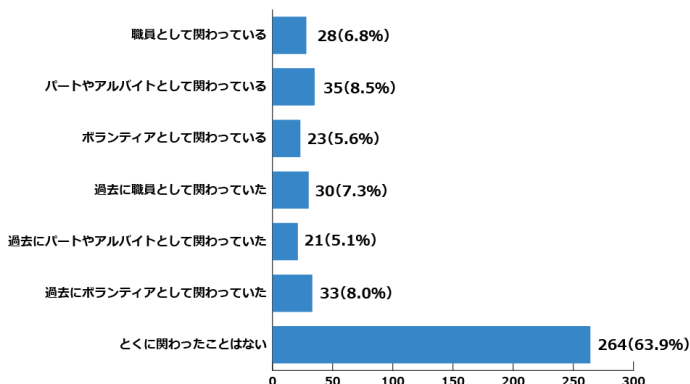


職業は1回目に比べて2回目のほうが会社員・公務員・団体職員の比率が高く、パート・アルバイトの比率が低い傾向となりましたが、全体ではそれほど大きな差はありませんでした。

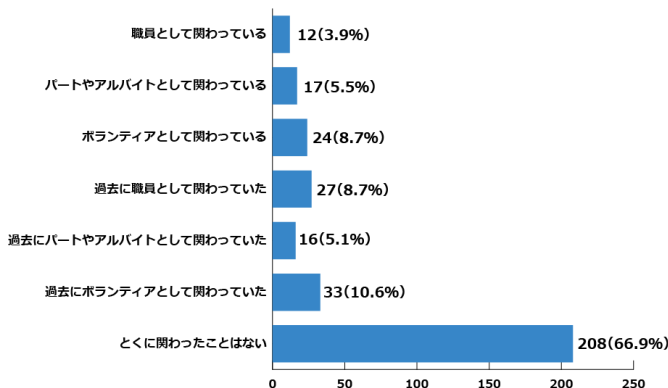
介護の仕事や介護との関わりについて

あなたは、福祉や介護の仕事とどのような関わりがありますか。
あてはまるものをすべて選んでください。

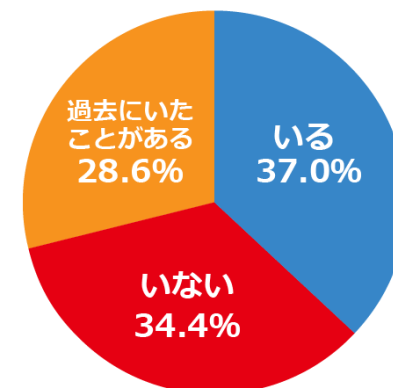
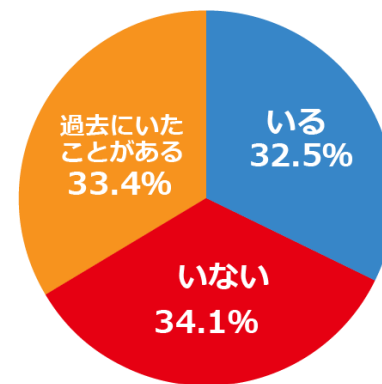
1回目



2回目



あなたの身のまわり（ご両親、配偶者、子ども・孫）に、
介護を必要とされている方はいらっしゃいますか。



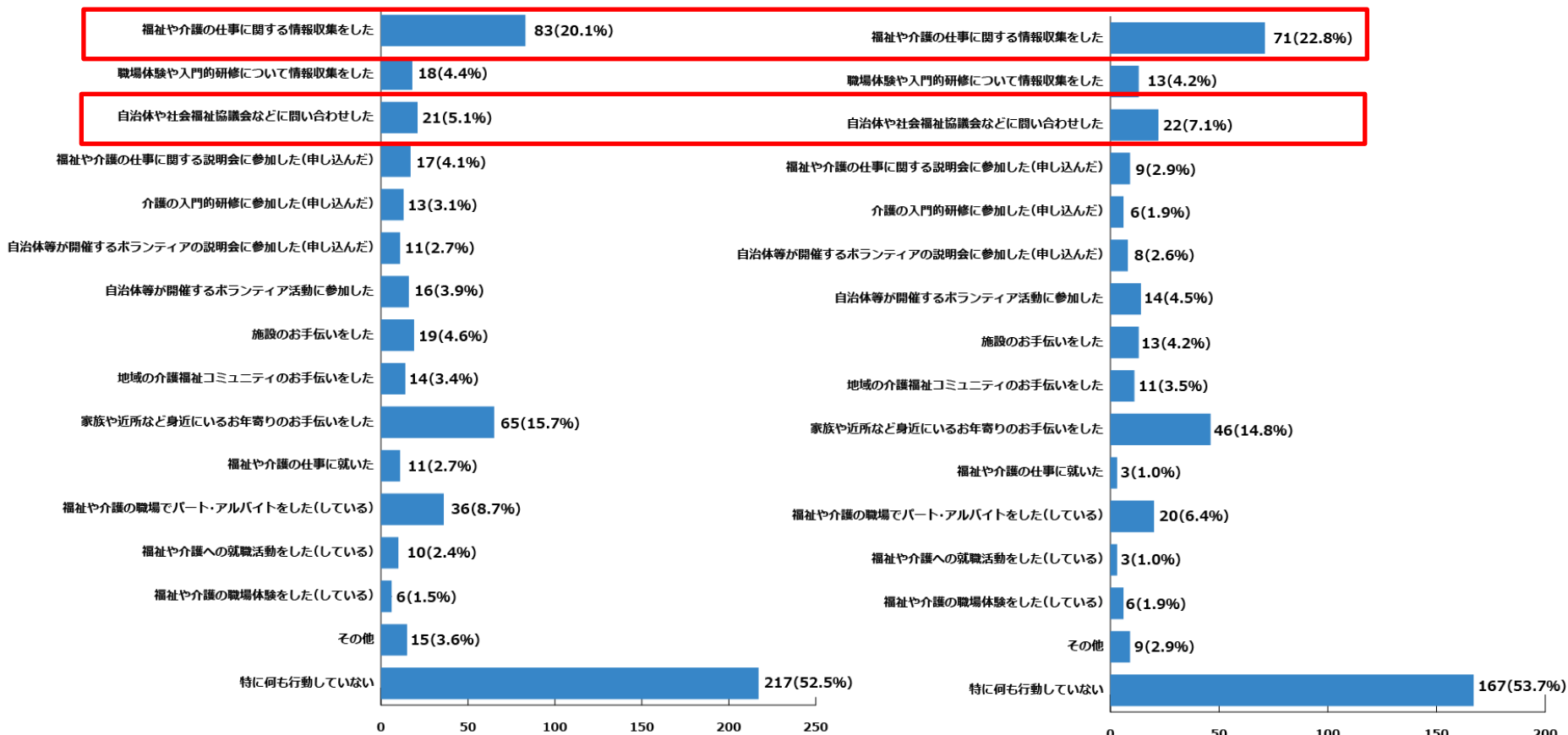
介護の仕事に関する関わりや家族介護の関与状況もほぼ同様の傾向となりました。

介護や福祉の仕事に関する行動について

直近半年で、介護や福祉についてあなたはどのような行動をとりましたか。あてはまるものをすべてお選びください。

1回目

2回目



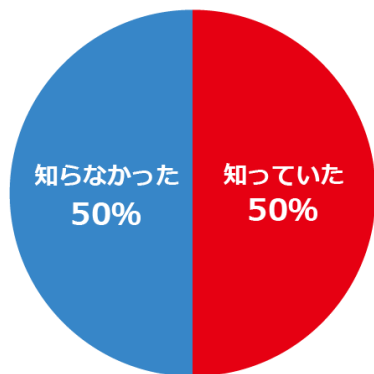
介護や福祉の仕事に関する行動については「福祉や介護の仕事に関する情報収集をした」「自治体や社会福祉協議会などに問い合わせをした」で多少の上昇は見られましたが1回目と2回目で大きな変化はありませんでした。

「周辺業務」の認知と興味・関心について

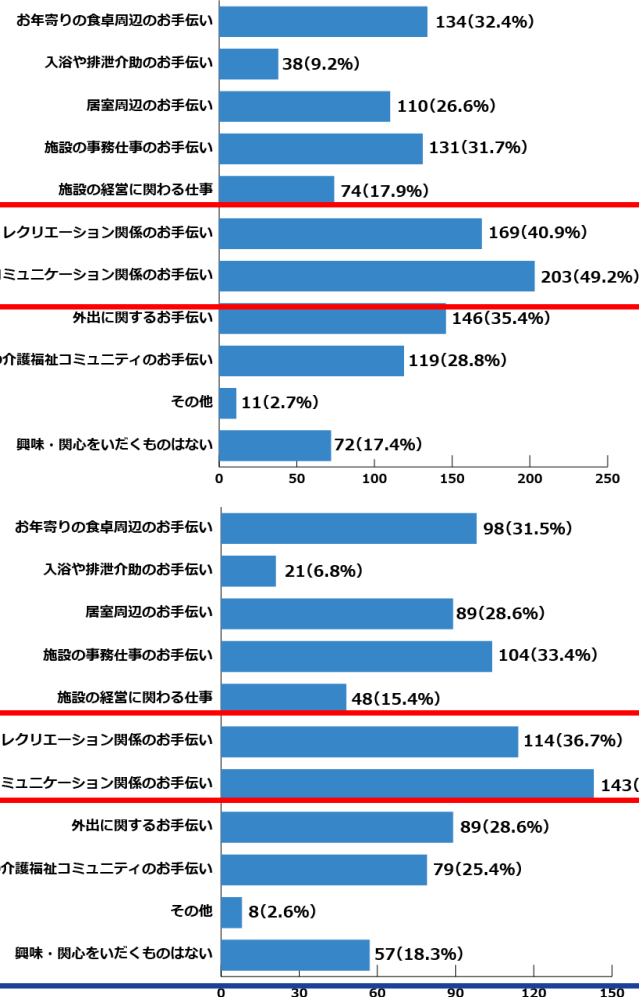
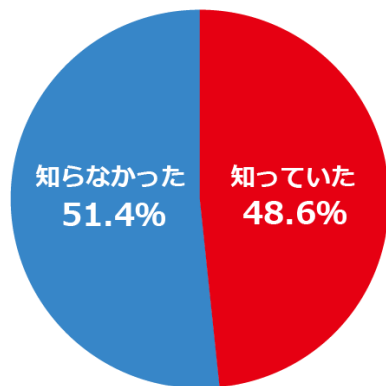
以下に挙げる介護の仕事における「周辺業務」のなかで、興味・関心があるものをすべてお選びください。

あなたは「周辺業務」の存在を知っていましたか。

1回目



2回目

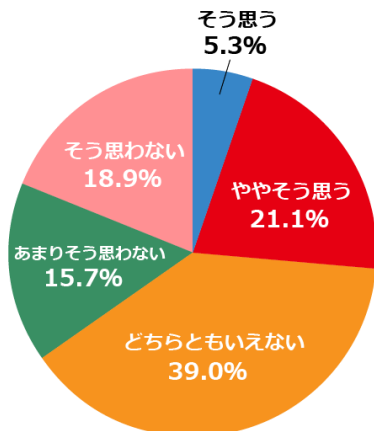


「周辺業務」の認知度は1回2回とも約50%の認知度となりました。
 興味・関心のある業務は①コミュニケーション関係のお手伝い②レクリエーション関係のお手伝いという順位に変化はありませんでした。

就労意向と職場体験・入門的研修への参加意向

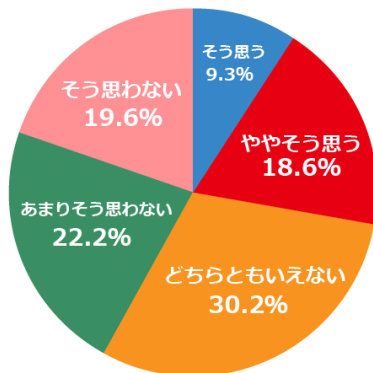
周辺業務に関することを知って、あなたは、今後、介護の現場で働きたいと思いませんか。

1回目

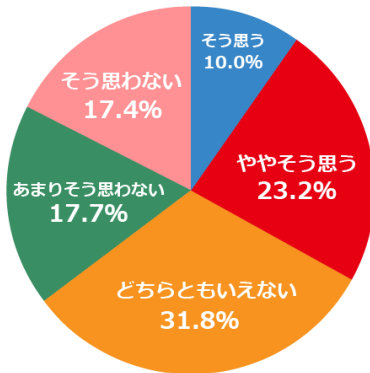
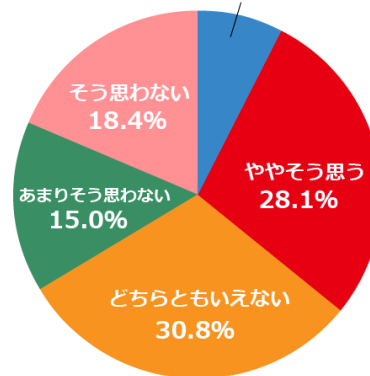


周辺業務に関することを知って、あなたは、今後、地域の介護施設などで職場体験や介護に関する入門的研修に参加したいと思いますか。

2回目



そう思う
7.7%

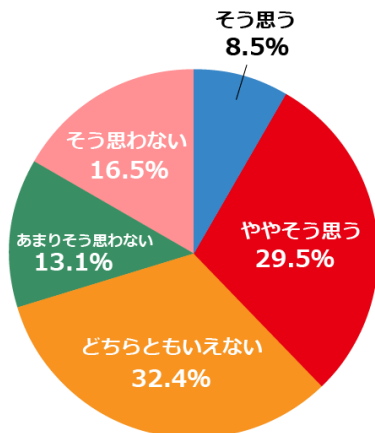


1回目と2回目で全体の傾向に大きな変化はありませんでした。

ボランティア参加意向・福祉への協力意向

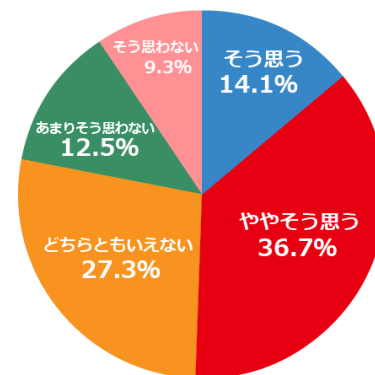
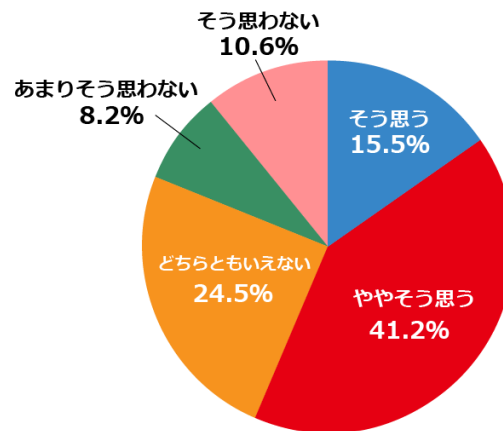
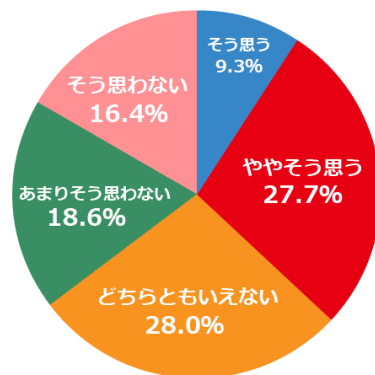
周辺業務に関することを知って、あなたは、今後、介護職のボランティア活動に参加したいと思いますか。

1回目



周辺業務に関することを知って、あなたは、今後、地域のお年寄りや福祉のための役に立ちたいと思いますか。

2回目



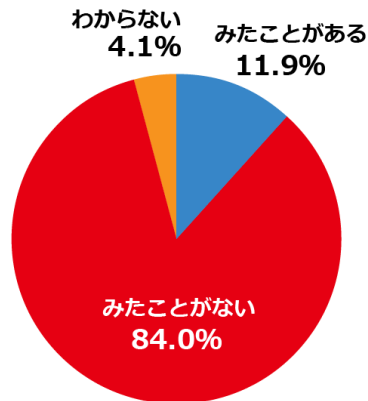
ボランティア参加意向は大きな差はありませんでしたが、福祉への協力意向については2回目が若干低い傾向となりました。

周辺業務に関する動画の視聴経験・視聴後の理解について

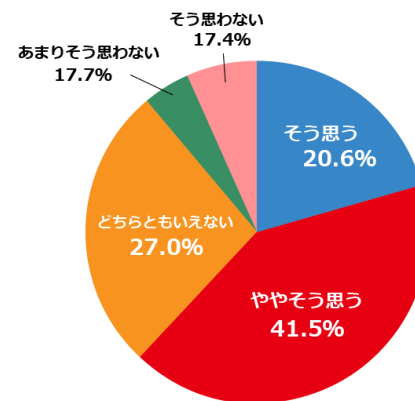
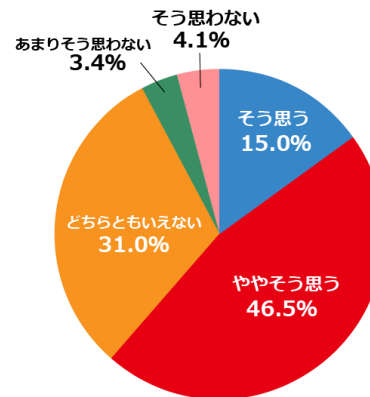
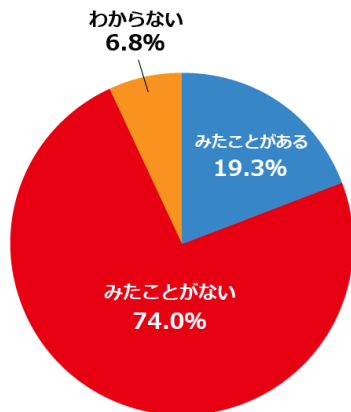
朝日新聞社では、介護の「周辺業務」をわかりやすくお伝えする動画を作成し、Reライフ.netやYoutubeなどで配信を行っています。あなたはこれらの動画をご覧になったことはありますか？

動画をご覧になって、周辺業務に関する理解は深まりましたか。ご覧になっていない方は動画を1本ご覧になり、お選びください。

1回目



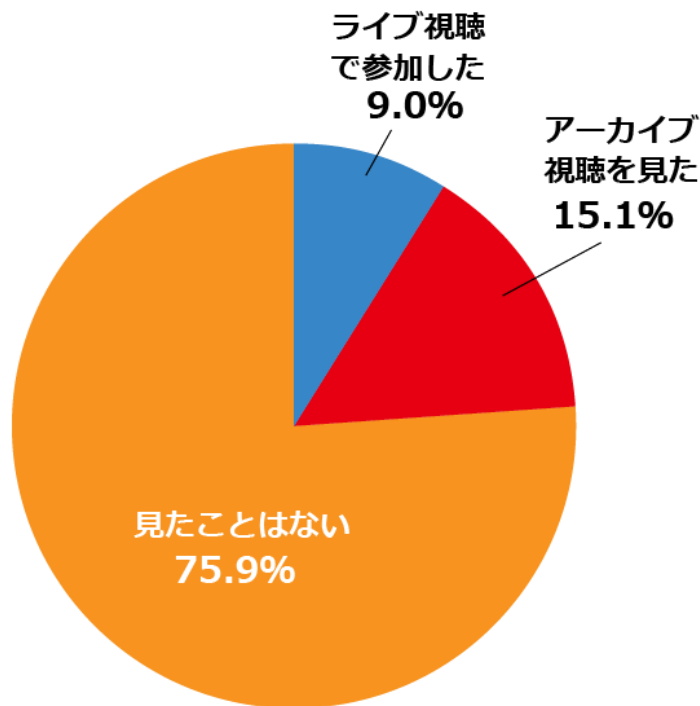
2回目



周辺業務に関する動画視聴経験は1回目の11.9%から19.3%に上昇し、期間中のYouTube配信等の効果がうかがえます。動画視聴後の理解度は大きな差はありませんでした。

人生100年時代のライフシフトイベント参加・アーカイブ視聴について 【2回目アンケートのみ実施】

2月18日開催「人生100年時代のライフシフト」オンラインイベントは参加されましたか。



Reライフアンケート回答者の約24%が視聴をしました。ライブ視聴だけでなくアーカイブ視聴の効果もうかがえます。

3. ミドル層向け施策

- ①40代のミドル層（子育て層）が集まる大規模イベント「WORKO!フェス」
- ②LINEを活用した情報発信
- ③朝日新聞デジタルでミドル世代のキャリアパスモデルを紹介
- ④デジタルパンフレット「40歳からのLIFE SHIFT」の作成・公開

具体的な手法

ミドル層向け施策①

40代のミドル層（子育て層）が集まる大規模イベント「WORKO!フェス」



<セミナー概要>

- 配信日時 : 2022年11月13日（日）10：35～11：15（40分）
- 見逃し配信 : 2023年3月31日（金）まで
- 最大同時視聴数：152人
- 見逃し配信視聴者回数：101,471回(1月25日時点)
- 採録記事閲覧数：24,021PV（1月25日時点）
- テーマ：映画『ケアニン』からひも解く 介護の仕事の魅力
- 出演者：戸塚純貴さん（俳優）、上条百里奈さん（介護福祉士・モデル）
加藤忠相さん（株式会社あおいけあ代表取締役社長）
MC/駒村多恵さん（フリーキャスター）
- 内容 : 新人介護福祉士の成長を描いた映画「ケアニン」を題材に、介護の仕事の魅力について語り合うセミナーを開催。ケアニンショートフィルムの放映も行いました。



採録記事（朝日新聞デジタル内）

具体的な手法

ミドル層向け施策①

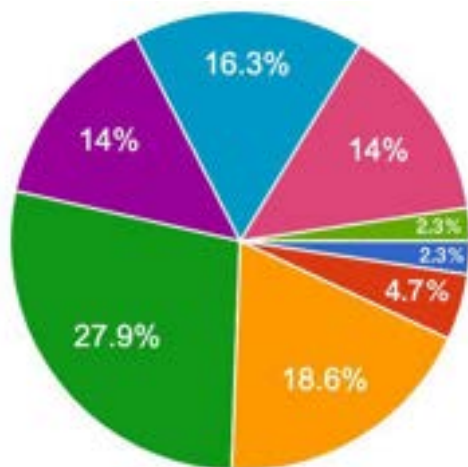
40代のミドル層（子育て層）が集まる大規模イベント「WORKO!フェス」



映画「ケアニン」 WOKO!フェスに関するアンケートより

あなたの年齢を教えてください

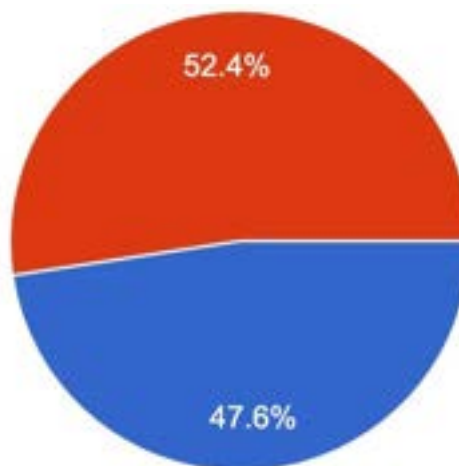
43件の回答



- 10代
- 20代
- 30代
- 40代
- 50代
- 60代
- 70代
- 80歳以上

あなたの性別を教えてください

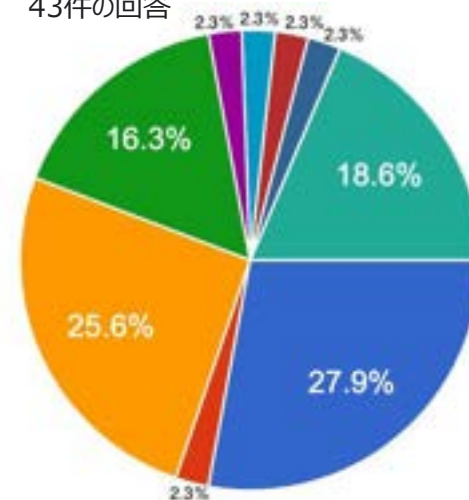
43件の回答



- 男
- 女
- 回答しない

あなたの職業を教えてください

43件の回答



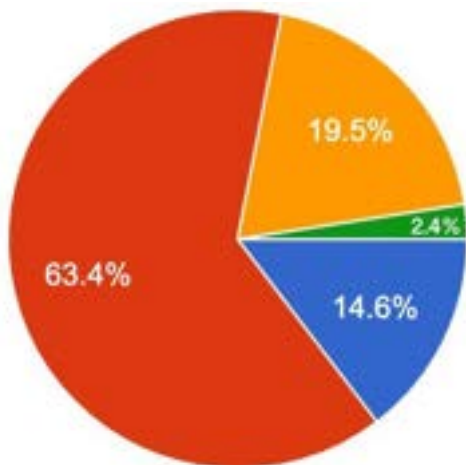
- 会社員（正社員）
- 会社役員・経営者
- パート・アルバイト
- 専業主婦・主夫
- 自営業
- 公務員
- 学生（福祉系以外の高校生、高専生）
- 学生（福祉系の専門学校生、短大生、大学生、大学院生）
- 無職

ミドル層向け施策①

40代のミドル層（子育て層）が集まる大規模イベント「WORKO!フェス」

映画「ケアニン」WOKO!フェスに関するアンケートより

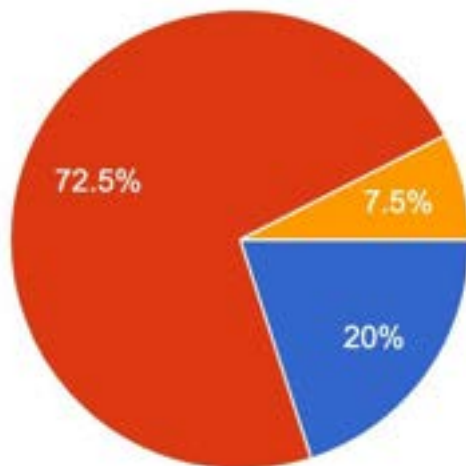
介護の仕事について魅力を感じましたか



41件の回答

- とても感じた
- 感じた
- あまり感じなかった
- 感じなかった

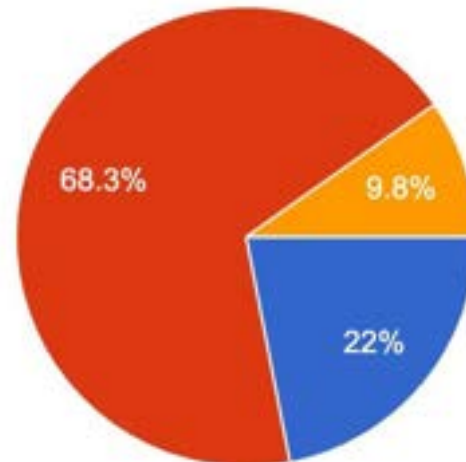
介護の仕事はやりがいがあるということを感じましたか



40件の回答

- とても感じた
- 感じた
- あまり感じなかった
- 感じなかった

介護の仕事には様々なキャリアパスがあることを理解できましたか



41件の回答

- とても理解できた
- 理解できた
- あまり理解できなかった
- 理解できなかった

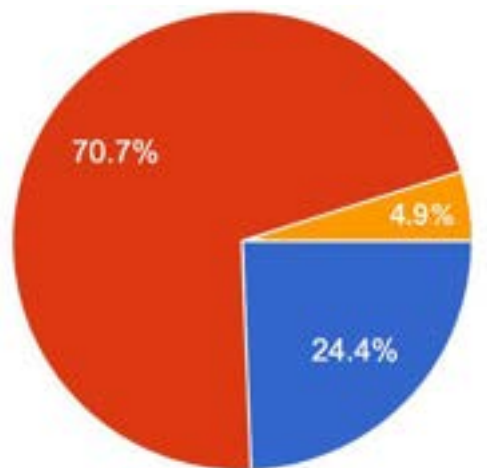
介護の仕事の魅力(82.9%)、介護の仕事のやりがい(92.5%)、介護の仕事には様々なキャリアパスがある(90.3%)とミドル世代に訴求すべきメッセージがとてもよく伝わりました。

ミドル層向け施策①

40代のミドル層（子育て層）が集まる大規模イベント「WORKO!フェス」

映画「ケアニン」WOKO!フェスに関するアンケートより

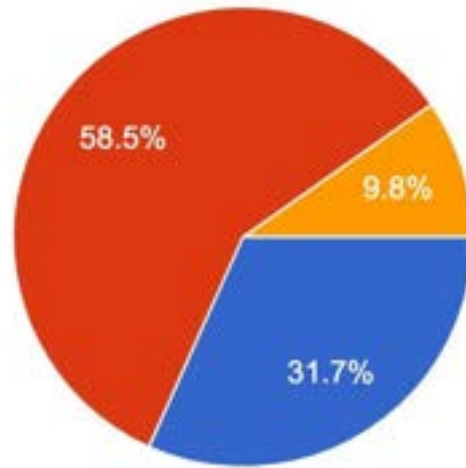
介護の仕事は未経験で入っても活躍できるということを理解できましたか



41件の回答

- とても理解できた
- 理解できた
- あまり理解できなかった
- 理解できなかった

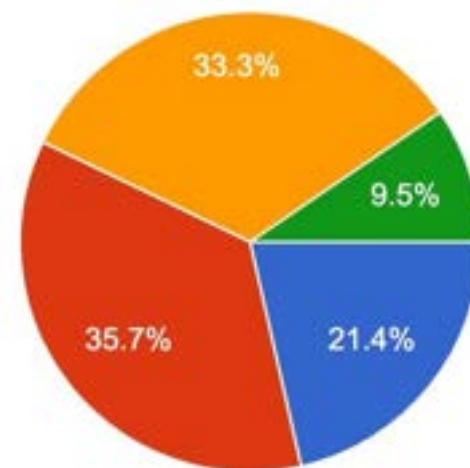
介護の仕事は多様な仕事や多様な働き方があるということを理解できましたか



41件の回答

- とても理解できた
- 理解できた
- あまり理解できなかった
- 理解できなかった

あなたは今後機会があれば介護の仕事に就いてみたいと思いましたが



42件の回答

- そう思った
- 少し思った
- あまりそう思わなかった
- 思わなかった

介護の仕事は未経験で入っても活躍できる(95.1%)、介護の仕事には多様な仕事や多様な働き方がある(90.2%)、介護の仕事への就業意向(57.1%)といずれのスコアも高くなりました。

具体的な手法

ミドル層向け施策②

LINEを活用した情報発信



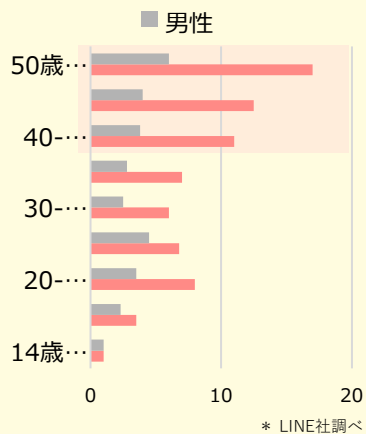
WORKO!フェスの採録記事を、507万人以上のユーザーが登録しているLINE「朝日新聞デジタル」アカウントにて配信。

<配信概要>

- 媒体名 : LINEダイジェストスポット
- 配信日 : 2022年11月21日
- PV数 : **57,075PV** (1月25日時点)

朝日新聞デジタル LINE公式アカウント ユーザー 性別/年代

*40代以上がボリュームゾーン



アカウント内の定時配信面



アカウント内の記事面



朝日新聞デジタル採録

具体的な手法

ミドル層向け施策③

朝日新聞デジタルでミドル世代のキャリアパスモデルを紹介

朝日新聞デジタルにて「40歳からのLIFE SHIFT ~自分でできるがきっとみつかる~」シリーズの掲載。

未経験から福祉・介護の仕事に転職して活躍している方を対象に取材を実施。仕事の内容、きっかけ、やりがい、福祉・介護の仕事を目指す方々へのメッセージを掲載。（ミドル世代向け7本掲載）



<https://www.asahi.com/ads/tu/14730733>

<https://www.asahi.com/ads/tu/14730597>

<https://www.asahi.com/ads/tu/14730762>

朝日新聞デジタルにて「40歳からのLIFE SHIFT ~自分でできるがきっとみつかる~」シリーズの掲載。

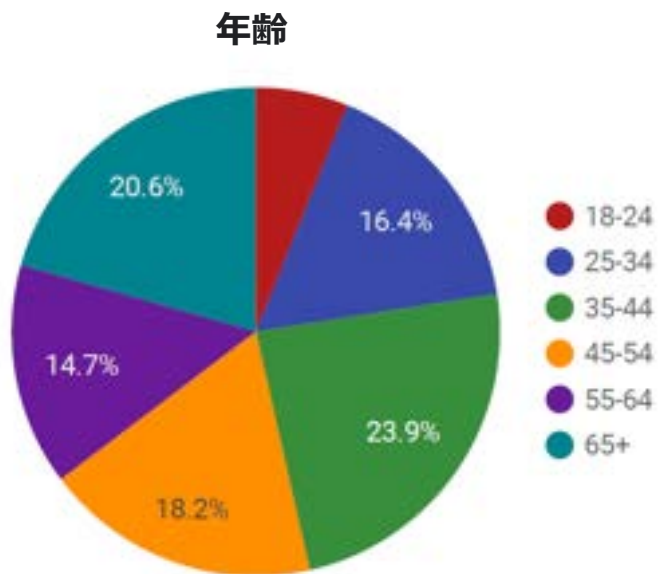
未経験から福祉・介護の仕事に転職して活躍している方を対象に取材を実施。仕事の内容、きっかけ、やりがい、福祉・介護の仕事を目指す方々へのメッセージを掲載。（ミドル世代向け7本掲載）

The image displays three screenshots of articles from Asahi News Digital. Each article features a photograph of the interviewee and a headline. The first article on the left is titled '介護の仕事と「味噌づくりDIY」好きなことを諦めないパラレルな生き方' (Nursing work and 'Miso-making DIY' - a parallel life where you don't give up on what you like). The middle article is titled '人の役に立ち喜んでもらえる仕事 介護とカイロプラクティックで実現' (A job where you can help others and be happy to be helped - achieved through nursing and chiropractic). The right article is titled '百貨店のバイヤーから介護福祉業界、そして大学教授へ 自分の「寛容」をおそれぞれ豊かな生き方を' (From a department store buyer to the nursing and welfare industry, and then to a university professor - a life where your 'tolerance' makes you rich in your own way). Below the screenshots are four URLs linking to the full articles.

- <https://www.asahi.com/ads/tu/14751981>
- <https://www.asahi.com/ads/tu/14760534>
- <https://www.asahi.com/ads/tu/14809051>
- <https://www.asahi.com/ads/tu/14850765>

朝日新聞デジタル「40歳からのLIFE SHIFT ~自分でできるがきっとみつかる~」視聴データ

※全7本の合算数字となります。
 ※Googleアナリティクスデータ

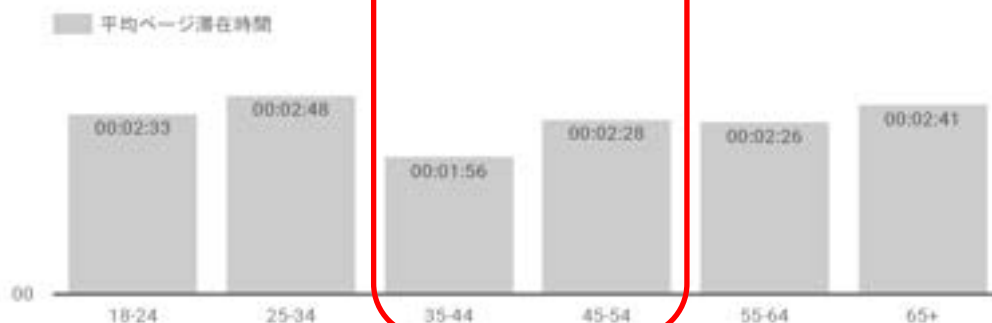


総PV
 合計71,463PV
 合計70,926UU

記事広告 (desktop)



記事広告 (mobile)



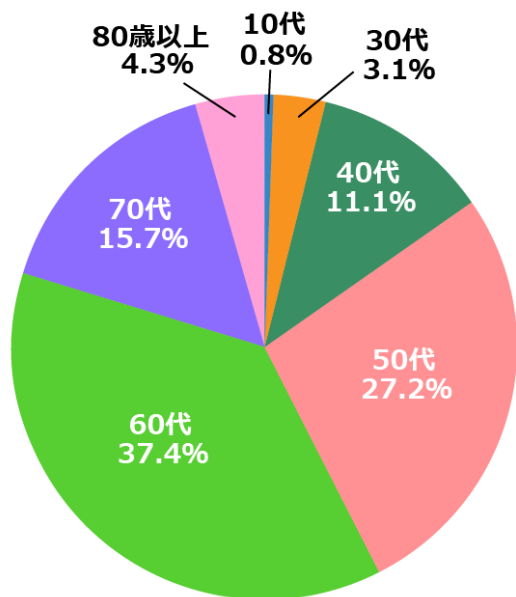
40代～50代のライフシフト世代に多く読まれ、デスクトップを中心に40代～50代の滞在時間も長い傾向がでました。

「40歳からのLIFE SHIFT ~自分でできるがきっとみつかる~」アンケート結果

※全7本のアンケートを合算

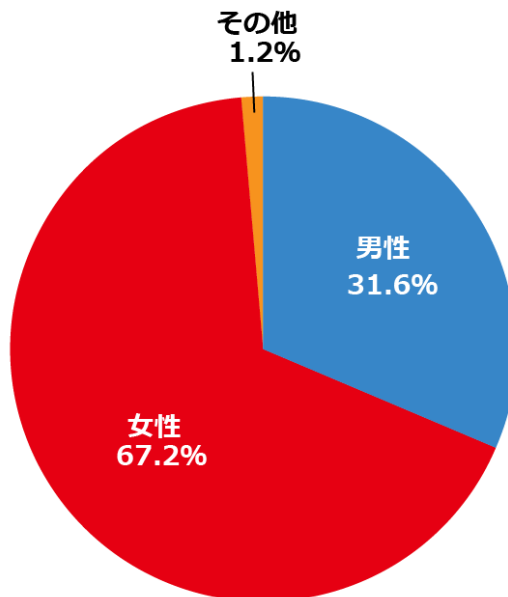
あなたの年齢を教えてください

254件の回答



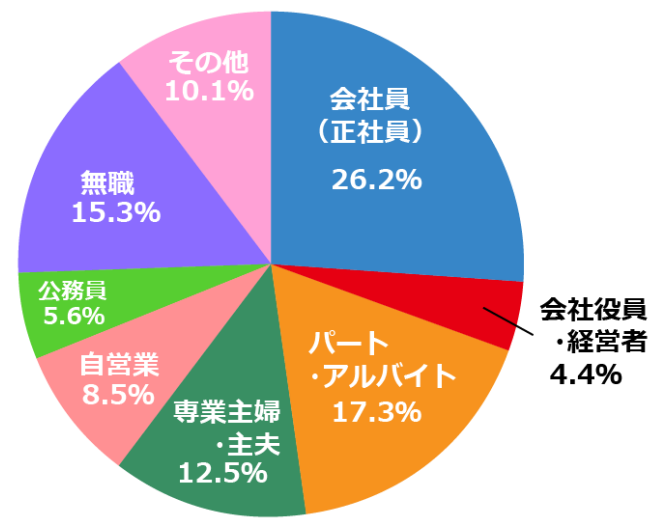
あなたの性別を教えてください

256件の回答



あなたの職業を教えてください

248件の回答



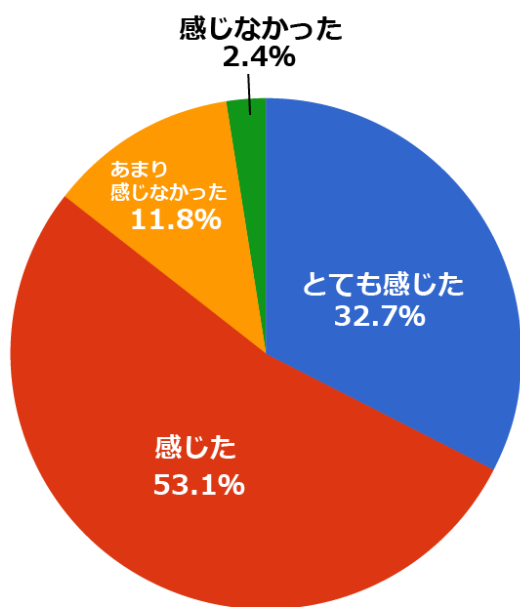
その他 (1人のみ) 内訳

学生 (上記以外の高校生、高専生)、教育機関・養成機関、教職員、大学教員、介護福祉士、医療職、看護師、調剤薬局 薬剤師、契約社員、派遣社員、定年退職者、アパート賃貸、アメリカ大学図書館員、美容師、不登校生徒の支援センター講師、年金受給者、障害者の自立支援施設でのパートと片付けの業務委託 (個人事業)、複数の仕事、看護職、「両親の介護の傍ら、EMBC固形バイオとEMBC液肥とEMBC複合発酵酵素水とアースボールを用いての農薬、化成肥料、除草剤、消毒剤不使用の稲作と農作物作り」、「自営業ですが、今仕事がなく無職状態です。」

アンケート回答者は60代が最も多く、また女性の回答者が多くなりました。

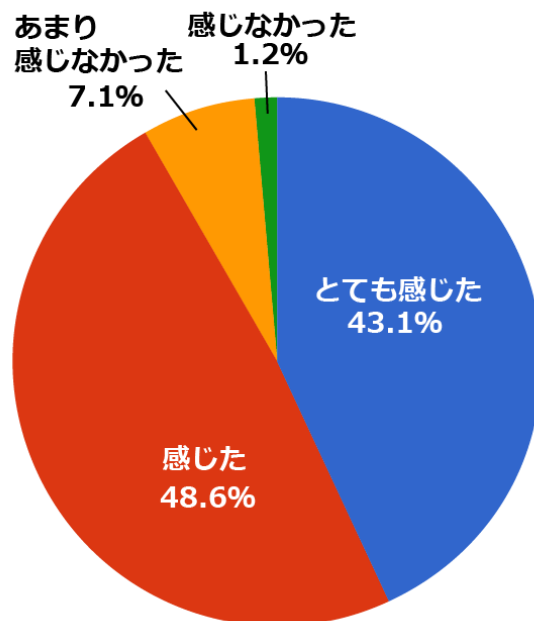
朝日新聞デジタル「40歳からのLIFE SHIFT ～自分でできるがきっとみつかる～」アンケート結果

介護の仕事について魅力を感じましたか



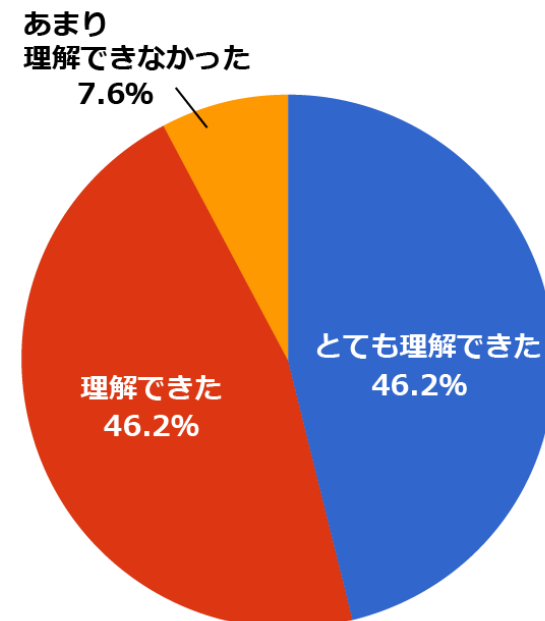
254件の回答

介護の仕事はやりがいがあるということを感じましたか



255件の回答

介護の仕事には様々なキャリアパスがあることを理解できましたか

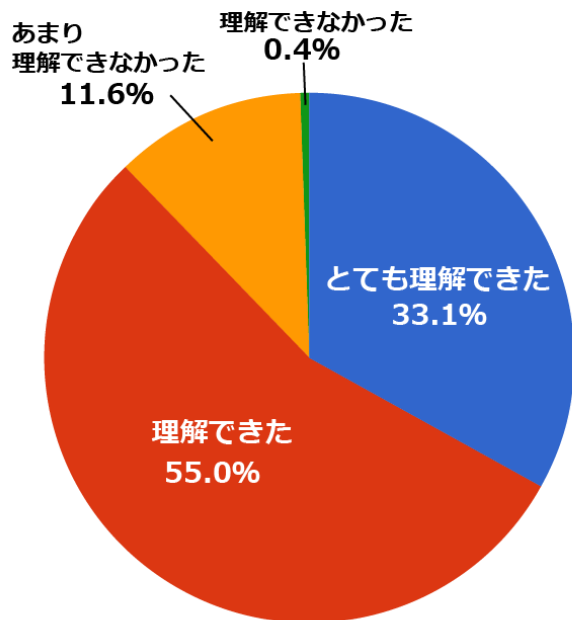


249件の回答

介護の仕事の魅力(85.8%)、介護の仕事のやりがい(91.7%)、介護の仕事には様々なキャリアパスがある(92.4%)とミドル世代に訴求すべきメッセージがとてもよく伝わりました。

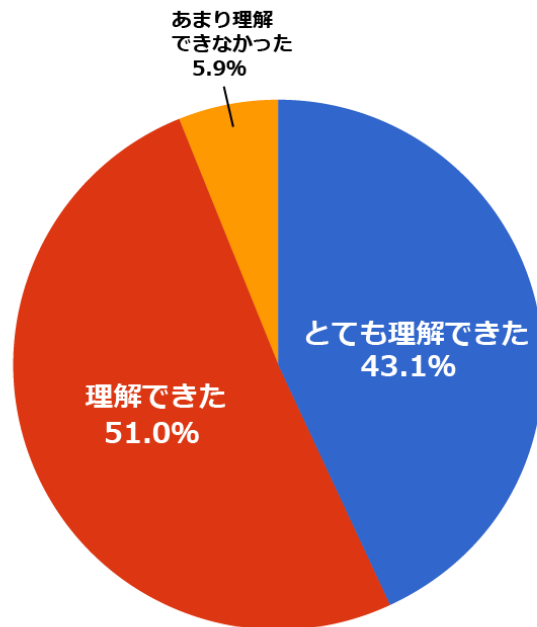
朝日新聞デジタル「40歳からのLIFE SHIFT ～自分でできるがきっとみつかる～」アンケート結果

介護の仕事は未経験で入っても活躍できるということを理解できましたか



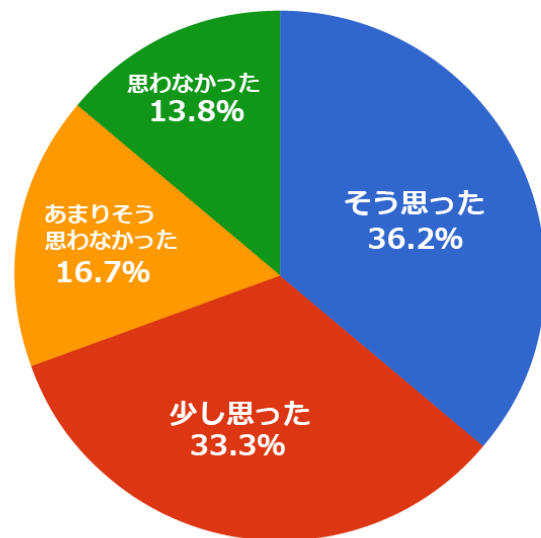
242件の回答

介護の仕事は多様な仕事や多様な働き方があることは理解できましたか



255件の回答

あなたは今後機会があれば介護の仕事に就いてみたいと思いましたか



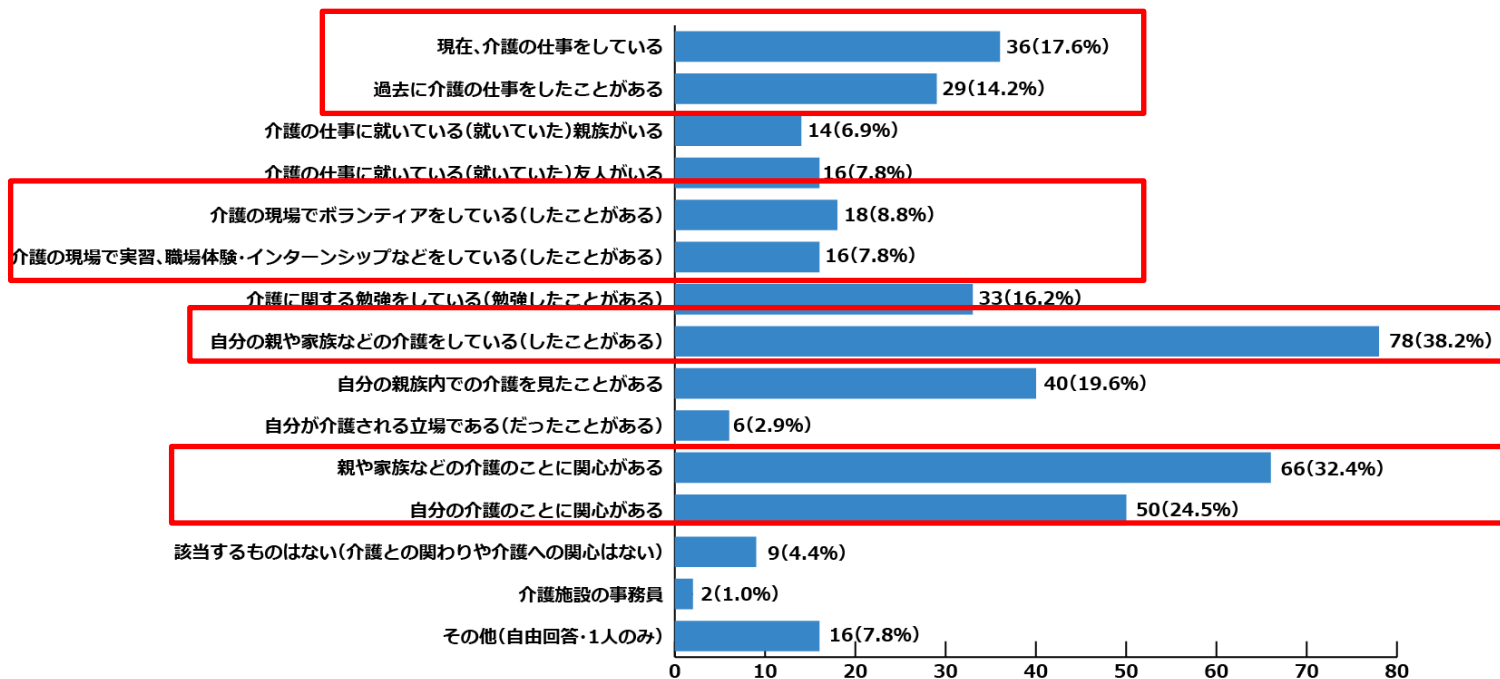
246件の回答

介護の仕事は未経験で入っても活躍できる(88.1%)、介護の仕事には多様な仕事や多様な働き方がある(94.1%)、介護の仕事への就業意向(69.5%)といずれのスコアも高くなりました。

朝日新聞デジタル「40歳からのLIFE SHIFT ～自分でできるがきっとみつかる～」アンケート結果

あなたは現在介護の仕事と関わりはありますか。当てはまるものをすべてお選びください。

204件の回答



その他(自由回答・1人のみ) 内訳

理学療法士として、介護分野の方と一緒に仕事をしていました、介護施設の患者さんに、薬を配達し服薬指導をしています、鍼灸師なので介護に近い場面に遭遇する、介護予防担当の保健師、介護施設に出入りしている、農業に興味がある、看護師として・看護教員として働いていた、手に負えないので、施設に入所させた、「介護職ではありませんし、自分も介護される立場にありませんし、親も介護していません」、医療福祉施設に省エネやゴミ減量などの支援をしています、療養病棟の看護師です、お年寄りのコミュニティ作りにも携わっている、介護福祉士等を養成している、NPOを1社仲間と運営しています、行政の福祉部で制度運営に関わっている、介護施設内訪問看護ステーション勤務

現在、介護の仕事をしている(17.6%)、過去に介護の仕事をしたことがある(14.2%)などなんらか介護の仕事への関わりがあった方が一定数見られました。また自分の親や家族などの介護をしている(したことがある)(38.2%)、親や家族などの介護のことに興味がある(32.4%)、自分の介護のことに興味がある(24.5%)など家族介護経験があり、また家族自身も含めて介護への関心の高い方がアンケートに回答をしました。

朝日新聞デジタルにて「40歳からのLIFE SHIFT ～自分でできるがきっとみつかる～」アンケート結果

① 20年勤めたアパレル業界から転身「福祉のデザイナー」目指す思い



40代～50代の声

共感・感銘

50代・女

40代で、**社会貢献をキーワードに介護福祉の世界に転職された鮎川さんの考え方に共感した**。私も、ちょうど40歳ごろ、県庁所在地から郷土に戻って、貢献すべきではないかと、転職を希望したことがあり、苦労はあったけど、この選択は正しかったと思っている。

40代・女

介護の現場で働くスタッフさんは幅広い年齢と経験の方が多くですね。元アパレルの方は縫い物や服選びが得意であったり、元美容理容師の方は髪型せつとが上手い。保育経験者のご家族との関わりがうまくいったりと、介護と異なる職歴が色々な場面で生かされる職種だと思います。いちばん側で利用者様の暮らしを支える職種なので生かされない経験は無いと言えると思います。私は看護師で、いちど介護からははなれてしまいましたが、介護の中での看護師の仕事はとても好きです。介護の現場では、介護士のみなさんが主導で主役です。看護の知識もたくさん取り入れて頑張ってくださいたいです。

40代・女

福祉の世界は多種多様で幅広く奥行きも深く、資格を取ったら終わりではありません。それからがスタートだと思います。多角的な視点を持った方が様々な角度から気付く事が大切だと思います。ですので、**転職後に得意分野やストロングポイントを活かした活動を行っているのが素敵だなと感じました**。

50代・女

40代での全く違う業種からの転職。ご家族の理解も素晴らしいです。今、どこの町も介護職が足りていない状況であり、特に田舎は超高齢化が進んでいるにも関わらず、施設やヘルパー、ケアマネが足りず、大変な状況です。鮎川さんのような方がいらっしゃることを多くの方に知って頂きたいと思いました。

理解・参考

50代・他

今後、介護は更に充実し、選択の幅も広がってくると思われます。違う職種からの転職は並大抵の努力がないと続けられないと感じました。終末期医療に関わる予定の自分にとって参考になります。

50代・男

高齢化社会が進む我が国では、需要は増えても減ることはないと思う。自分自身そう遠くない時期にされる側になるかもしれないが、定年後でもする側になれると思っている。

興味・関心

40代・男

未経験の中年男性の転職先としての可能性があることに興味を持った

朝日新聞デジタルにて「40歳からのLIFE SHIFT ~自分でできるがきっとみつかる~」アンケート結果

②40代で美容師と写真家に、50代で起業
介護の仕事との出会いが私を変えた

40代~50代の声

共感・感銘

40代・女 幾つになっても、**人に喜ばれる仕事ができる事は素晴らしいと思います。**家族にも、そういう体験してほしいと思いました

40代・女 40代で色々挑戦されていて凄いなあーと
自分も美容師資格を取得しようと考えて今、通信制に通ってます。私も介護で何かの役に立てたらと改めて思いました

50代・男 介護という暗いイメージがつかまとうが、そこを明るく変えていく行動力がすばらしい。

50代・男 高齢者の生きがいに関わっておられ、とても共感ができました。

50代・男 施設での生活が日常生活だ、と話されていたことに、共感します。施設の生活になると、友達にも会えない、買い物にもいけない、自分のお金も使えない、病院以上の縛りで一日中、一年中、そのまま死ぬまで縛られる。なんのために生きているのか？と言いたいけれど、その気持ちを外部に発信するすべも取り上げられている。変えてほしいです。

50代・男 同じ50代で様々な資格を取得されて、自分で作りあげたお仕事を心から楽しまれていると感動しました。母が要介護で週2でリハビリ、ケアマネさんもいて感謝しています。外との繋がり、特に家族だけでなく、地域の若い世代や子どもたちと高齢者が自然に関われる機会がもっと増えると、どちらにもメリットがあり、もっと人生が豊かになると日頃から感じます。

50代・女 やっぱりやっている方がいたんだと。介護と関係のない頃、「お年寄りにお化粧するってすごいんだな」とテレビでみて感じたことがあります。インスタなど、SNSの時代になって「写真なんて、って思ったけど、自分がこんなにセンスがなくて、かつ、写真を撮るのが上手い人ってどんな視線？絵が上手く描けるとかまたちがうのか、写真を素敵に撮れるってすごい」と思っていたこと、介護のこと、親が施設の生活になり、していただいている中、世の中がそういうことにみんな慣れていて価値観を新しくしていったらいいな、と感じる中、**同じ世代の方が（こんなに綺麗な！）愛ある、今でこそ言う当時わからなかった「キャリアマネジメント」を誠実に自分の感性と周りの縁を大切に育んできたんだな、と感動しました。**

理解・参考

50代・女 高齢者の介護予防の仕事をしています。親もグループホームでお世話になっています。介護はいつか皆通る道と考えると、そこを楽しい生活の場と捉える発想はとても素敵だと思いました。介護美容を介護予備軍の年代の方が携われるような、職業にできるようなことができれば、これから行く場所を楽しくする発想が多くの方に広がるのかなあなどと思いました。楽しくワクワクするこれからの高齢者の生活のヒントをいただきました。

40代・女 **介護と美容の関連性は意外でしたが、これからどんどん伸びていく分野であり、ニーズも十分にあると感じました**

興味・関心

50代・女 とても興味深い内容でした

50代・女 介護美容については前から興味をもっていました。私のところでもやってほしい、広まってほしいと強く感じました。

50代・男 仕事先の施設でメイクをして写真を写す取り組みをしていたので、興味があります。コロナが流行ってからは出来なくなっていますが残念です。



朝日新聞デジタル「40歳からのLIFE SHIFT ～自分でできるがきっとみつかる～」アンケート結果

③ 様々な職を経て出会った介護の仕事
最後まで豊かに生ききる支援をしたい

40代～50代の声

共感・感銘

40代・女

自分たちの農場を活用して利用者さんに提供すると言う件ですが、その農業も、ちょっと元気のある利用者さんと一緒にやるのもいいんじゃないかなと思いました。土いじりをするとボケ防止にもなるそうですし。最後にあった、介護はお見送りの支援ではなく、最後まで生きがいを持って、生き抜くことをサポートする仕事なんですと言うのにすごく感銘を受けました。下の方の質問で、介護についてみたいと思いましたかと言う質問がありますが、それに関しては、私は両手首を複雑骨折しておりまして、あんまり動かないので、介護に就く事はできません。ただ、応援したいと思っています。

50代・女

介護への関心は日頃から強いのですが、**この記事はとても強い吸引力があり、夢中で読みました。**介護職への転職、自分の母が認知症になった時に母を見るための施設作りをしたという点が素晴らしいと思いました。

50代・女

高齢者や障がい者などの、普段は介護される側の人が、農業や食堂などでできることをしているのが素晴らしいと思いました。仕事や役割は生きがいにも通じるので、**高齢者であってもそのような機会を提供出来る社会にしていきたいと思いました。代表の高橋さんが、いろいろな職業を経験して見聞してこれた幅の広さが、介護の世界では生きるのだと感じました。**

50代・女

生きている実感を持ってもらう介護が素晴らしいと思う。

50代・女

農業と介護の組み合わせが素晴らしい。

理解・参考

50代・女

どなたの命も、みな輝いてさいごを迎えられるよう支えるお仕事なんだなー！と高橋さんの様な志のある施設なら、大切な家族をお願いできるなあと思いました。これから大学で福祉を学ぶ娘がいるので、この情報を共有しておきます。

50代・男

特養や施設型の介護サービスは、人手不足もあり、入居書（ご利用者様）に落ち着いたサービスを提供することが困難という現状が在る。危険防止が最優先となり、画一的で効率重視の介護になりやすい。本記事で紹介されたような全人格的な介護を実現していきたい。

興味・関心

50代・女

とても興味深く読ませて頂きました。この理念が実現できているのは素晴らしいと思います。ご努力なされたと思います。自身も障害をもつ子供、実弟を持ち先だって実母も初期認知症と診断されました。介護の仕事に就いているからこそ母のことは早めに気づけましたが、飛行機じゃないと行けない実家。サポートは大変です。このような施設、団体が増えるとても素晴らしいし素敵と思う反面、記事になるということは現実はまだまだ違う。素晴らしいし珍しいことだからこそ記事になるのだなーとしみじみ思います。今後、自分もできる限りの事はして行きたいですが、自助努力ばかりではなく、また、このような飛び抜けて良い施設だけでなく、普通が良い、という社会にしていかなければいけないな、と思いました。

朝日新聞デジタル「40歳からのLIFE SHIFT ～自分でできるがきっとみつかる～」アンケート結果

④介護の仕事と「味噌づくりDJ」
好きなことを諦めないパラレルな生き方

40代～50代の声

共感・感銘

50代・女 こんな方に介護される人は幸せだなと感じました。

50代・男 介護に自然な形で関わり、趣味と両立させて、前向きに取り組む姿が素晴らしいと思いました。

50代・女 松木さんと、1度お会いした事があります。現場を知らない、理解していない人の下で働くのは、本当に大変です。ですが、松木さんのように、利用者はもちろん、スタッフや地域に寄り添い、自分の心身の健康のバランスを取りながら、周りも幸せにする行動は、本当に素晴らしいと思いますし、出来る事なら、私もそちらで共に働きたいという気持ちでいっぱいです。今の時代、介護職は本当に人手不足で、職員に対する報酬も残念な結果ですが、松木さんのような、経営者や職員が居たら、きっと楽しく仕事出来るだろうと思います。日々ストレスで押しつぶされそうな業務を、新たな気持ちで頑張るぞと思える内容の記事でした。

理解・参考

40代・女 とても精力的に多岐に活動されていて自由を感じました。こうあらねばならないに縛られがちなわたしの思考を解いてくれました。高齢化が進む地域の活性化の仕事をしており、介護に直接は携わっていないものの、お年寄りへの日々の声かけなどへのヒントが、いいところ探しとして書かれていて参考になりました。

40代・男 妻が社会福祉士として働いていたことから**介護業界に関して間接的には接してきており、自分のセカンドキャリアの選択肢として考えていたので、記事を探見いたしました。いろいろと大変なことはあると思いますが人の役に立つというのはやりがいのある仕事だろう、**と思いました。50代・女 介護はいいところを見つける魅力的な仕事良い介護ができる方を介護された人の感謝する気持ちを見える化する取り組み複数のやりたいことを諦めず、続けたことが介護にも役立っているなど生き方がとても魅力的。
介護者自身が柔軟に多様に生きること、目に見えない良い介護をする人たちがもっと認められることなど、介護者のメンタルや生活、生き方、介護される側の気持ちなど現場をよりよくする取り組みを考えていることなど、介護が増える将来の日本には必要なことであり、参考にし、伝えたいと思った。(私は現在は、介護士に医療的ケアを教える看護師で、過去にデイサービスで働いていた。)50代・女 私自身は、専門学校・大学で職員として福祉職を含む学生の教育に携わってきました。キャリアコンサルタントとしても**自身の今後のライフワークとしても、パラレルワールド、パラレルキャリアにも興味があります。今回の記事を読んで、今後私の目指すところや、考え方にとても参考になりました。**学生の教育として様々な企画やセミナーを考えることに私自身の仕事以外での経験が生きる経験を実感しているので、これからも自分の経験を広げ、近い将来、松木さんのような三足のわらじを履く感覚でライフワークを歩めたらと思っています。まずは、仕事以外の自分の肩書を考えることから始めたいと思います。

興味・関心

50代・男 **仕事を探している最中。介護も考えてはいるので、やりがいある働き方の実践を読んで興味を覚えた。**

その他ポジ

50代・女 未婚で出産、介護の仕事は未経験でも働かせてくれたので3年間子供が保育園に通う頃働いていました。その後、保育士資格を取得。今は保育士で働いています。子供が離れる前に自分の趣味を・・・と考えていますが、なかなか。まず、好きなことを続けながら生きることが難しく、どうすればこんな風に生きれたかな。と自分の道を振り返りました。



朝日新聞デジタル「40歳からのLIFE SHIFT～自分でできるがきっとみつかる～」アンケート

⑤人の役に立ち喜んでもらえる仕事
介護とカイロプラクティックで実現

共感・感銘

50代・女 事務職から現在、介護の仕事をされているが地域にも貢献していて凄いなと思いました。また、人を好きになること、やりがいを見つける事など照沼さんのお人柄が伝わりました。照沼さんのようなケアマネジャーや介護職の方が増えることを願います。

50代・女 自分も同じ考えをしています。3人の子供を抱えてシングルマザーとなり、事務員から介護の世界に入り、法人の代表から人柄を買われてグループホームの施設長を3年勤めました。今は、住み慣れた地域でひとりで安心して自宅で過ごせる社会、のために、と、社会福祉士になるため、介護の仕事をしながら通信制大学で学んでいます。遅すぎる、と思っていましたが、この記事を読んで、自分の進もうとしている道に間違いはない、と安心できました。

50代・男 介護に関わる人によって、その人の最期が変わるという部分はとても共感できます。

50代・女 介護分野の広さを感じた。

⑥百貨店のバイヤーから介護福祉業界、そして大学教授へ
自分の「変容」をおそれず豊かな生き方を

理解・参考 40代・女 介護に魅力的な部分を見つけることができるかなと思いました。

共感・感銘 50代・女 和田先生に講演をして頂きたい。後進のためにイキイキと尽力されておられる。天職とこういう形なのかと感じました。大変素晴らしい取り組みをご紹介頂き感謝します。

その他ポジ 40代・女 以前、介護施設に併設されている訪問看護ステーションで看護師勤務をしていた経験があります。ほとんどの介護施設は閉鎖されていて、一度入ったら自由に生活できない息苦しさを雰囲気を感じるようなところがあります。家族もどんどん元気を失っていく姿を目にするのも辛いし、融通の利かない(職員主導の)施設からはどうしても足が遠のいて、結局閉鎖的になる悪循環は実際に感じていました。
新しい考え方を持った人の参入は風通しが良くなるのでいいことですが、変化を嫌う人間の方が多く、インフラを整えるのはかなり苦労されたのではないかと思います。私も嫁として新しい土地で暮らしながら、地域の小さな面倒ごとや古い決まりを改革してきましたが、それにはとても大きなエネルギーと協力が必要でした。
自分の経験からもそうですが、新参者には強い反対意見もあってだろうし、リスクヘッジなどさまざまな問題も浮上しただろうという中で、説得力はもちろん人を巻き込む力とかカリスマ性のあるなんだろうと感じました。現在は大学の教授をされているということですが、新しい人材育成を阻む(新しい意見を潰す)古い体質が根付く田舎で公演などをしていただき、次世代へのアクションを止めない社会全体の意識改革につなげていってほしいと感じました。

朝日新聞デジタル「40歳からのLIFE SHIFT ～自分でできるがきっとみつかる～」アンケート結果

⑦介護福祉の仕事を離れて塾講師に、再び戻って感じる
広い視野とネットワーク作りの大切さ

共感・感銘

40代・男

kaigoカフェ、なんだか介護が身近に感じられるような響きが素晴らしい取り組みだと感じました

50代・女

介護福祉の仕事を魅力的に紹介しているところがよいと思った。

50代・女

横串を指す窓口は、本当に必要。公平性の担保から逃れられない行政だけでなく、様々な特徴、強みを全面に出せる民間機関、相談支援者の力が、これからの地域を支えると思います。

理解・参考

50代・女

面白かったです。壁にぶつかる事が多々あるので、少し離れて見るのもありだと思いました。

50代・女

現在介護の現場で働いていますが、本記事を読んで更にキャリアアップの意欲が湧きました。

否定

40代・女

社会人経験を経た方が介護業界にいらっしゃるのは歓迎。ただ、社会人、子育て経験の有無だけでは、視野が広いかどうかは正直測れない。人によります。外からの風を施設内に取り入れ、自分の中に取り込むことは可能です。

具体的な手法

ミドル層向け施策④ デジタルパンフレット「40歳からのLIFE SHIFT」の作成・公開

ウェブコンテンツを自治体や介護事業所等で活用しやすくするために、要点をまとめたデジタルパンフレットを作成。未経験から介護業界に入職した3名のロールモデルについて図解等を用いてわかりやすく解説しました。事業ポータルページに掲載してどなたでも自由にダウンロードできるように掲載しました。（全9ページ）

表4	P6	P5	P4	P3	P2	P1	表1
裏表紙	転職いきいきロールモデル	私のポートフォリオと介護の現場のマッチング	転職いきいきロールモデル	私のポートフォリオと介護の現場のマッチング	転職いきいきロールモデル	私のポートフォリオと介護の現場のマッチング	表紙
転職いきいきロールモデル			私のポートフォリオと介護の現場のマッチング			表紙	

私のポートフォリオと介護の現場のマッチング



鮎川雄一さんの場合

profile

1966年、東京都生まれ。2011年の東京大学大学院に在学時のアルバイトからファッション業界に。2013年、44歳のときに福祉・介護業界に飛び込む。介護老人保健施設やNPOなどに在籍しながら介護対応スキルを身につけてきた。現在は埼玉県所沢市の高齢者福祉センターで介護支援専門員(ケアマネジャー)、鮎川雄一がゼミナール代表。

営業職

ファッション業界で
20年間営業を担当

コミュニケーション力

共感し、伝え、
わかり合うために

ヒアリング力

お客様の要望を
捉え続けてきたスキル

アイデア力

お客様のために
工夫してきたスキル

私のポートフォリオと介護の現場のマッチング

全てが活きる

人と人との関わりがとて大切になる介護業界において、
お客さまとのやり取りを行ってきた営業職のスキルは全てが活かせる!

信頼を築くために必要な力

受け答え、振るまい、同じことを伝えるにも、
伝え方で印象は大きく違う。営業で培った会話のスキルが活きる!

本当の気持ちを引き出す力

遠慮がちな高齢者から、本当の気持ちを引き出すことが、介護のスタート。
求めていることを的確に把握する力が求められる。

もっと喜んで、満足してもらう力

心身機能が低下する中でも、介護保険制度を使いながら
どのように日常生活を送るか、
前向きで快適に生活できるようアイデアを絞る。

介護業界で身に付けた資格

- ホームヘルパー2級課程修了(現・介護職員初任者研修課程)
- 介護福祉士
- 介護支援専門員(ケアマネジャー)
- 終活ライフケアプランナー
- メンタル心理カウンセラー
- ジェロントロジー・マイスター(一般社団法人日本応用老年学会認定)
- キッズアスレティックス・インストラクター(日本キッズアスレティックス協会認定)など。

私のポートフォリオと介護の現場のマッチング



山田真由美さんの場合

profile

1970年、神奈川県生まれ。株式会社アパレルビューティーフォト内東野祥登社長、美容師、フォトグラファー、メイクと写真撮影の企画サービスを通じて、社会貢献を求め業務の向上を目指す介護現場も実現している。フロッピー撮影プロカメラマン養成講座も開催。

アパレル会社社員

結婚前に勤めていたアパレル業界での経験

飲食店員

結婚後に家計の足しに経験したファストフード店員

美容師

通信教育で3年間学び、42歳の時に美容師の資格を取得

フォトグラファー

48歳で写真家に師事してフォトグラファーとなる

私のポートフォリオと介護の現場のマッチング

要望を引き出す力

ご高齢者の本音にしてほしいこと、やってみようことにアパレル業界で培った「さりげなく引き出す力」が役立つ!

スピード力(対応力)

テキパキと順序立てて効率良く働く力は、多くのタスクが発生する介護の現場で活きる!

美容力

身なりを整えることでご高齢者を元気にできる。いつまでもスチキでいたい気持ちに寄り添える!

笑顔を引き出す力

一番いい表情を捉えることを大切にするフォトグラファーとしての視点が、ご高齢者から笑顔を引き出し明るくさせる!

介護業界で身に付けた資格

- ホームヘルパー2級課程修了(現介護職員初任者研修課程)
- 介護福祉士
- 介護支援専門員(ケアマネジャー)
- 終活カウンセラー2級
- 福祉美容師 など

転職いきいきロールモデル

鮎川雄一さん 転職いきいきロールモデル

埼玉県内の高齢者相談センターでケアマネジャーとして働く鮎川雄一さんが介護の世界に足を踏み入れたのは44歳の時、約20年間勤めたファッション業界からの転職でした。思い切ったキャリアチェンジの背景には、東日本大震災で経験した価値観の転換がありました。

家族との時間

忙しくても以前の仕事よりも、家族と過ごす時間を確保できるようになった。運動はあるものの、シフト制がしっくりと馴染まれていて、家族と過ごす時間は増え、地域活動の予定も立てやすくなっている



「最年長の新人」として介護の世界へ!

経営者向けファッションブランド立ち上げを断る中、福祉・介護の仕事に対する興味が増え、ホームヘルパー2級課程を修了。介護福祉士の資格を取ろうという目標を掲げる

資格取得し 介護老人保健施設で就労

資格を取った学校の紹介で県内の介護老人保健施設で働くことになる



「全人的ソーシャルワーカー」を目指し、社会福祉士の資格取得へ向け勉強中

人間を、心と体、社会的立場などあらゆる角度からケアできるようにになりたい。介護施設や介護保険制度だけに頼らず、コミュニティを持つ、人のネットワークや自然、公共施設などの資源を活かしながら、地域資源を活用した「インフォーマルサービス」をデザインする「福祉のデザイナー」として社会に貢献していきたい。

地域活動

年齢、性別、障害の有無に関係なく参加できるユニバーサルスポーツのイベントを開催



KAIGO LIFE SHIFT

東日本大震災

アパレルメーカーが事業休止し、更に東日本大震災が起これ、自分の未来が不透明なまま、焦りが湧き、悔い覚悟が深まった

アパレルメーカーの営業職時代

地場から経電まで働く。売り上げの数字に重んじられ、賞が降りたりしていた



就職

起業家セミナーに参加

経営者に向けたファッションブランド立ち上げの経験

人とのつながり

高齢者相談センターではご利用者さんやご家族との信頼関係を構築。主宰するユニバーサルスポーツイベントでは、性別、障害を超えた地域のつながりが広がる



やりがい

心身の機能が衰えた高齢の方たちに、ポジティブな変化を起こせた瞬間が何よりうれしい。元気がなかった方が一瞬でも笑顔になってくれると、この仕事をやっている本当に良かったと感動します



価値観の転換

これまでの人生や生活を振り返り、収入、時間、やりがいを見つめ直した時、「介護に携わる」ことで様々な価値観が転換する

Future

鮎川さんの
ロングインタビューは
こちらから



転職いきいきロールモデル

山田真由美さん 転職いきいきロールモデル

専業主婦だった山田真由美さんが介護の世界に足を踏み入れたのは20年前。
心に寄り添う介護をしたいという思いから、老人ホームで働きながら美容師の資格を取り、40代で写真家に辞事。
出張撮影を手がける会社を興し、高齢者らにメイクを施して写真を撮るサービスを展開しています。

人とのつながり

介護、美容、写真と、
介護業界でやりたいことが増えるたび、
人とのつながりが増えていく。
仕事を選んで人を
笑顔にすることによって、
人が集ってくる



ホームヘルパー 2級課程修了!

主婦がホームヘルパーになる経験をすることが流行し、
友人の勧めで32歳の時にホームヘルパー2級課程
【附介護職員初任者研修課程】を修了。
介護を仕事にしようと決意



ホームヘルパー 2級課程修了を目指す

介護職人研修施設やサービスなどに行った際に、
てまはましく認められ、
フットワークの良さを知り、
可能性を感じて資格取得を目指し始める

飲食店アルバイトを 経験

店舗様、業界の仕組みと
フットワークでアルバイトを始める



就職



自立型有料 老人ホームに就労 介護福祉士の資格取得

介護の現場は、想像でなく生活の場と気づく。
職員が楽しいと思えるように利用者さんに喜んでもらえるのは、
どんなに施設でもやるべきこと。
ゆめ「美容プロジェクト」のきっかけとなる

価値観の転換

写真家に辞事 フォトグラファーになる

メイクを施したご高齢者から
「撮影写真員したい」との要望があり、
写真も学ぶことにも決意。
メイクと写真撮影の出張サービスを展開



美容師資格を取得

美容プロジェクトを立ち上げの経験。
レクリエーションの時間を活用し、
ご高齢者さんのメイクやネイルも施す



やりがい

誰かのためというより、自分のために。
何より自分がやっていて
楽しいというのが大きい。
美容も介護も写真も自分が好きなことで、
好きなことをやって
喜んでもらえるのは
本当に幸せ

Future

「介護美容」という 新しい分野の可能性を 拡げたい

設立した出張撮影会社の取り
組みを通じて介護美容を職業と
して成り立たせる後押しをした
いですし、多くの介護施設にも
っと情報発信をして、笑顔で素
数を瞬間に写真に収めるフォト
サービスをさらに広げて、たくさ
んのご高齢者に元気になってま
らいたい。



山田さんの
ロングインタビューは
こちらから



これまでの人生や生活を振り返り、収入、時間、やりがいを見つめ直した時、「介護に携わる」ことで様々な価値観が転換する

4. 介護事業者層向け施策

- ①「介護の働き方改革」事例集の作成・配布
- ②「一歩先の介護現場に行く」企画
- ③好事例から学ぶ！介護人材不足を乗り越えるためのマネジメント ウェビナー

具体的な手法

介護事業者向け施策①

「介護の働き方改革」事例集の作成・配布

令和3年度事業では、「介護の働き方改革」と題して介護事業所のマネジメント好事例を取材し、全10本の記事をウェブメディア「なかまある」に掲載しました。これらのコンテンツを、一覧性を持って閲覧しやすいように小冊子に再編集します。印刷した冊子は希望のあった団体や都道府県などに送付いたしました。また事業ポータルページにもデジタル版を掲載し、全国どこからでもダウンロードできるようにしました。(A4×32ページ5000部印刷)

介護事業者向けコンテンツ



小冊子イメージ



具体的な手法

介護事業者向け施策②

「一歩先の介護現場に行く」企画

朝日新聞デジタルにてシリーズ「一歩先の介護現場に行く」企画を掲載。働きやすい職場づくりを実践している事業所のメソッド紹介する連載記事。計3本掲載介護職、介護者に向けたターゲティング配信を実施しました。



<https://www.asahi.com/ads/tu/14825730>

<https://www.asahi.com/ads/tu/14829090>

<https://www.asahi.com/ads/tu/14825730>

総PV

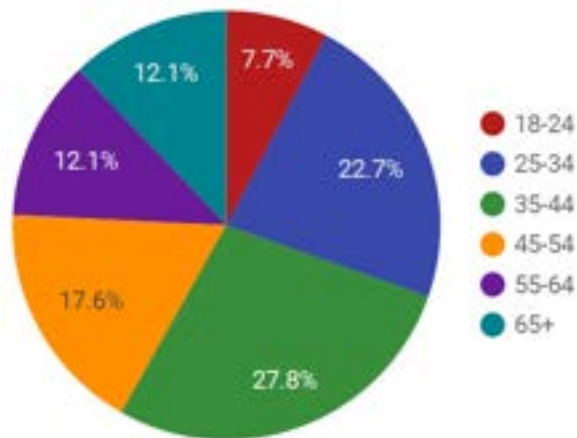
合計42,484PV

合計33,325UU

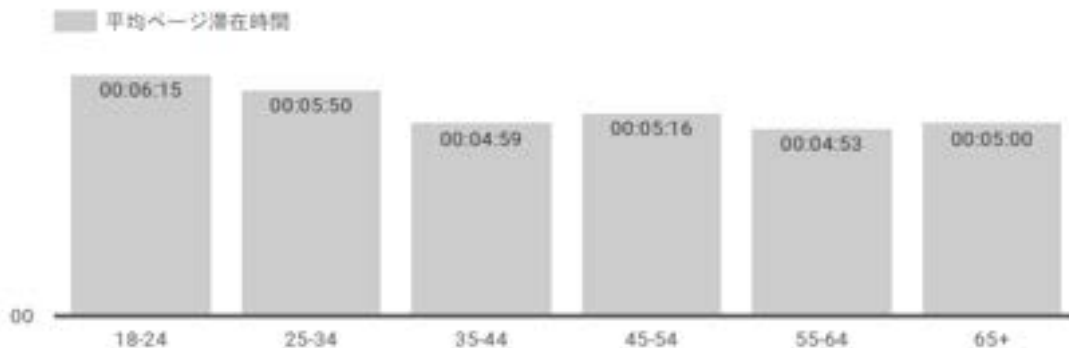
朝日新聞デジタルにてシリーズ「一歩先の介護現場に行く」企画アンケート視聴データ

記事広告 (desktop)

※全3本の合算数字となります。



記事広告 (mobile)

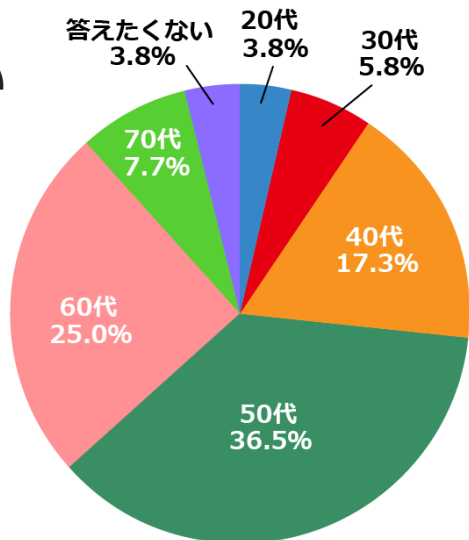


中高年世代に多く読まれ、特にデスクトップでの平均ページ滞在時間が非常に高くなりました。

朝日新聞デジタルにてシリーズ「一歩先の介護現場に行く」企画アンケート【年齢・性別・勤務地】

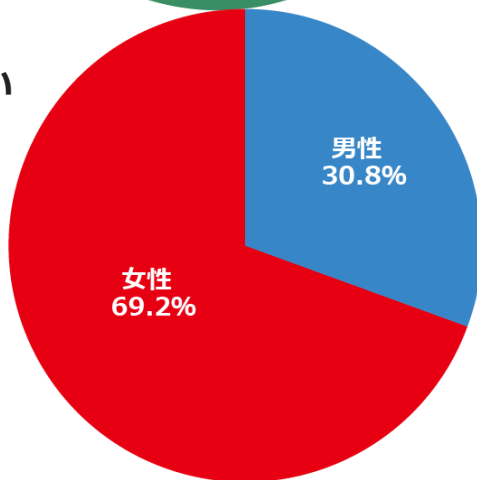
あなたの年齢を教えてください

52件の回答



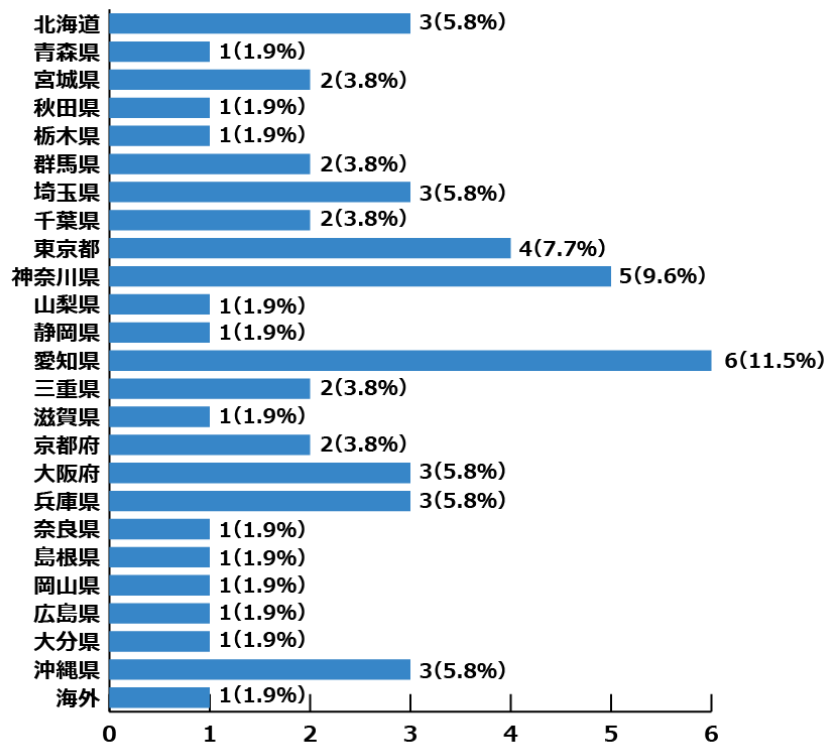
あなたの性別を教えてください

52件の回答



勤務地または就学

52件の回答

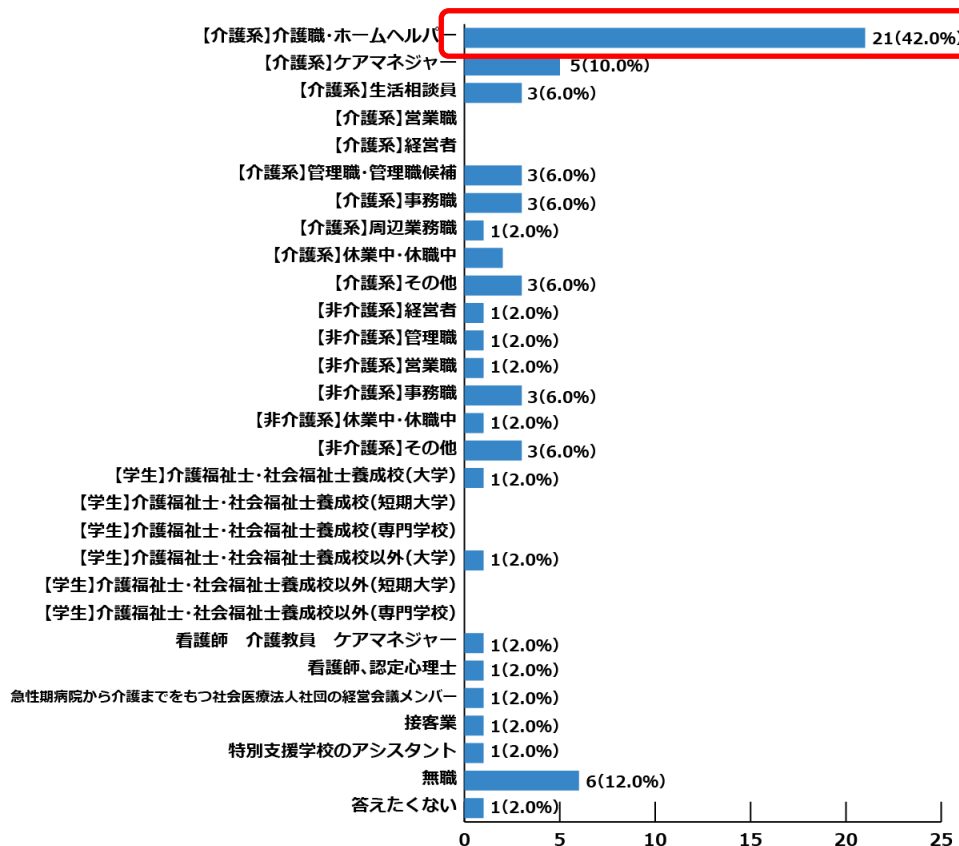


40代～60代、特に女性からの回答が多くみられました。

朝日新聞デジタルにてシリーズ「一歩先の介護現場に行く」企画アンケート結果【職種】

職種または就学先

50件の回答



選択肢の詳細

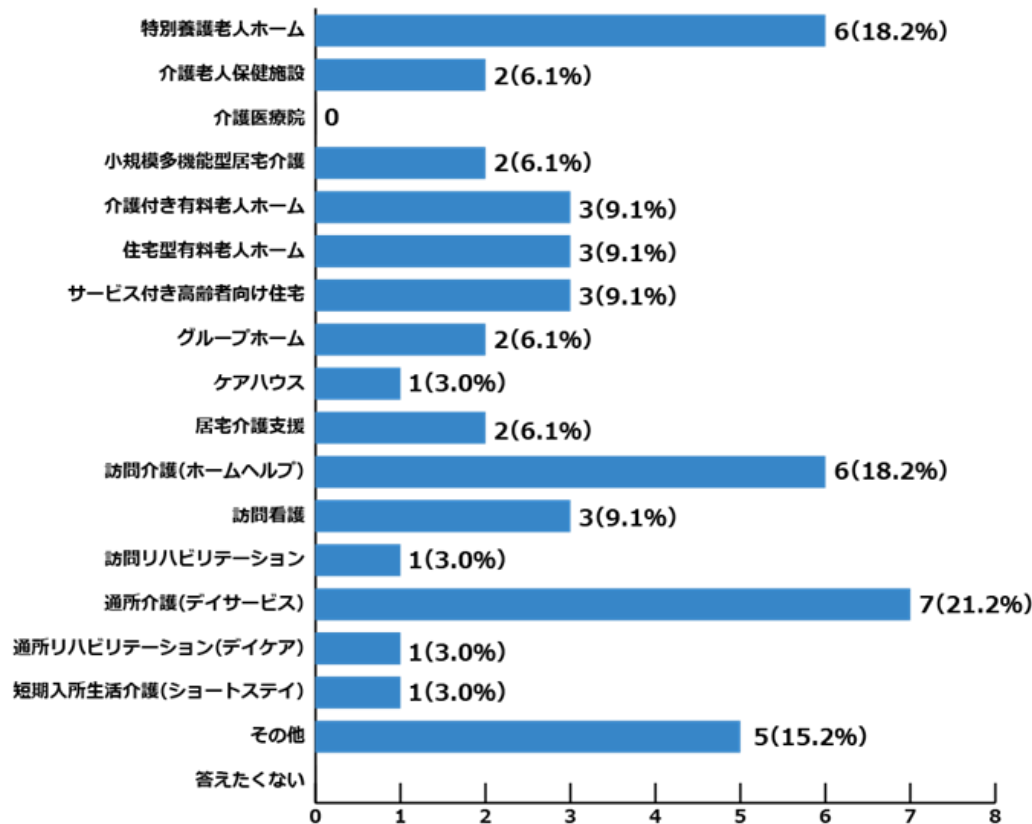
- 【介護系】 介護職・ホームヘルパー
(介護福祉士、介護スタッフ、ホームヘルパー、サービス提供責任者)
- 【介護系】 ケアマネジャー(介護支援専門員)
- 【介護系】 生活相談員
- 【介護系】 営業職
- 【介護系】 経営者
- 【介護系】 管理職・管理職候補(施設長、ホーム長、所長)
- 【介護系】 事務職
(フロント、介護事務、医療事務、一般事務、経理)
- 【介護系】 周辺業務職
(調理スタッフ、清掃スタッフ、リネンスタッフ、運転手、介護助手等)
- 【介護系】 休業中・休職中
- 【介護系】 その他
- 【非介護系】 経営者
- 【非介護系】 管理職
- 【非介護系】 営業職
- 【非介護系】 事務職
- 【非介護系】 休業中・休職中
- 【非介護系】 その他
- 【学生】 介護福祉士・社会福祉士養成校 (大学)
- 【学生】 介護福祉士・社会福祉士養成校 (短期大学)
- 【学生】 介護福祉士・社会福祉士養成校 (専門学校)
- 【学生】 介護福祉士・社会福祉士養成校以外 (大学)
- 【学生】 介護福祉士・社会福祉士養成校以外 (短期大学)
- 【学生】 介護福祉士・社会福祉士養成校以外 (専門学校)
- 無職
- 答えたくない
- その他

介護職・ホームヘルパー(介護福祉士、介護スタッフ、ホームヘルパー、サービス提供責任者)の方が多く、現場の方からの回答が多くなりました。

朝日新聞デジタルにてシリーズ「一歩先の介護現場に行く」企画アンケート結果【勤務先】

【介護系】と付く職種を選択された方。どのような介護事業所にお勤めですか

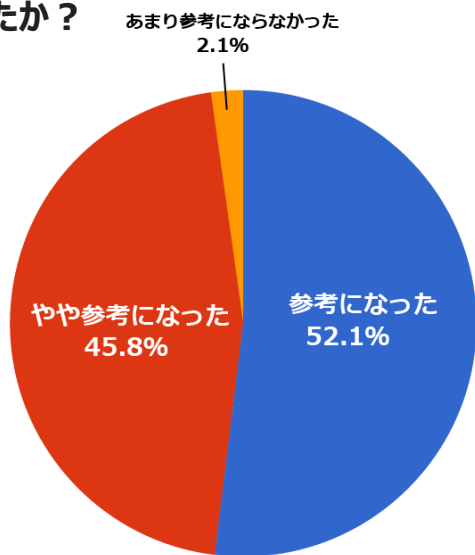
33件の回答



朝日新聞デジタルにてシリーズ「一歩先の介護現場に行く」企画アンケート結果

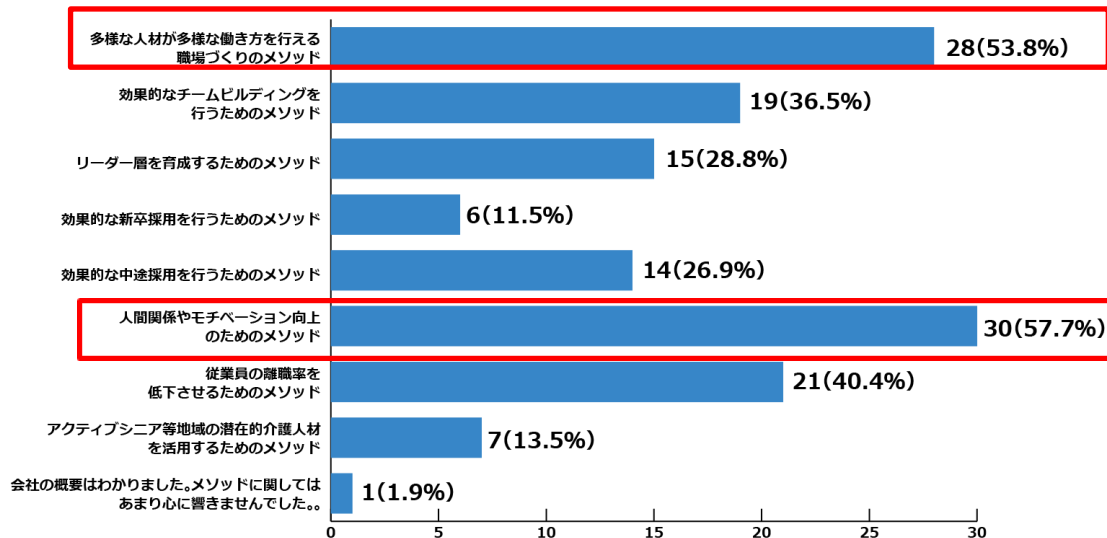
今回の記事はあなたの課題解決のための参考になりましたか？

48件の回答



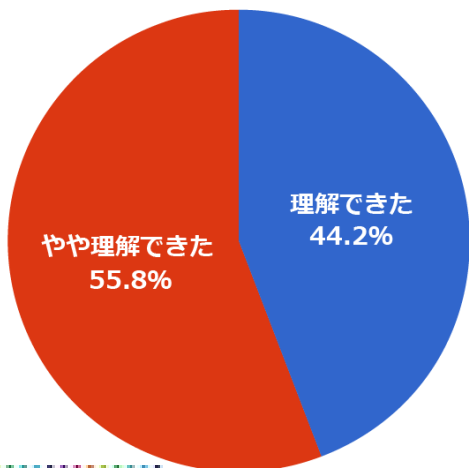
今回の記事を読んで下記の好事例のメソッドは伝わりましたか。伝わったと思うものをすべてお選びください。

52件の回答



多様な人材や働き方を取り入れるメソッドを理解することができましたか

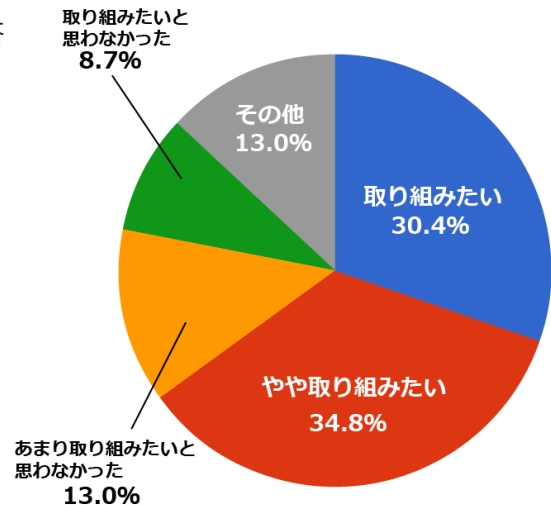
52件の回答



課題解決のために参考になった、多様な人材や働き方を取りいえるメソッドを理解することができたなど、いずれの理解度も90%を超える等高い評価となりました。また特に「人間関係やモチベーション向上のためのメソッド」と「多様な人材が多様な働き方を行える職場づくりのメソッド」の2点が良く伝わりました。

朝日新聞デジタルにてシリーズ「一步先の介護現場に行く」企画アンケート結果
ご自身の職場などで多様な人材・働き方を取り入れるための新たな取り組みを実践してみようと思いませんか？

46件の回答

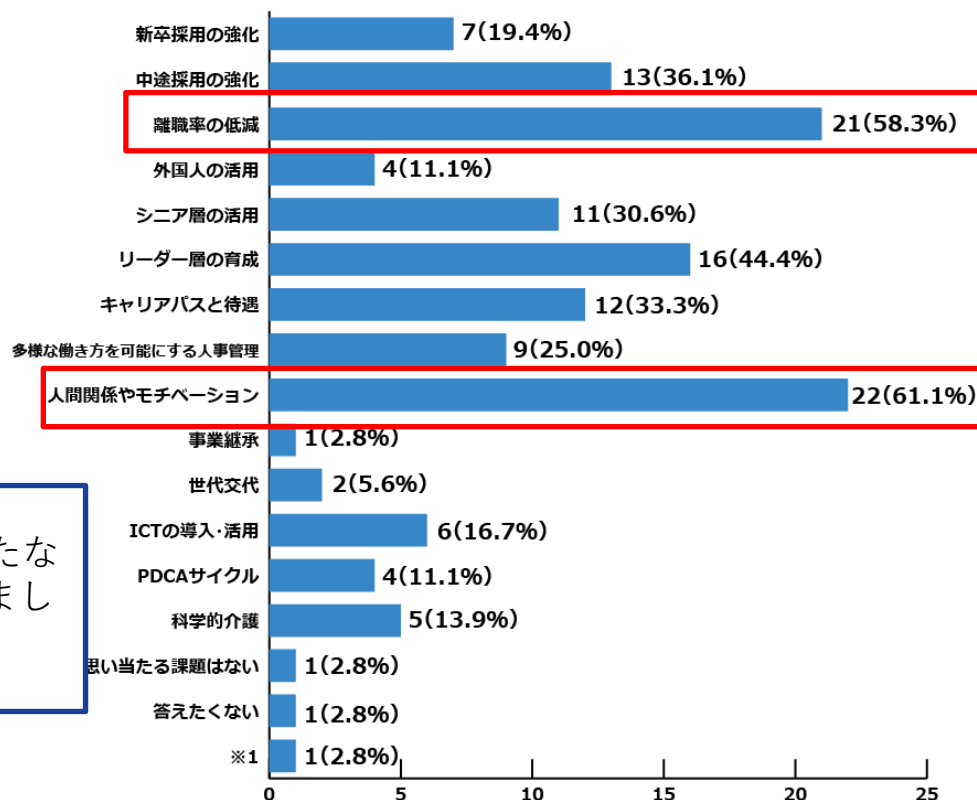


その他詳細…
「もっと考え方が進んでいるので、特段取り組みたいと思う事例がない」「各事業所の責任者や上司に偏りがある」「現在取り組み中、そういう機会があれば上司に提案しようと思った」「介護業界が、もっと働きやすい環境になるように願います」「働きたい人がいれば紹介しています」「現実問題として企業の高い志が現場に浸透している事があまり無い」

約65%の方が多様な人材・働き方を取り入れる新たな取り組みを実践したいと考えるなど高い評価を得ました。

【介護系】と付く職種を選択された方。
あなたが所属（経営、勤務）する介護事業所では、人材に関してどのような課題を抱えていますか、あなたが感じるものをすべてご選択ください

36の回答



※1…人材不足ゆえに実力も人柄も弱い人が就職につくとシフトに偏りや人としての対応に問題が起こる。人材不足の時はあえて役職をつけず一人一人が自立し責任を持つ働き方の方が無駄が無い。

朝日新聞デジタルにてシリーズ「一歩先の介護現場に行く」企画アンケート結果

理解・参考

40代・男
介護系

他の法人の良い事例を知る事ができて良い時間を過ごせました。

40代・男
介護系

良い記事を読ませて頂きました。魅力のある施設がある事を羨ましいと思わず、自分達の施設も同じようにして取り組んでいけば良いんだと励みになりました。

50代・女
介護系

求人サイトで見たことがある 色々な職種の人が応募しているとは知らなかった 人と出会い力を合わせられるのはとても魅力的だと思う

50代・女
特別支援
学校のアシ
スタント

面白そうな会社を紹介していただき、ありがとうございます。

50代・女
介護系

離職する職員はうちの事業所では数年居なくて、きつい仕事でありながらも何か良いものもあり離職にはつながらないのだと思います。それは良いのかもしれませんが、新しい風が吹きません。ずーっと「このままでいい」という雰囲気、向上心に欠けてしまっている感じです。辞める人がいないということは役職もずっと同じなため、役職者にも進歩がありません。キャリアパスはその問題を解決できるかもしれないと思いました。参考にさせていただきます。ありがとうございました。

その他ポジ

50代・女
介護系

私の勤務しているところにもリーダシップがきちんと出来る人材が欲しいです

40代・男
非介護

介護分野ではありませんが、関係することをしてあります。将来連携できれば！ありがとうございました

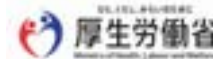
具体的な手法

介護事業者向け施策③

好事例から学ぶ！介護人材不足を乗り越えるためのマネジメント ウェビナー



「自分にできる」がきっと見つかる
これからのKAIGO



5回ウェビナーシリーズ 好事例から学ぶ！ 介護人材不足を乗り越える ためのマネジメント

＜好事例を横展開するウェビナーの開催＞
新卒採用、外国人採用、シニア活用など、人材確保の
好事例を紹介する介護事業者向けウェビナーを全5回
開催しました。

- # 1 令和4年9月5日実施 新卒が多く訪れる大樹会のメソッド
- # 2 令和4年9月30日実施 外国人など多様な人材を登用するダイバーシティ経営が未来をひらく
- # 3 令和4年10月20日実施 実習・アルバイト・シニアここで働きたいと思ってもらうためのマネジメント術
- # 4 令和4年11月10日実施 地域密着での働き手の探し方
- # 5 令和4年12月2日実施 ボランティアの活用法～そこから始まる人材確保

好事例から学ぶ！介護人材不足を乗り越えるためのマネジメント視聴人数等

	日時	テーマ	応募ページPV数	事前応募数	視聴者数
第1回	9月5日	新卒が多く訪れる大樹会のメソッド	3,832	191	126
第2回	9月30日	外国人など多様な人材を登用するダイバーシティ経営が未来をひらく	5,627	114	79
第3回	10月20日	実習・アルバイト・シニア。ここで働きたいと思ってもらうためのマネジメント術	5,634	153	95
第4回	11月10日	地域密着での働き手の探し方	4,134	138	84
第5回	12月2日	ボランティアの活用法～そこから始まる人材確保	4,100	125	73
			23,327	721	457





参加者アンケート結果

【Q6】 今回のセミナーはあなたの課題解決のための参考になりましたか？

単位%

	日時	テーマ	①参考になった	②やや参考になった	①+②合計
第1回	9月5日	新卒採用	64.7	33.3	98.0
第2回	9月30日	ダイバーシティ経営	60.6	33.3	93.9
第3回	10月20日	多様な人材を生かすマネジメント術	63.9	30.6	94.5
第4回	11月10日	地域密着での人材確保	70.4	25.9	96.3
第5回	12月2日	ボランティアの活用法	56.7	40.0	96.7
		全5回平均	63.3	32.6	95.9

【Q7】 今回のセミナーを通じて多様な人材や働き方を取り入れるメソッドを理解することができましたか

	日時	テーマ	①理解できた	②やや理解できた	①+②合計
第1回	9月5日	新卒採用	52.0	40.0	92.0
第2回	9月30日	ダイバーシティ経営	60.6	36.4	97.0
第3回	10月20日	多様な人材を生かすマネジメント術	64.7	32.4	97.1
第4回	11月10日	地域密着での人材確保	59.3	40.7	100.0
第5回	12月2日	ボランティアの活用法	46.4	53.6	100.0
		全5回平均	56.6	40.6	97.2

【Q9】 今回のセミナーを通じてあなたがご自身の職場などで多様な人材・働き方を取り入れるための新たな取り組みを実践してみようと思いましたが？

	日時	テーマ	①取り組みたいと思った	②やや取り組みたいと思った	①+②合計
第1回	9月5日	新卒採用	44.0	42.0	86.0
第2回	9月30日	ダイバーシティ経営	53.3	36.7	90.0
第3回	10月20日	多様な人材を生かすマネジメント術	55.9	35.3	91.2
第4回	11月10日	地域密着での人材確保	42.9	42.9	85.8
第5回	12月2日	ボランティアの活用法	42.9	39.3	82.2
		全5回平均	47.8	39.2	87.0

全5回を通じて課題解決への参考、多様な人材や働き方を取り入れるメソッドへの理解、多様な人材・働き方を取り入れるための新たな取り組みへの実践意欲などいずれの項目もとても高く、参加者の課題に資するウェビナーとなりました。

【Q10】 Q9 で取り組みたい、やや取り組みたいと思った方は、特にどのようなことを取り組んでみたいと思いましたか。ご自由にお書きください。

第1回「新卒採用」

- ・コミュニケーションを取り、職員同士の支持的、協力的な職場づくりをしようと思った。
- ・上下関係を作らない職場の環境づくり
- ・大変であることも、きちんと正直に話す。経営層にも現場で働いてもらう。
- ・若手職員に事業をある程度任せること
- ・入社希望のある人や、現に働いている人とのコミュニケーション（成長を感じられる仕組みの構築）働きたいと思わせる魅力づくり
- ・求人関係に関しては福祉以外の学校へのアプローチを行って広く法人のあり方を考え、求められているサービスに答えられるようにしたい。
- ・機能訓練指導員としては介護レベルの向上や利用者さんの求めていることの実現に向けてフォローできることをリフレクションや変化の顕在化を引き続き用いて研修など実施したい。
- ・自分の成長を確認できるような仕組み作り
- ・人材育成、役割を与える、やらせてみる
- ・今回学んだ採用方法、研修方法に取り組んでみたい
- ・実習生に対しての関わり方を明日から変えていきたい
- ・持続可能な事業運営に必要なと思った。
- ・多様な働き方を行える職場づくり
- ・シニア層の活用
- ・離職後の出戻り採用
- ・介護現場だけでなくしくみづくりが学べました
- ・経営者側からの歩み寄り。できるリーダーの悩みを聞くこと。
- ・成長を目指すことを常に意識する。
- ・職場の問題を職員と一緒に考える取組！
- ・従業員の離職率を低下させるためのメソッド
- ・リフレクションを設けていきたいと思う。
- ・大学など地元の教育施設へのアプローチなど

第2回「ダイバーシティ経営」

- ・日本人スタッフへの説明
- ・色々な出自の人がいて文化や考え方が違うことに課題を感じている。日頃の実務に生かしていきたい。
- ・実際の介護現場の外国籍のスタッフとの理解、モチベーション向上など
- ・多様性を踏まえて、採用の幅を広げたい。
- ・外国人の文化理解のためのイベントなど
- ・スライドの「ダイバーシティの組織における発展段階」が印象的でした。自分の職場には「粒揃い」を良しとする雰囲気がかつてありました。まだ抵抗や同化の段階のように思われます。分離に陥ることなく「異質な人」を受容し、共に成長していくためにどんなことができるのかを考えてみたいと思いました（何に取り組むか、まで達していないので）。
- ・特定技能の受入
- ・準備性と成長欲求への適切なサポート

第3回「多様な人材を生かすマネジメント術」

- ・Facebook等のsns
- ・内なる多様性を高める。
- ・地域からの支持を得られるような交流や人材の活用などに積極的に取り組みたいと思いました。
- ・個人面談の回数増加、声掛けをさらに増やす
- ・定期での異動制度があるが、反面で職員のこの施設で働きたいという思いもあるため、折り合いをつけることが重要だと感じました。ここの思いを尊重することが大切だと思います。
- ・何をするか考える前に、何かする
- ・地域ボランティアの募集
- ・1対1の悩み面談
- ・人材定着と確保に向けた地域交流
- ・いろんな分野での事業展開と間口を広げる、SNS発信を活用する点
- ・皆が何を望み、何をしたいと思っているのかを聞くことから始めたいです。
- ・働きやすい職場体制（状況に応じた働き方）
- ・地域での介護人材の掘り起こし、多くのチャンネルを持ち、ボランティア参加を募る

第4回「地域密着での人材確保」

- ・ 求人の仕方や、地域に目を向けること、地域を知ること
- ・ 地域の人材活用と発見
- ・ 分業制の導入とそれを受け入れる意識改革
- ・ 頑張っていること・意欲を承認しやる気を引き出すこと
- ・ 採用時には、ペルソナを明確にする。
- ・ 地域に飛び出して人材を確保すること
- ・ 思考法。
- ・ 職員を大切にすること。地域に出て根ざしていくこと。
- ・ ライフメイトについて、募集に向けてプロジェクトを考えたいと思いました。
- ・ 好きな事をやれる、その人に合った仕事やりがいを感じられる職場
- ・ 金子さん・柴田さんのようなリーダーのもとで働きたい。そのような眼で職場を探し、選ぶ。

第5回「ボランティアの活用法」

- ・ 介護助手やボランティアの活用
- ・ 地域の施設に携わってみたい方への促進
- ・ スケッターのようにちょっとしたボランティア。
- ・ ボランティアさんに来ていただくうえで、職員が周知して歓迎するムードに持っていくことがすごく大切だと感じました。
- ・ 相談のある施設への情報提供
- ・ 仕事をしてみたいという人たちにリーチできる仕組みづくり
- ・ 多様な人材を揃えるといった点
- ・ ボラさんに何をやって欲しいかを明確にすることは、業務の細分化につながり、それが、働く日と環境改善につながる可能性について感じた
- ・ 介護周辺業務と業務整理を踏まえて、ボランティア受け入れ体制を整える事
- ・ 単なる労働者不足の求人ではなく、スケッターさんみたいな仕組みを活用する。業務の切り分けをして適材適所に配置し、やりがい、効率化、働き方改革にもつなげる
- ・ 業務の細分化と採用支援の見直し

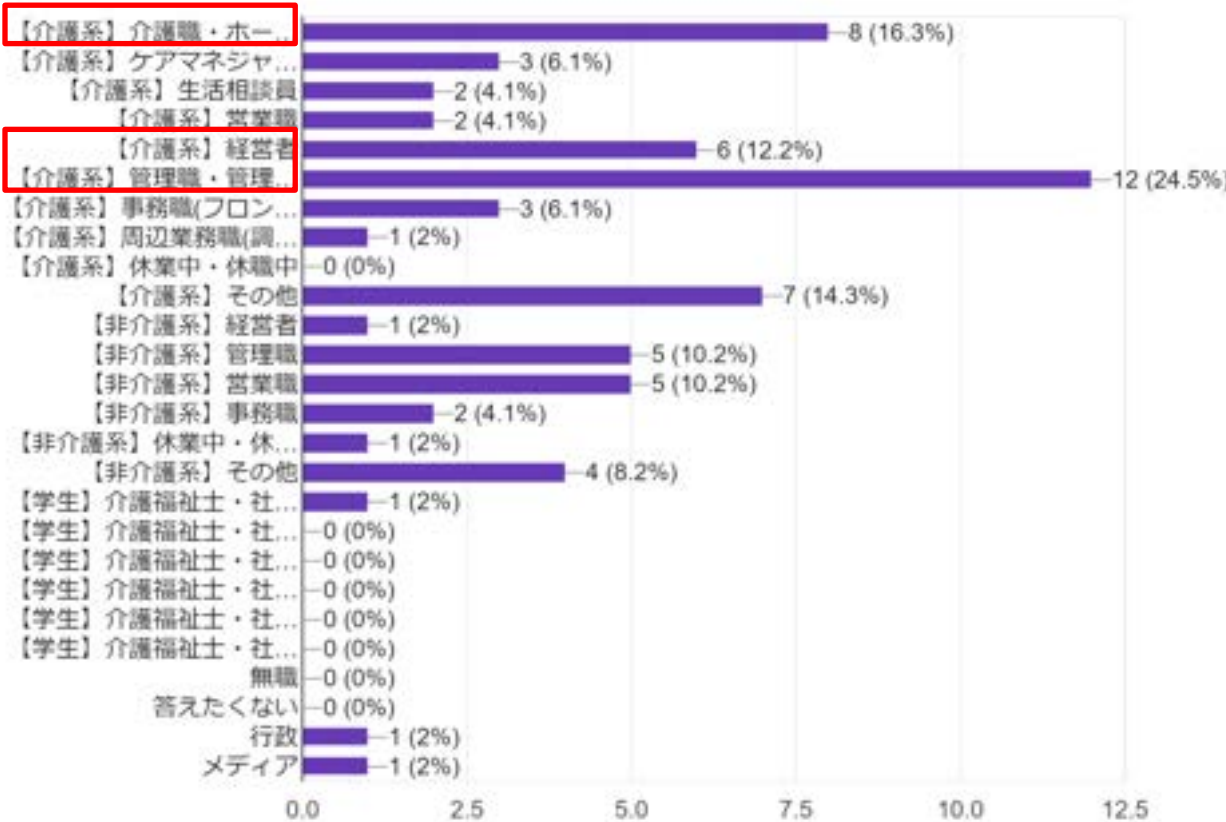
【Q4】あなたのお仕事の職種または就学先等を教えてください。

(※現在、就業されていない方は、「無職」「休業中」「その他」をお選びください) ※複数選択可

第1回「新卒採用」

【Q4】あなたのお仕事の職種または就学先等を教...中」「その他」をお選びください) ※複数選択可

49件の回答



選択肢の詳細

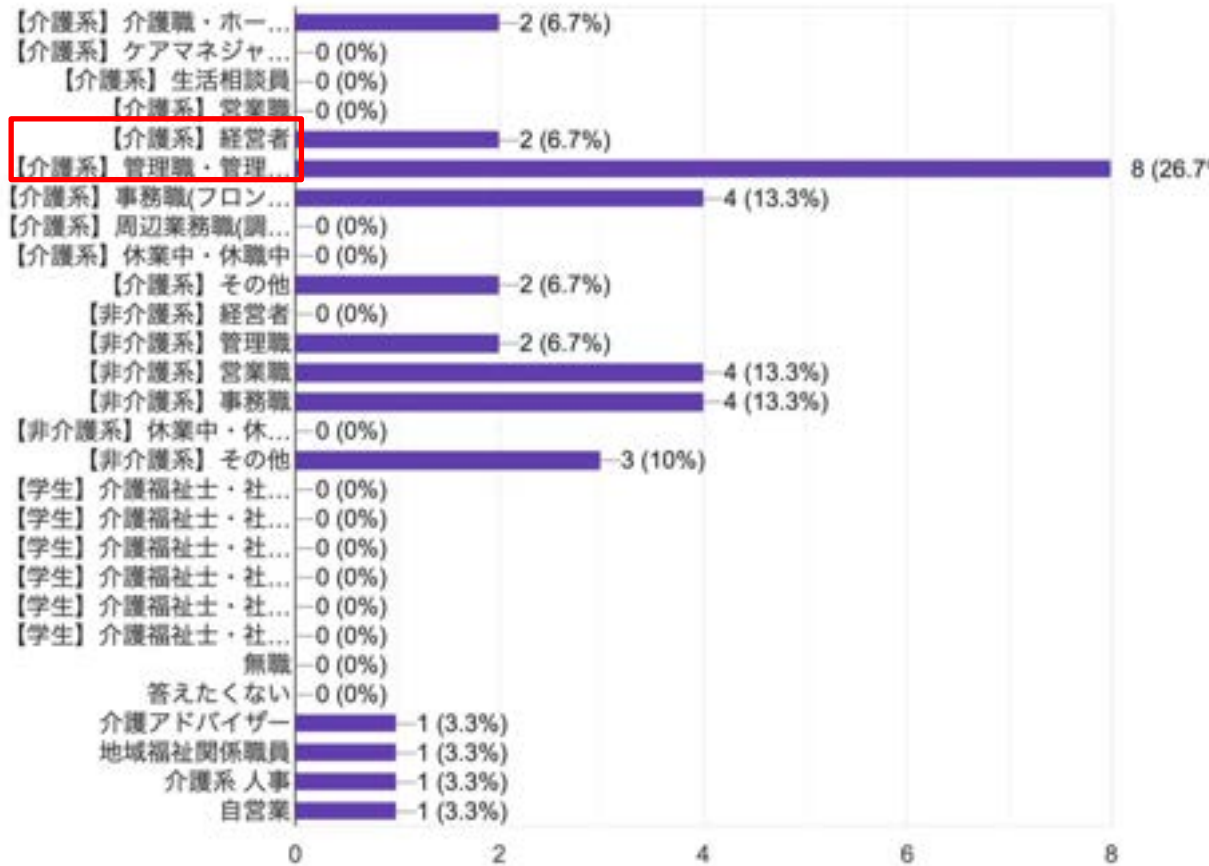
- 【介護系】介護職・ホームヘルパー
(介護福祉士、介護スタッフ、ホームヘルパー、サービス提供責任者)
- 【介護系】ケアマネジャー(介護支援専門員)
- 【介護系】生活相談員
- 【介護系】営業職
- 【介護系】経営者
- 【介護系】管理職・管理職候補(施設長、ホーム長、所長)
- 【介護系】事務職
(フロント、介護事務、医療事務、一般事務、経理)
- 【介護系】周辺業務職
(調理スタッフ、清掃スタッフ、リネンスタッフ、運転手、介護助手等)
- 【介護系】休業中・休職中
- 【介護系】その他
- 【非介護系】経営者
- 【非介護系】管理職
- 【非介護系】営業職
- 【非介護系】事務職
- 【非介護系】休業中・休職中
- 【非介護系】その他
- 【学生】介護福祉士・社会福祉士養成校(大学)
- 【学生】介護福祉士・社会福祉士養成校(短期大学)
- 【学生】介護福祉士・社会福祉士養成校(専門学校)
- 【学生】介護福祉士・社会福祉士養成校以外(大学)
- 【学生】介護福祉士・社会福祉士養成校以外(短期大学)
- 【学生】介護福祉士・社会福祉士養成校以外(専門学校)
- 無職
- 答えたくない
- その他

【Q4】あなたのお仕事の職種または就学先等を教えて下さい。

(※現在、就業されていない方は、「無職」「休業中」「その他」をお選びください) ※複数選択可

第2回「ダイバーシティ経営」

30件の回答



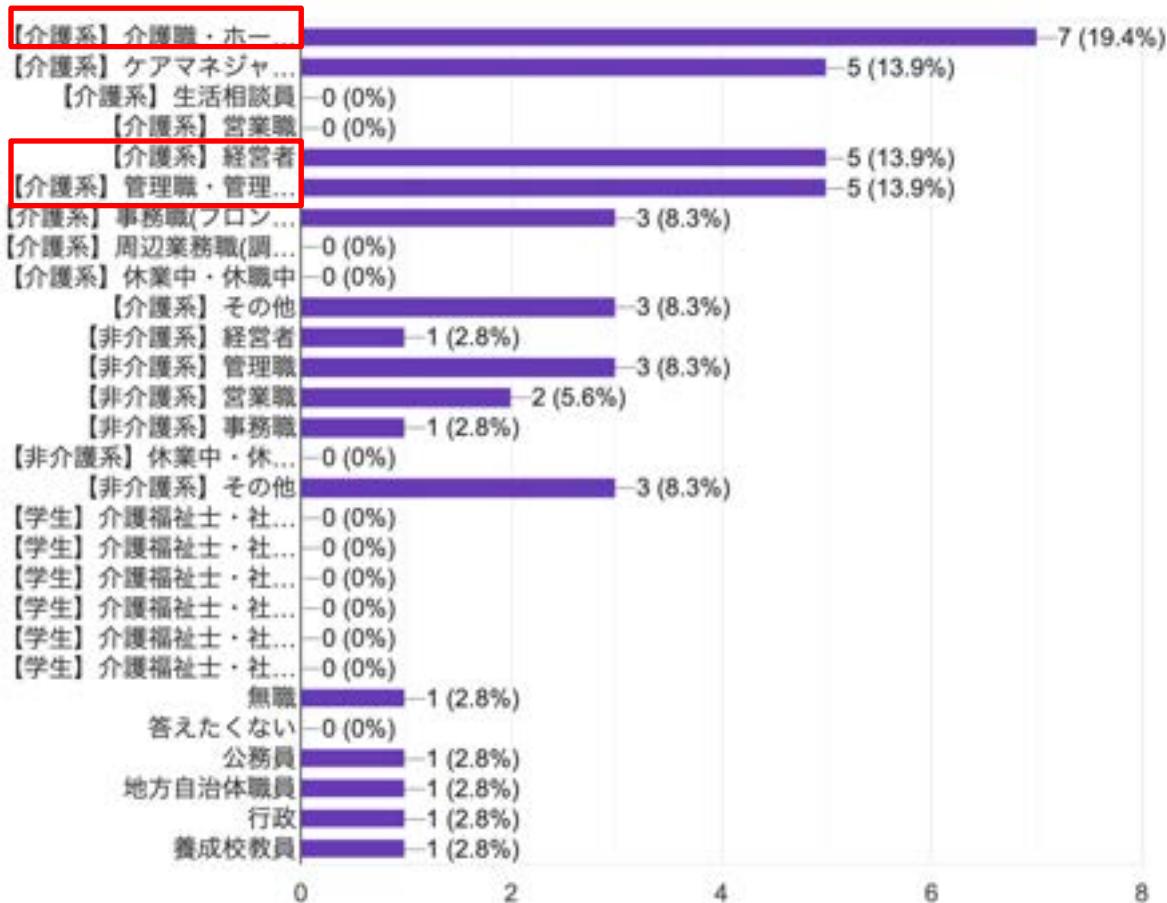
選択肢の詳細

- 【介護系】 介護職・ホームヘルパー
(介護福祉士、介護スタッフ、ホームヘルパー、サービス提供責任者)
- 【介護系】 ケアマネジャー(介護支援専門員)
- 【介護系】 生活相談員
- 【介護系】 営業職
- 【介護系】 経営者
- 【介護系】 管理職・管理職候補(施設長、ホーム長、所長)
- 【介護系】 事務職
(フロント、介護事務、医療事務、一般事務、経理)
- 【介護系】 周辺業務職
(調理スタッフ、清掃スタッフ、リネンスタッフ、運転手、介護助手等)
- 【介護系】 休業中・休職中
- 【介護系】 その他
- 【非介護系】 経営者
- 【非介護系】 管理職
- 【非介護系】 営業職
- 【非介護系】 事務職
- 【非介護系】 休業中・休職中
- 【非介護系】 その他
- 【学生】 介護福祉士・社会福祉士養成校(大学)
- 【学生】 介護福祉士・社会福祉士養成校(短期大学)
- 【学生】 介護福祉士・社会福祉士養成校(専門学校)
- 【学生】 介護福祉士・社会福祉士養成校以外(大学)
- 【学生】 介護福祉士・社会福祉士養成校以外(短期大学)
- 【学生】 介護福祉士・社会福祉士養成校以外(専門学校)
- 無職
- 答えたくない
- その他

【Q4】あなたのお仕事の職種または就学先等を教えてください。
 (* 現在、就業されていない方は、「無職」「休業中」「その他」をお選びください) ※複数選択可

第3回「多様な人材を生かすマネジメント術」

36件の回答



選択肢の詳細

- 【介護系】 介護職・ホームヘルパー
(介護福祉士、介護スタッフ、ホームヘルパー、サービス提供責任者)
- 【介護系】 ケアマネジャー(介護支援専門員)
- 【介護系】 生活相談員
- 【介護系】 営業職
- 【介護系】 経営者
- 【介護系】 管理職・管理職候補(施設長、ホーム長、所長)
- 【介護系】 事務職
(フロント、介護事務、医療事務、一般事務、経理)
- 【介護系】 周辺業務職
(調理スタッフ、清掃スタッフ、リネンスタッフ、運転手、介護助手等)
- 【介護系】 休業中・休職中
- 【介護系】 その他
- 【非介護系】 経営者
- 【非介護系】 管理職
- 【非介護系】 営業職
- 【非介護系】 事務職
- 【非介護系】 休業中・休職中
- 【非介護系】 その他
- 【学生】 介護福祉士・社会福祉士養成校(大学)
- 【学生】 介護福祉士・社会福祉士養成校(短期大学)
- 【学生】 介護福祉士・社会福祉士養成校(専門学校)
- 【学生】 介護福祉士・社会福祉士養成校以外(大学)
- 【学生】 介護福祉士・社会福祉士養成校以外(短期大学)
- 【学生】 介護福祉士・社会福祉士養成校以外(専門学校)
- 無職
- 答えたくない
- その他

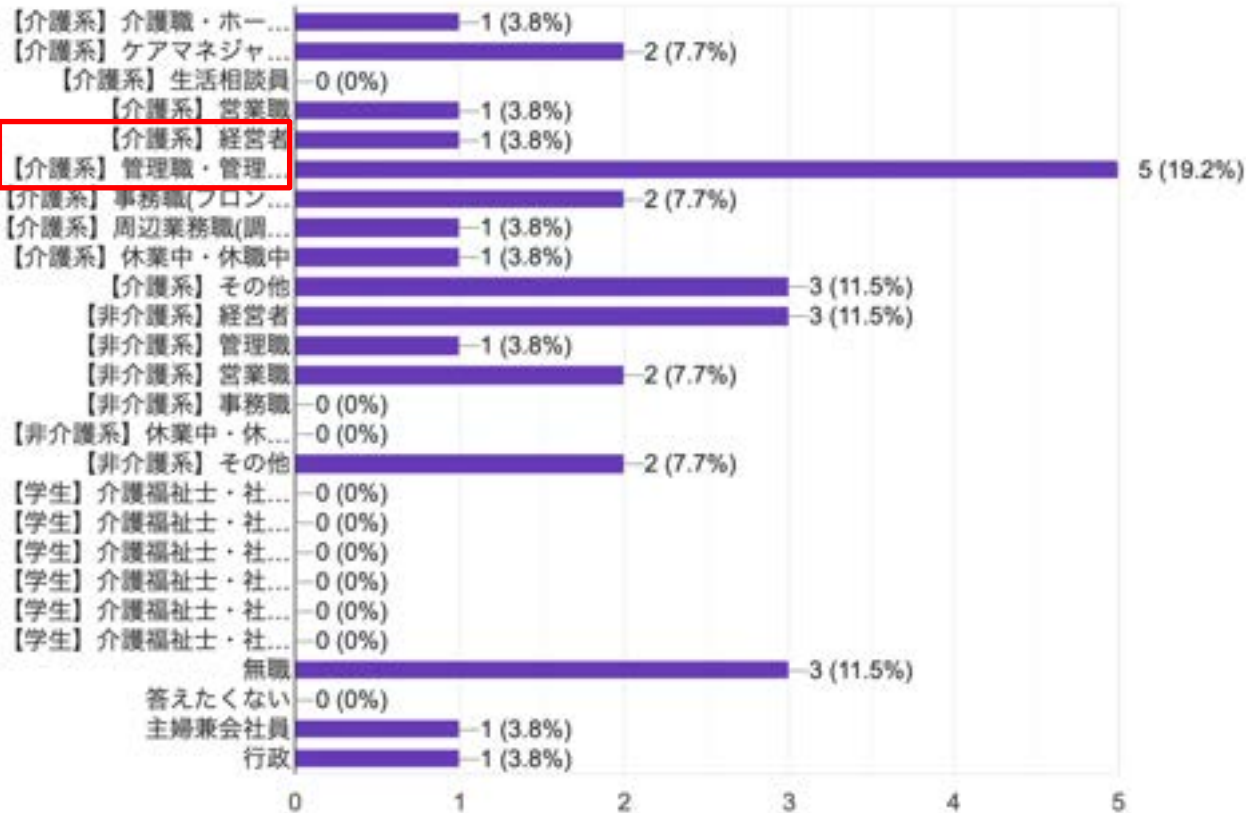
【Q4】あなたのお仕事の職種または就学先等を教えてください。

(※現在、就業されていない方は、「無職」「休業中」「その他」をお選びください) ※複数選択可

第4回「地域密着での人材確保」

【Q4】あなたのお仕事の職種または就学先等を教えてください。(※現在、就業されていない方は、「無職」「休業中」「その他」をお選びください) ※複数選択可

26件の回答



選択肢の詳細

- 【介護系】 介護職・ホームヘルパー
(介護福祉士、介護スタッフ、ホームヘルパー、サービス提供責任者)
- 【介護系】 ケアマネジャー(介護支援専門員)
- 【介護系】 生活相談員
- 【介護系】 営業職
- 【介護系】 経営者
- 【介護系】 管理職・管理職候補(施設長、ホーム長、所長)
- 【介護系】 事務職
(フロント、介護事務、医療事務、一般事務、経理)
- 【介護系】 周辺業務職
(調理スタッフ、清掃スタッフ、リネンスタッフ、運転手、介護助手等)
- 【介護系】 休業中・休職中
- 【介護系】 その他
- 【非介護系】 経営者
- 【非介護系】 管理職
- 【非介護系】 営業職
- 【非介護系】 事務職
- 【非介護系】 休業中・休職中
- 【非介護系】 その他
- 【学生】 介護福祉士・社会福祉士養成校(大学)
- 【学生】 介護福祉士・社会福祉士養成校(短期大学)
- 【学生】 介護福祉士・社会福祉士養成校(専門学校)
- 【学生】 介護福祉士・社会福祉士養成校以外(大学)
- 【学生】 介護福祉士・社会福祉士養成校以外(短期大学)
- 【学生】 介護福祉士・社会福祉士養成校以外(専門学校)
- 無職
- 答えたくない
- その他

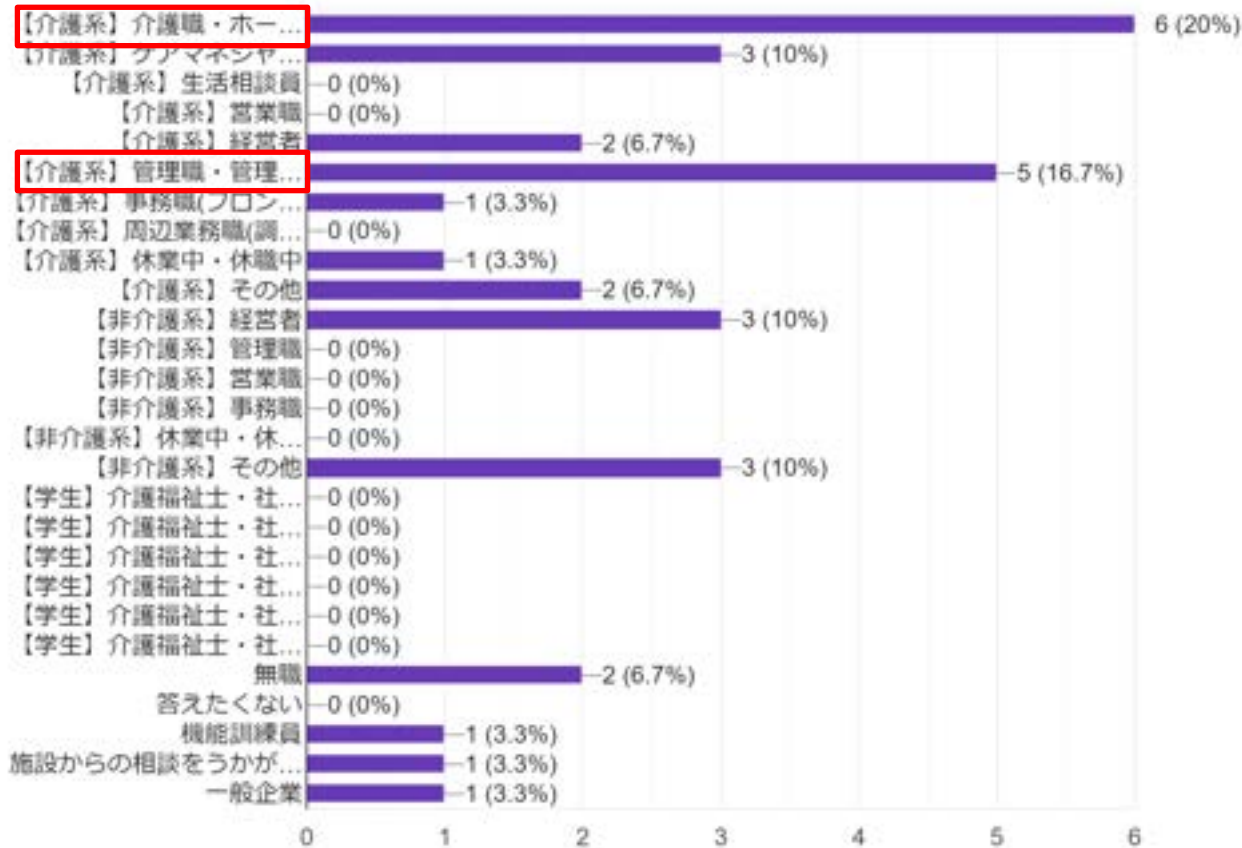
【Q4】あなたのお仕事の職種または就学先等を教えてください。

(※現在、就業されていない方は、「無職」「休業中」「その他」をお選びください) ※複数選択可

第5回「ボランティアの活用法」

【Q4】あなたのお仕事の職種または就学先等を教えてください。(※現在、就業されていない方は、「無職」「休業中」「その他」をお選びください) ※複数選択可

30件の回答



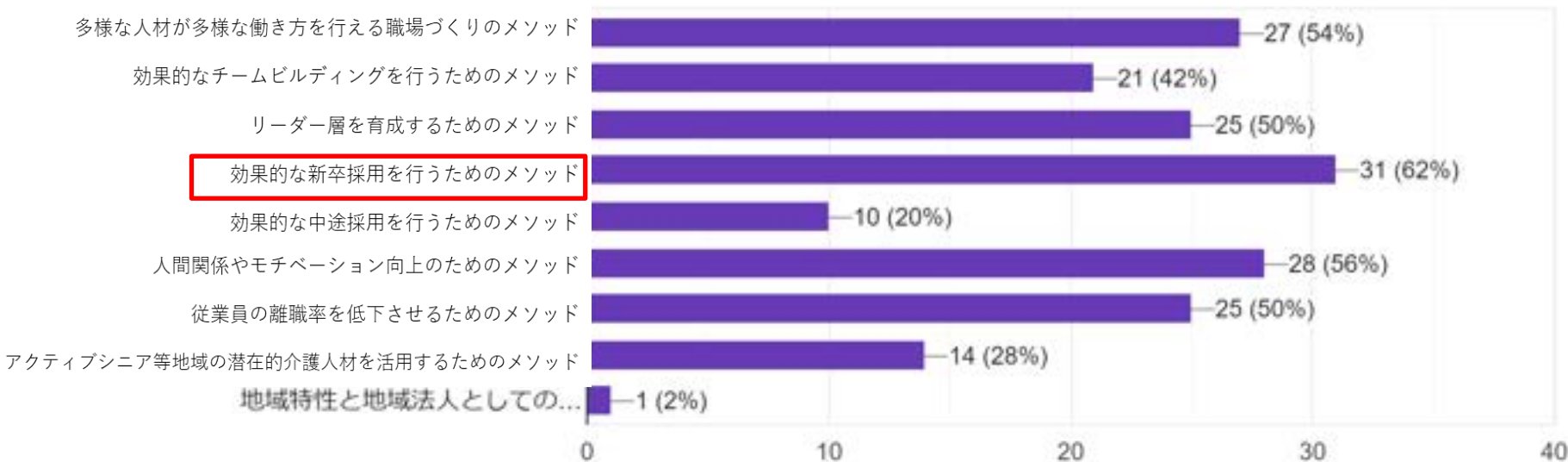
選択肢の詳細

- 【介護系】介護職・ホームヘルパー
(介護福祉士、介護スタッフ、ホームヘルパー、サービス提供責任者)
- 【介護系】ケアマネジャー(介護支援専門員)
- 【介護系】生活相談員
- 【介護系】営業職
- 【介護系】経営者
- 【介護系】管理職・管理職候補(施設長、ホーム長、所長)
- 【介護系】事務職
(フロント、介護事務、医療事務、一般事務、経理)
- 【介護系】周辺業務職
(調理スタッフ、清掃スタッフ、リネンスタッフ、運転手、介護助手等)
- 【介護系】休業中・休職中
- 【介護系】その他
- 【非介護系】経営者
- 【非介護系】管理職
- 【非介護系】営業職
- 【非介護系】事務職
- 【非介護系】休業中・休職中
- 【非介護系】その他
- 【学生】介護福祉士・社会福祉士養成校(大学)
- 【学生】介護福祉士・社会福祉士養成校(短期大学)
- 【学生】介護福祉士・社会福祉士養成校(専門学校)
- 【学生】介護福祉士・社会福祉士養成校以外(大学)
- 【学生】介護福祉士・社会福祉士養成校以外(短期大学)
- 【学生】介護福祉士・社会福祉士養成校以外(専門学校)
- 無職
- 答えたくない
- その他

【Q8】 今回のセミナーを通じて下記の好事例のメソッドは伝わりましたか。伝わったと思うものをすべてお選びください。

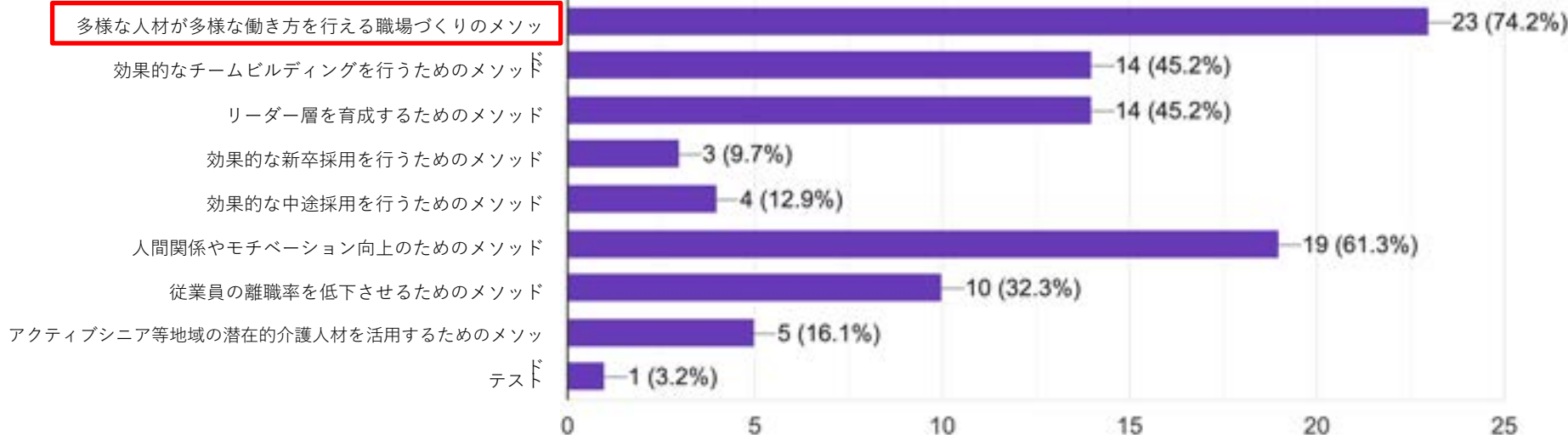
50件の回答

第1回「新卒採用」



31件の回答

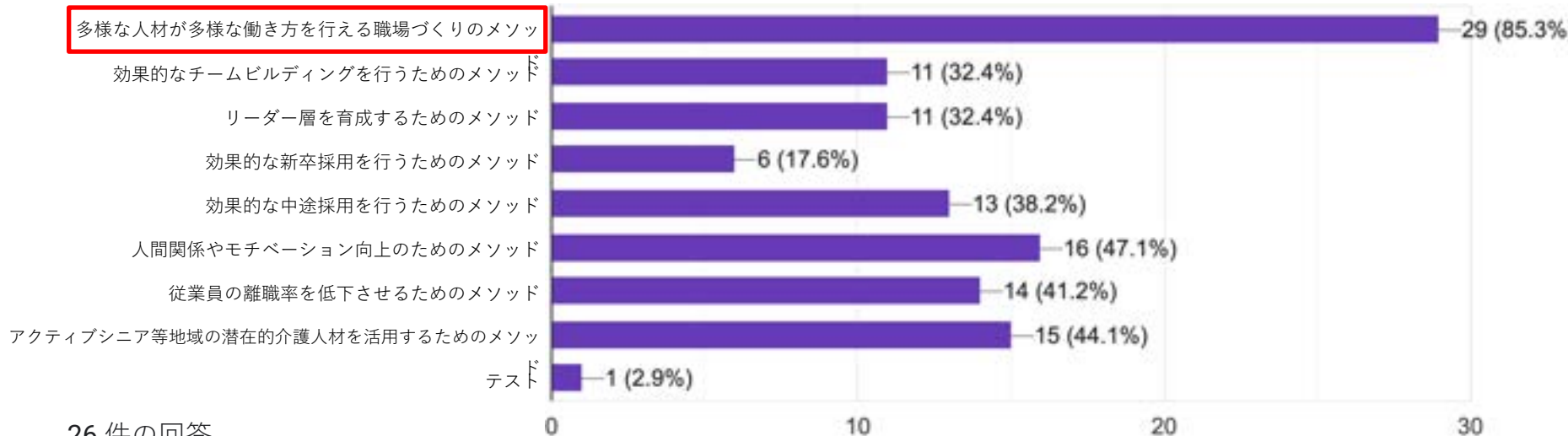
第2回「ダイバーシティ経営」



【Q8】 今回のセミナーを通じて下記の好事例のメソッドは伝わりましたか。伝わったと思うものをすべてお選びください。

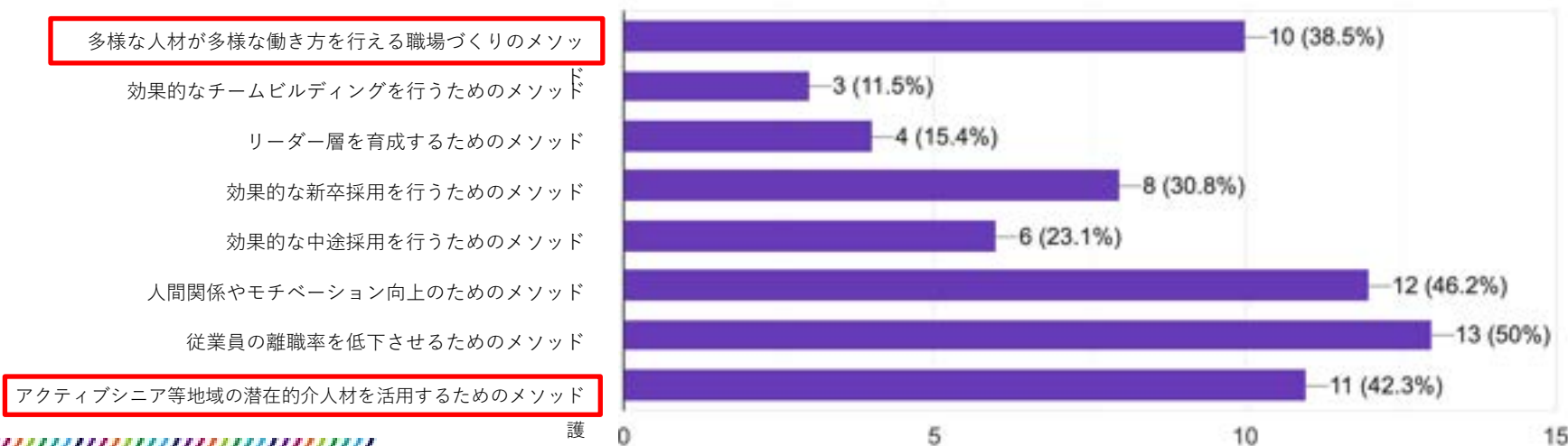
第3回 「多様な人材を生かすマネジメント術」

34 件の回答



26 件の回答

第4回 「地域密着での人材確保」



【Q8】 今回のセミナーを通じて下記の好事例のメソッドは伝わりましたか。伝わったと思うものをすべてお選びください。

29 件の回答

第5回「ボランティアの活用法」

多様な人材が多様な働き方を行える職場づくりのメソッド

効果的なチームビルディングを行うためのメソッド

リーダー層を育成するためのメソッド

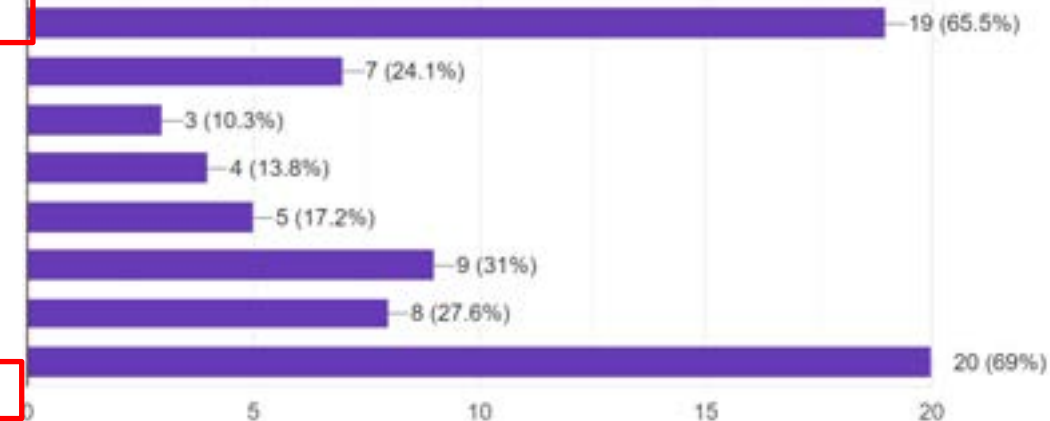
効果的な新卒採用を行うためのメソッド

効果的な中途採用を行うためのメソッド

人間関係やモチベーション向上のためのメソッド

従業員の離職率を低下させるためのメソッド

アクティブシニア等地域の潜在的介護人材を活用するためのメソッド



5. 事業対象者の介護に対する意識変容などの 事業効果まとめ

アクティブシニア向け施策

事業名	当初目標	アウトプット		アウトカム		
		指標	結果	内容	測定方法	主な測定結果
新聞掲載	4,751,459部 5回	発行部数 掲載回数	4,751,459部 5回	①②③	J-MONITOR調査	<ul style="list-style-type: none"> ・広告が理解できた：「あてはまる＋ややあてはまる」82.5% ・紙面を見て「福祉・介護の仕事」に対するイメージに変化があったか：「良くなった＋やや良くなった＋変わらない（良いまま）」64.1% ・自由回答では「介護という漠然としたネガティブな印象があるが、こういう機会があるとしっかりと中身を知ることが出来るため良い（29歳以下・男性）」、「介護の仕事は特別なものではなく、自分にも何かできることがあるのではないかと思います。介護の仕事は難しく、専門的なものというハードルが下がった気がします。（40代女性）」など、一定の意識変容が見られた。
YouTube広告	30万回再生	再生回数	492,480回	①②	Reライフ読者へのモニター調査	<ul style="list-style-type: none"> ・自由回答では「介護の仕事がとても身近に感じられた」、「自分のスキルを活かして介護の現場で元気に働いている皆さまがいることを知り、何歳になっても働くことができることを知った」など、一定の意識変容が見られた。
イベント 「人生100年時代のLIFE SHIFT」	当日視聴1,000人 アーカイブ10万回	視聴人数 再生回数	当日視聴527人 アーカイブ再生101,881回	①②③	イベント参加者へのアンケート	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺業務の理解度：「とても理解できた＋理解できた」98% ・今後機会があれば介護の仕事に就いてみたいと思ったか：「そう思う＋ややそう思う」は50.3% ・自由回答では「退職して時間の余裕ができれば、趣味の楽器演奏等で、ボランティアとして介護施設に関わりたい」、「私もいずれは介護の仕事やボランティアをやってみたい」など多くの意識変容が見られた。
Facebookページ運用	1万リーチ	リーチ数	621,556リーチ	②	閲覧者のエンゲージメント	<ul style="list-style-type: none"> ・投稿にいいね！、コメント、シェア、投稿記事へのクリック等のアクションを起こしたエンゲージメント数：5,514

■弊社事業の設定アウトカム

- ①福祉・介護への興味・関心を持つ人が増える
- ②福祉・介護の仕事内容に理解を持つ人が増える
- ③福祉・介護に対する社会的評価が高まる（イメージアップ）
- ④マネジメントを実践しようとする事業者が増える

ミドル層向け施策

事業名	当初目標	アウトプット		アウトカム		
		指標	結果	内容	測定方法	主な測定結果
ミドル層向けウェブコンテンツ	7万PV	PV数 平均滞在時間	71,463PV PC 222秒、SP 155秒	①②③	記事閲覧者へのアンケート	・介護の仕事について魅力を感じたか：「とても感じた+感じた」85.6% ・今後機会があれば介護の仕事に就いてみたいと思ったか：「そう思った+少し思った」67.8%
パンフレット「40歳からのLIFE SHIFT」	—	ダウンロード数	400 (別途1,000部を実配布)	①②③	—	—
イベント「WORKO!フェス」	当日視聴 150人	視聴人数 再生回数 採録記事PV数	当日視聴 152人 アーカイブ再生 101,471回 24,021PV	①②③	イベント参加者および記事閲覧者へのアンケート	・介護の仕事について魅力を感じたか：「とても感じた+感じた」78.0% ・今後機会があれば介護の仕事に就いてみたいと思ったか：「そう思った+少し思った」57.1%
LINE広告	4~8万PV	PV数	57,075PV			

■弊社事業の設定アウトカム

- ①福祉・介護への興味・関心を持つ人が増える
- ②福祉・介護の仕事内容に理解を持つ人が増える
- ③福祉・介護に対する社会的評価が高まる（イメージアップ）
- ④マネジメントを実践しようとする事業者が増える

介護事業者向け施策

事業名	当初目標	アウトプット		アウトカム		
		指標	結果	内容	測定方法	主な測定結果
介護事業者向けウェビナー	500人	視聴者数	457人	④	視聴者へのアンケート	<ul style="list-style-type: none"> ・セミナーを通じて多様な人材や働き方を取り入れるメソッドを理解することができたか：「理解できた+やや理解できた」97.2% ・セミナーを通じて自身の職場などで多様な人材・働き方を取り入れるための新たな取り組みを実践してみようと思ったか：「取り組みたいと思った+やや取り組みたいと思った」87.0% ※5回の平均値により算定
介護事業者向け事例集	5,000部	配布数	5,000部	④	—	—
介護事業者向けウェブコンテンツ	3万PV	PV数	42,484PV	④	記事閲覧者へのアンケート	<ul style="list-style-type: none"> ・記事を通じて多様な人材や働き方を取り入れるメソッドを理解することができたか：「理解できた+やや理解できた」100% ・記事を通じて自身の職場などで多様な人材・働き方を取り入れるための新たな取り組みを実践してみようと思ったか：「取り組みたいと思った+やや取り組みたいと思った」65.2%

■ 弊社事業の設定アウトカム

- ①福祉・介護への興味・関心を持つ人が増える
- ②福祉・介護の仕事内容に理解を持つ人が増える
- ③福祉・介護に対する社会的評価が高まる（イメージアップ）
- ④マネジメントを実践しようとする事業者が増える